3-078-808-**03** (1)

CoCoon

Channel Server
チャンネルサーバー
CSV-E77

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

必ずお読みください

ハードディスクについて

ハードディスクは衝撃、振動などに弱いため、下記を必ず守ってご使用ください（☞108ページ）。

- 衝撃を与えない。
- コンセントをさしたまま本機を動かさない。
- 振動する場所や不安定な場所では使用しない。
- 録画や再生中は、本機を動かしたり、コンセントを抜いたりしない。
- お客様ご自身で、ハードディスクの交換や増設をしない。故障の原因となります。

何らかの原因でハードディスクが故障した場合は、データの修復はできません。

ハードディスクの動作について

電源ランプが赤色に点灯していても（スタンバイモード）、番組表の受信や録画などを行うため、本機内部のハードディスクは常に動作しています。このため動作音が聞こえることがありますが故障ではありません。

大切な録画の場合は

必ず事前にためし録りをし、正常に録画・録音されていることを確認してください。

録画内容の補償はできません

本機を使用中、万一不具合により録画・録音されなかった場合の録画内容の補償については、ご容赦ください。

著作権について

著作権保護のための信号が記録されている映像は録画できません。あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

本製品は、マクロビジョン社が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されている著作権保護技術を採用しております。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可がない限り家庭用の使用に制限されています。分解、解析したり、改造したりすることも禁じられています。

録画防止機能について

別売りのチューナーなどで番組をご視聴の場合、番組に録画防止機能（コピーガード）がついている場合があります。この場合、番組によっては録画できないものがありますので、ご注意ください。

目次

とにかく使ってみよう

録る・予約する

見る

「カモン！マイキャスター」を見る

保護する・消去する

他機をつないでダビングする

その他

主な特長

ソニーでは、自分の生活パターンに合わせて、見たい番組をいつでも見られるライフスタイルMyCast（マイキャスト）を提案しています。
本機は、以下のようなマイキャスト機能をそなえています。また、ハードディスク録画ならではの便利な機能を楽しむことができます。

番組表を使う機能

Gガイドの設定が必要です（☞16ページ）。
Gガイドについて詳しくは、☞108ページをご覧ください。

MyCast

おまかせ•まる録2（☞58ページ）

あらかじめ登録したキーワードや、お客様のいろいろな操作から学んだ情報にもとづいて、本機がお好みにあった番組を自動的に選んで録画します。自分でオリジナルのキーワードを作ることもできます。

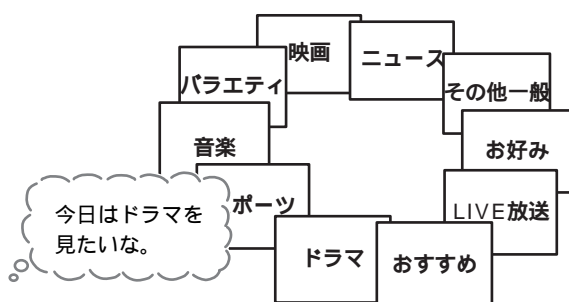
MYCASTビュー（☞85ページ）

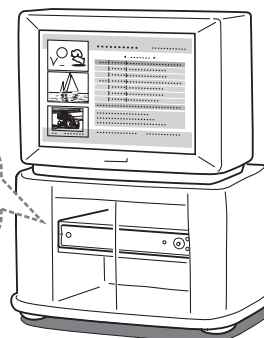
ハードディスクに録りためた番組や放送中の番組を自動的にカテゴリー別に分けて、新しいタイプの画面からかんたんに好きな番組を探せます。通常の再生画面だけでなく、高速再生やタイトル一覧の画面にも切り替えができます。

CoCoon<コクーン>*は、映像や音楽などを次々と記録して好きなときに再生できる大容量ハードディスクと、様々なネットワークサービスを利用可能にする常時接続型ネットワーク機能を搭載したホームAVゲートウェイ製品群の総称です。
本機は<コクーン>製品群のひとつです。

* COnnected COmmunity On Network（ネットワークによる"つながるコミュニティ"）

おすすめコミュニケーション（☞92ページ）

特におすすめの番組が録れたら、本体が光ってお知らせします。おすすめが役に立ったかを答えると、次はもっとお客様の好みにあった番組を録っておすすめします。お知らせに答えるときはMYCASTボタンを押すだけです。

番組表（☞64ページ）

番組表を受信し、新聞や雑誌のテレビ欄に載っている情報をテレビ画面に表示できます。番組をかんたんに探せ、録画予約も番組表からできます。

ネットワークにつないで使う機能

本機をネットワーク回線につなぐ必要があります。また、いくつかのサービスを利用するにはサービス登録が必要です（☞40ページ）。

@録画予約（☞41ページ）

携帯電話やパソコンを使って、外出先からいつでも本機の録画予約ができます。

今夜の番組の予約を忘れてしまった。
でも携帯電話から予約できるから大丈夫。

「カモン！マイキャスター」（☞98ページ）

ネットワーク回線を使って、いろいろ便利な機能を提供するポータルサイト、「カモン！マイキャスター」を本機で見られます。

さらにこんなことができます。

- ソニーのプラズマテレビとつないでテレビと本機を一緒に操作できる（☞15ページ）
- 他の録画機器につないでテープやディスクにダビングできる（☞105ページ）
- AVマウス付きのソニーのBSデジタルチューナー内蔵テレビとつないでBSデジタル放送を録れる（☞81ページ）
- リモコンで各社のテレビを操作できる（☞32ページ）

ハードディスク録画ならではの機能

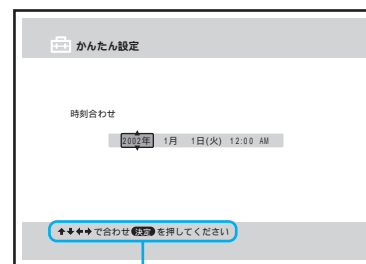
ハードディスク録画（☞58ページ）

160Gバイトの大容量ハードディスクに、番組をたっぷり最大300タイトル録れます。ビデオテープのように面倒なテープ管理も要りません。また、録画中のタイトルを最初から再生したり（追いかけ再生）、おまかせ•まる録で2つの番組を同時に録ったり（2番組同時自動録画）、見ている番組を録りながら別の番組を予約録画する（裏番組録画）こともできます。

TVポーズ、プレイバック機能（☞93ページ）

放送中の番組も、録画した番組のように場面を一時停止したり、もう一度見たい場面をさかのぼって見られます。急な来客や電話があっても、見たいシーンを見逃しません。

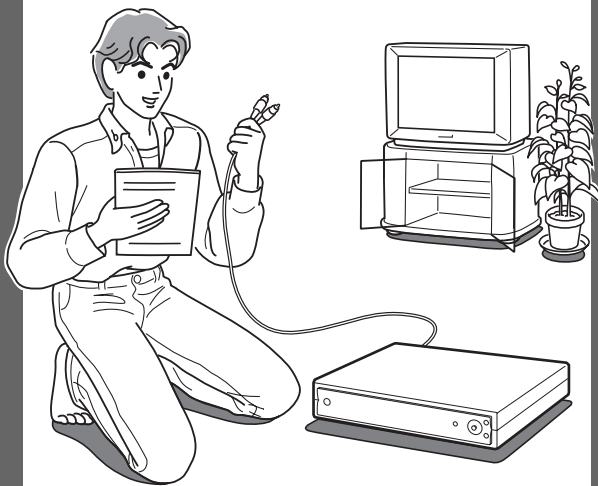
操作ガイドの見かた

画面やメッセージの下部には操作ガイドが表示されます。操作ガイドでは、画面やメッセージでできる操作を説明しています。

操作ガイド

操作ガイドの絵は、次の動作を示します。
↑↓←→：矢印ボタンを押す。
決定：絵に書かれている名前のボタンを押す（例：決定ボタン）。

接続と準備

本機をお使いいただくために

ここでは、本機を使用するために最低限必要なアンテナやテレビなどとの接続および、時計やチャンネル合わせなどの準備について説明します。
さらに、CATV（ケーブルテレビ）やBS放送、BSデジタルやCS放送などをお楽しみいただける別売りの機器とのつなぎかたも説明しています。

設置についてのご注意

設置の際には、本体の両側にそれぞれ2センチメートル以上のすきまを空けてください。本体底面には通風孔があります。空気の流れが悪くなると、内部に熱がこもって本体内部の温度上昇の原因となることがあります。
また、本体の上面や周囲にビデオテープなどの熱に弱いものを置かないでください。

接続と準備の流れ

準備**1**～**7**まで済ませれば、本機を使用できる状態になります。

準備1：付属品を確かめる ☞7ページ

準備2：リモコンを準備する ☞7ページ

準備3：アンテナとテレビにつなぐ ☞9ページ

準備4：映像・音声コードをつなぐ ☞13ページ

準備5：電源コードをつなぐ ☞16ページ

準備6：かんたん設定をする ☞16ページ

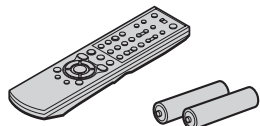
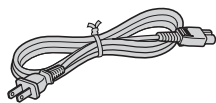
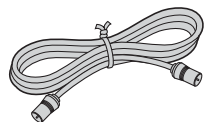
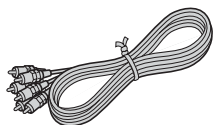
準備7：チャンネルの設定を確認する ☞23ページ

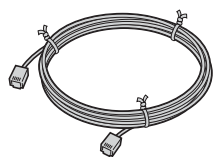
カモン！マイキャスターサービスをご利用になるには

「接続と準備　カモン！マイキャスターサービスをお使いいただくために」（☞40ページ）をご覧になり、本機のネットワーク回線の接続と設定、ユーザー登録を行ってください。

準備1：付属品を確かめる

箱を開けたら、付属品がそろっているか確かめてください。

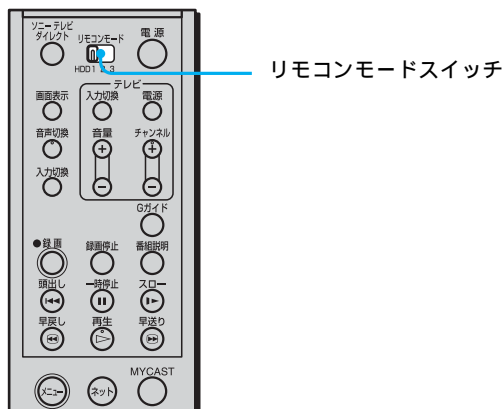
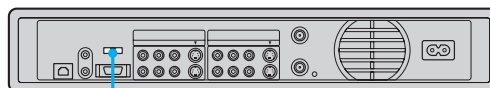
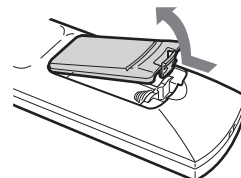
リモコン（1個）と
単3形（R6）マンガン乾電池（2個）

電源コード（1本）

F型コネクター付き同軸ケーブル（1本）

映像・音声コード（1本）

S映像コード（1本）

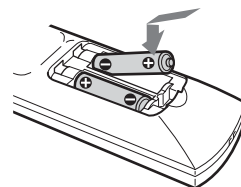
ネットワークケーブル（イーサネットケーブル：ストレート、7m）（1本）

取扱説明書
カモン！マイキャスターサービス　ユーザーカード
安全のために
ソニーご相談窓口のご案内
保証書　**（各1部）**

ちょっと一言

• ネットワークに接続しなくても本機をご使用になれますが、接続するとカモン！マイキャスターサービスが利用できるようになります。接続のしかた、カモン！マイキャスターサービスについて詳しくは、「接続と準備　カモン！マイキャスターサービスをお使いいただくために」（☛40ページ）をご覧ください。

準備2：リモコンを準備する

リモコンに乾電池を入れ、リモコンモードを確認します。

1　裏面のフタを開ける。

2　単3形（R6）乾電池を2個入れ、フタを閉める。

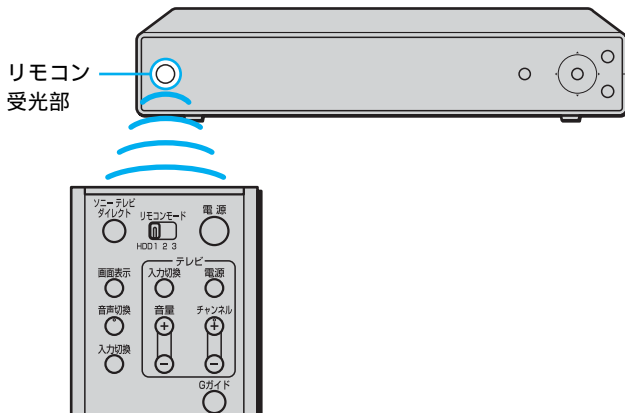
必ずイラストのように⊖極側から電池を入れてください。

⊕と⊖の向きを正しく

3　リモコンと本体のリモコンモードが合っているか確認する。

リモコンモードスイッチを同じ数字に合わせていないとリモコンを使えません。

次のページにつづく

準備2：リモコンを準備する（つづき）

リモコンを使うときは、リモコンを本体のリモコン受光部に向けて操作します。

ちょっと一言

- リモコンを操作できる距離が短くなったら、2個とも新しい乾電池に交換してください。
- リモコンの乾電池を交換したときは、テレビのメーカー番号（☛32ページ）を合わせなおしてください。

ご注意

- 付属のリモコンは本機専用です。他機には使用できません。

⚠注意

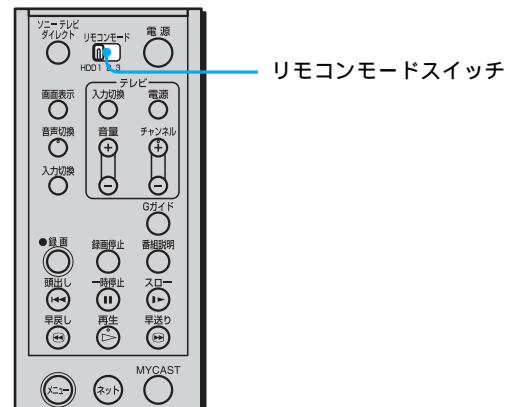
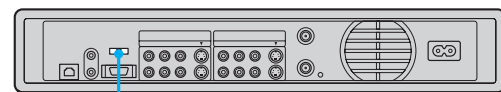
新しい乾電池と使用した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください

乾電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

リモコンを長時間使用しないとき、乾電池を使い切ったときは、リモコンから取り出しておいてください

乾電池を入れたままにしておくと、放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。

2台以上のソニーのチャンネルサーバーを使う

リモコンのリモコンモードスイッチを切り換えると、付属のリモコンで2台以上のチャンネルサーバーを操作することができます。
操作したいチャンネルサーバーだけが反応するように、チャンネルサーバーごとに別のリモコンモードを設定します。
本機のリモコンモードは、お買い上げ時には「HDD1」に設定されています。

リモコンのリモコンモードスイッチを切り換えて、リモコンモードを選ぶ。

操作したいチャンネルサーバーの本体のリモコンモードにあわせます。
たとえば、本機を操作する場合は「HDD1」に切り換えます。

本体のリモコンモードを変更するには

お使いのチャンネルサーバーの本体のリモコンモードが同じときは、本体後面のリモコンモードスイッチで別のモードを選び、本機のリモコンモードを変更してください。

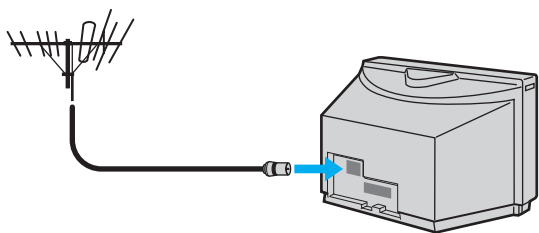
ちょっと一言

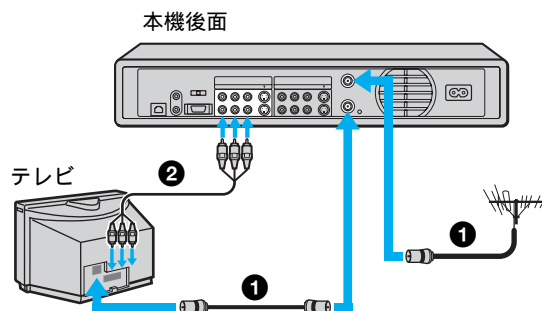
- 本体のリモコンモードスイッチに合わせて同梱のリモコンモードシールを本体前面に貼ると、本体のリモコンモードを確認しやすくなります。

準備3：アンテナとテレビにつなぐ

テレビにつながっているアンテナ線をはずして、本機につなぎます。
映像・音声入力端子がないテレビと本機をつなぐことはできません。

ソニーのフラットパネルデジタルテレビ（プラズマテレビ）KDE-P50HX1/P42HX1とつなぐときは、☞15ページをご覧ください。

テレビだけを使っていたとき

本機とテレビを使うには

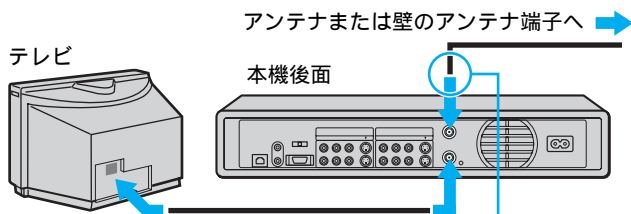
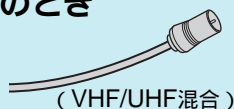
❶ アンテナ線をつなぐ（☞下）
❷ 映像・音声コードをつなぐ（☞13ページ）

アンテナ線をつなぐ

テレビやお手持ちのビデオにアンテナ線がつながっている場合は、はずして本機につなぎなおします。

アンテナ線の形に合わせて、次のⒶ～Ⓔのつなぎかたを選んでください。

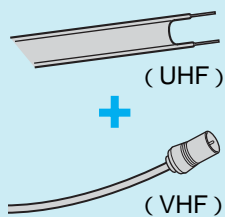
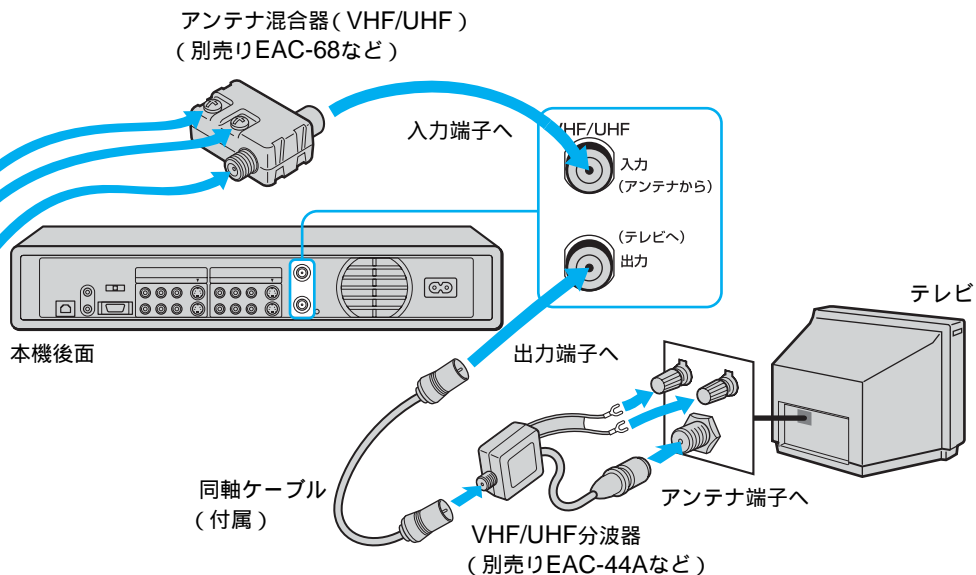
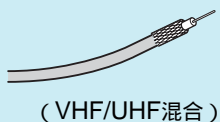
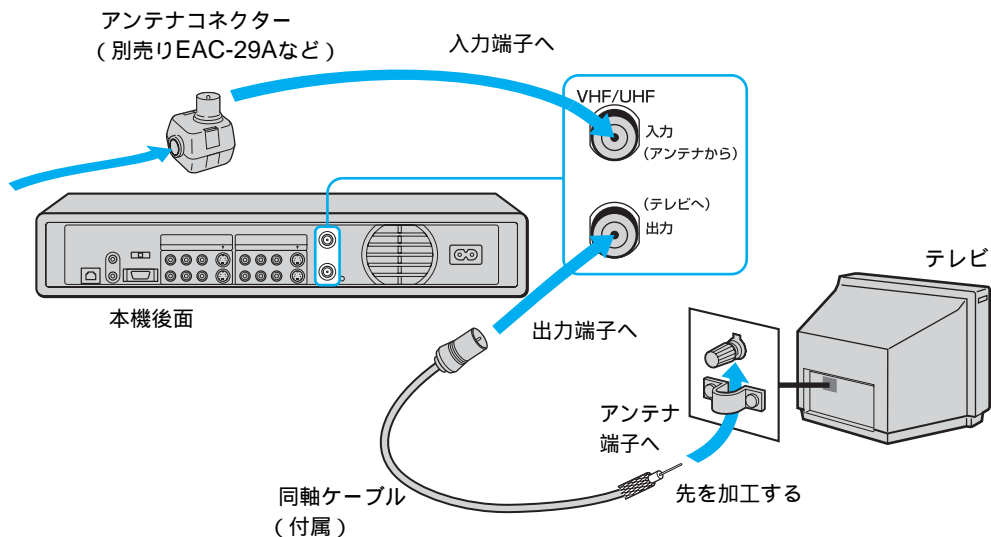
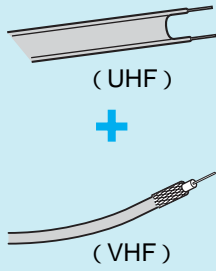
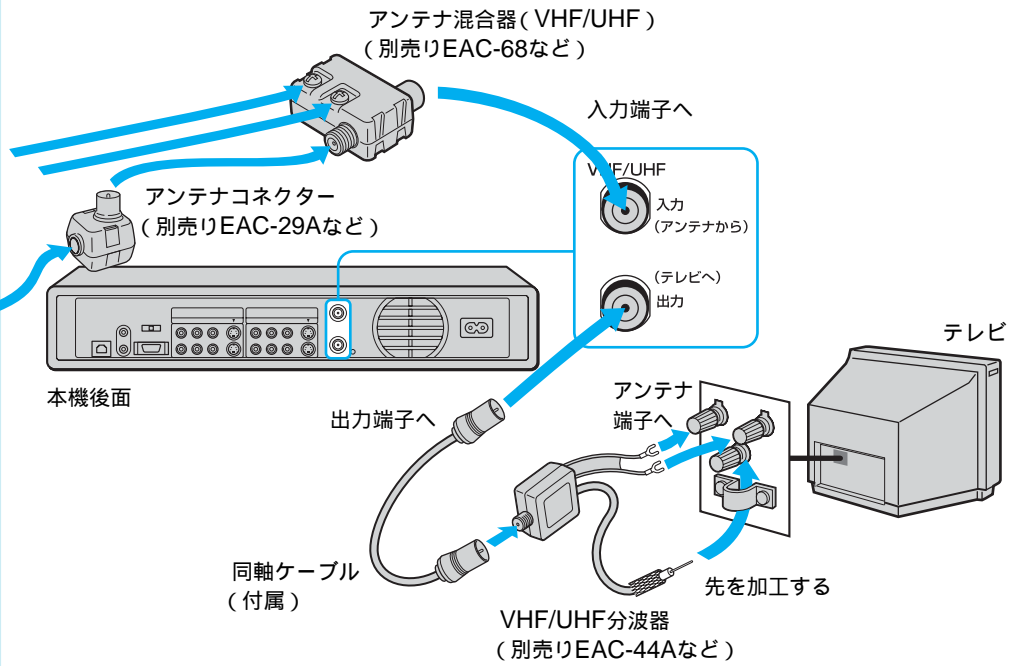
ちょっと一言

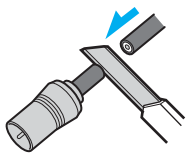
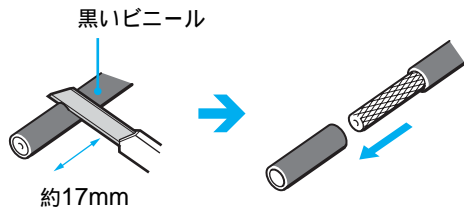
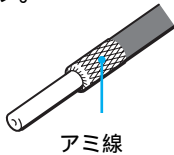
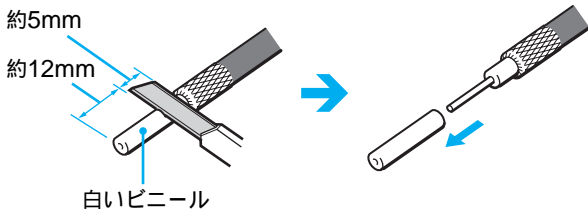
- 次のときは別売りのアンテナブースターを、本機とアンテナの間につないでください。
  – 電波が弱く画面にチラつきがあるとき
  – 2台以上のビデオにアンテナをつなぐとき
- 本書に記載されている別売りのアクセサリーは、2002年10月現在の推奨です。万一、品切れや生産終了のときはご容赦ください。

該当する接続がないときは、テクニカルインフォメーションセンター（☞裏表紙）にお問い合わせください。

Ⓐプラグ付き同軸ケーブルのとき

（VHF/UHF混合）

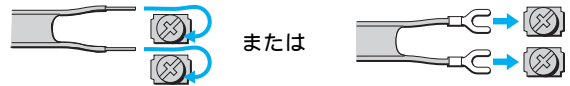
マンションなどの共同受信システムなどで、壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合のときはⒺ（☞12ページ）をご覧ください。

次のページにつづく

準備3：アンテナとテレビにつなぐ（つづき）

同軸ケーブルの先を加工する

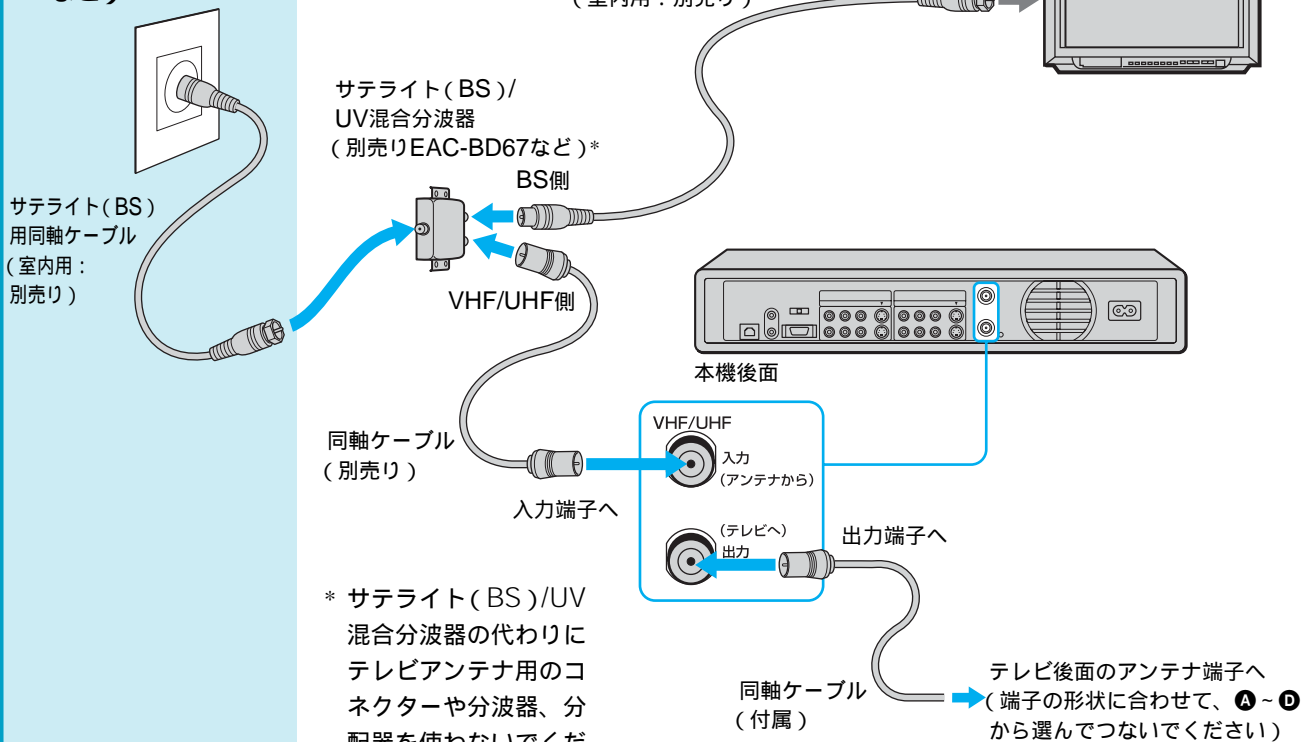
1 プラグが付いているときは、切り取る。

2 外側の黒いビニールだけにすじを入れて切り取る。

3 アミ線を折り返す。

4 芯線にキズをつけないように、内側の白いビニールにすじを入れて切り取る。

フィーダー線をつなぐ

1 ネジをゆるめる。

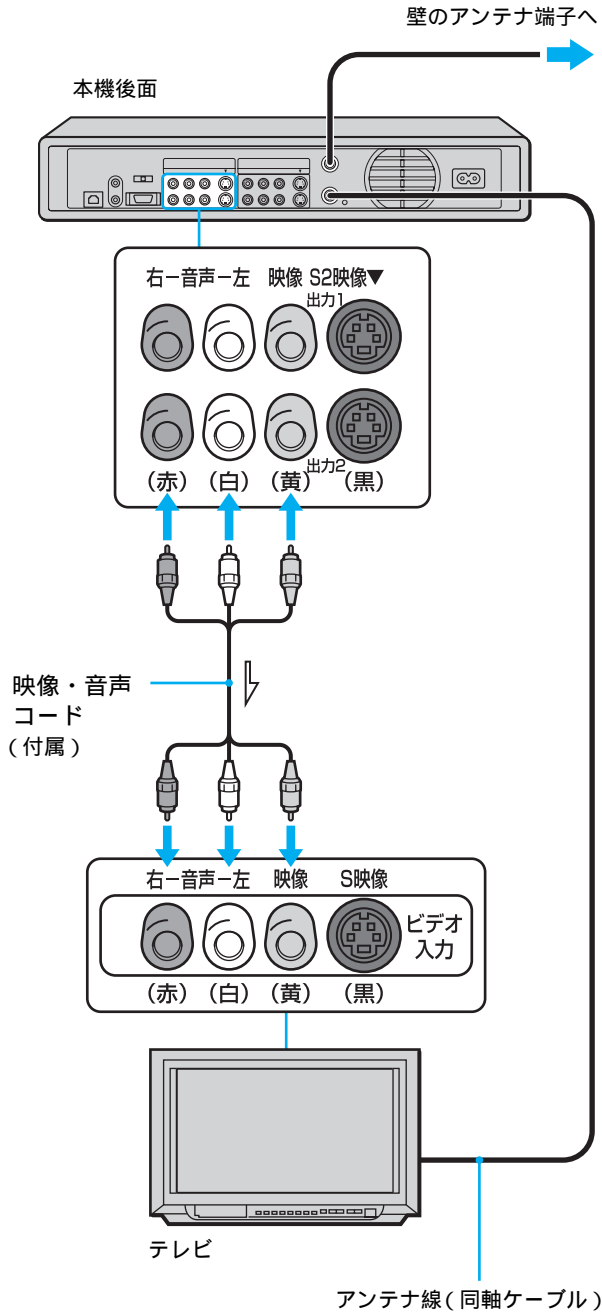
2 芯線を巻き付ける。

3 ネジをしめる。

ご注意

• 画像の乱れを防ぐために
– 本機の上にテレビを直接置かないでください。
– アンテナ線はなるべく短くし、本機から離してください。特にフィーダー線は同軸ケーブルにくらべて雑音電波などの影響を受けやすいため、本機から離してください。
• ケーブルを加工する際には、刃物の扱いに充分ご注意ください。

次のページにつづく

＊ サテライト（BS）/UV混合分波器の代わりにテレビアンテナ用のコネクターや分波器、分配器を使わないでください。きれいに受信できません。

準備4：映像・音声コードをつなぐ

本機の出力端子とテレビの入力端子を付属の映像・音声コードでつなぎます。

⇀：映像・音声信号の流れ

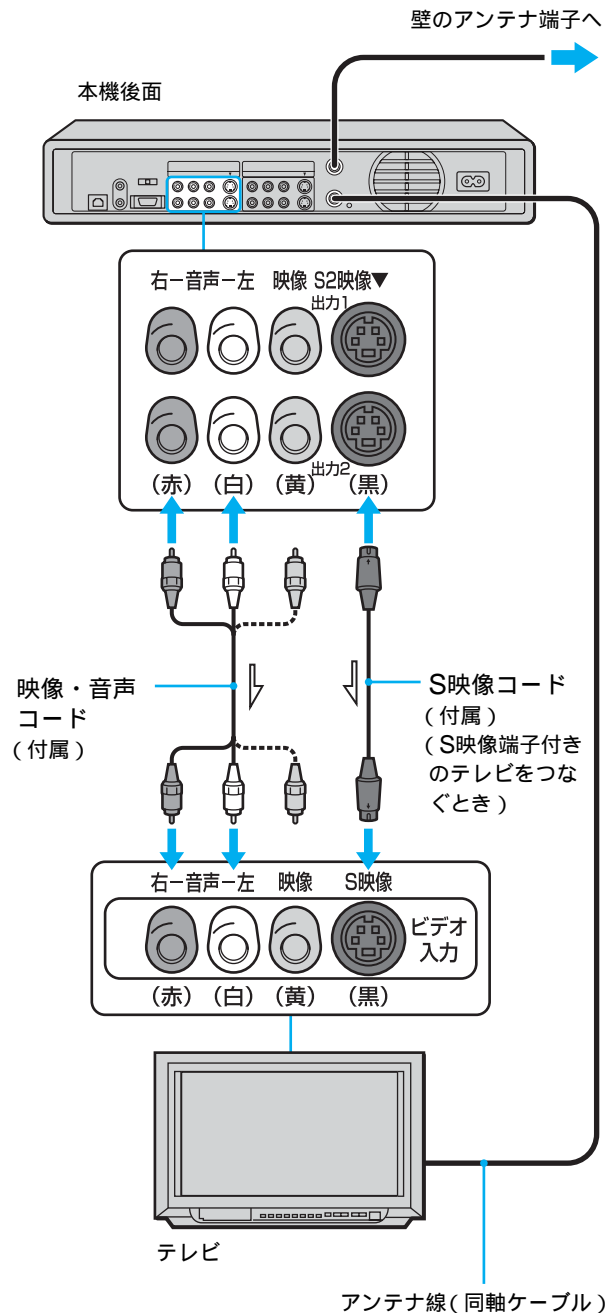
本機で録画したタイトルを見るときは

つないだテレビの端子（「ビデオ1」、「ビデオ2」など）をテレビの入力切り換えで選びます。

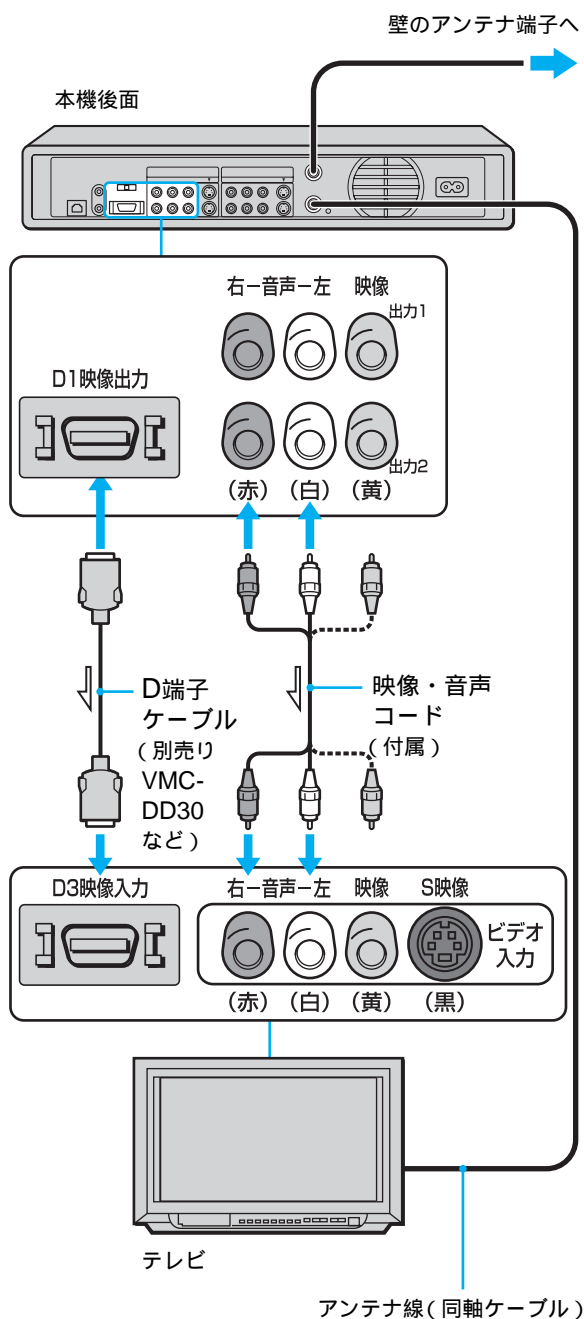
S映像入力端子があるテレビとつなぐときは

S映像コードを使うと、よりきれいな映像が楽しめます。このとき、映像・音声コードの映像端子（黄）はつなぎません。

⇀：映像・音声信号の流れ

次のページにつづく

準備4：映像・音声コードをつなぐ（つづき）

D映像入力端子があるテレビとつなぐときは

D端子ケーブル（別売り）を使って本機のD1映像出力端子につなぎます。ケーブル1本で簡単にコンポーネント映像で接続でき、映像本来の色を忠実に再現します。

：映像・音声信号の流れ

コンポーネント入力端子（Y、PB/CB、PR/CR）があるテレビとつなぐときは

D端子ピンケーブル（別売り）を使って、本機のD1映像出力端子につなぎます。輝度と色差信号がそれぞれ独立して出力されるので、映像本来の色を忠実に再現します。

BSチューナー内蔵テレビとつなぐときは

本機はBSチューナーを内蔵していませんが、BSチューナー内蔵テレビやBSチューナーのBS出力端子とつなぐと、BS放送の録画ができます。S映像出力端子付きのテレビとつなぐときは、S映像コードをつなぎます。詳しくは、「別売りのチューナーをつなぐ」（☞29ページ）をご覧ください。

ちょっと一言

- 本機のD1映像出力端子は、D1、D2、D3、およびD4映像入力端子のどれとでもつなげます。
- テレビの音声入力端子が1個しかない場合は、別売りの映像・音声コードVMC-910MSなどでつないでください。
- 本書に記載されている別売りのアクセサリーは、2002年10月現在の推奨です。万一、品切れや生産終了のときはご容赦ください。

ソニーのフラットパネルデジタルテレビ（プラズマテレビ）KDE-P50HX1/P42HX1とつなぐときは

次の接続をします。テレビの取扱説明書もあわせてご覧ください。

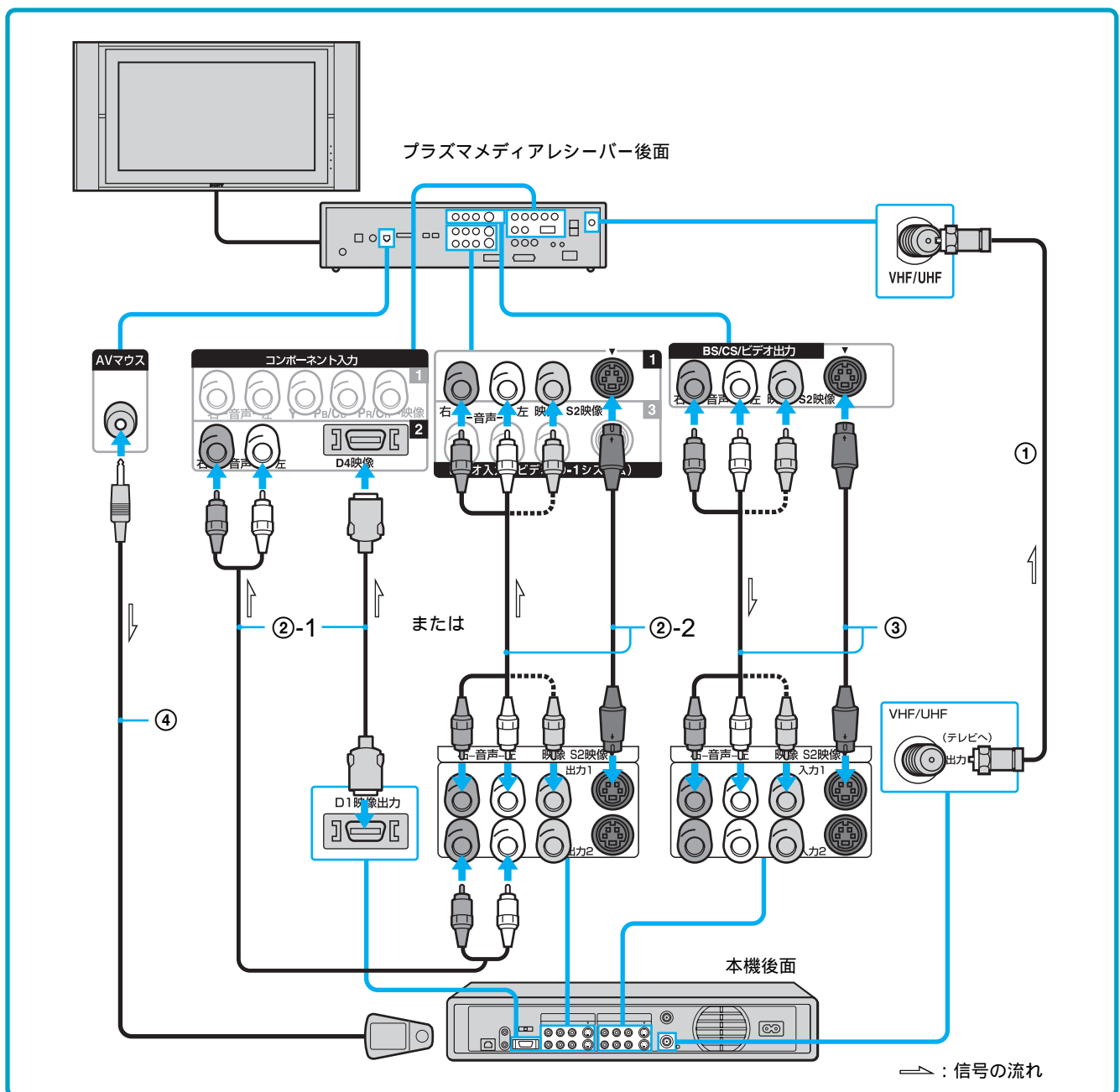
① **アンテナ線をつなぐ**（☞9ページ）

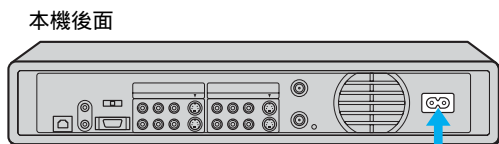
② **映像・音声コードを出力端子につなぐ**（☞13ページ）

②-1 D1映像出力端子に、D端子ケーブル（別売り）を使ってつなぎます。映像本来の色を忠実に再現します。

②-2 S2映像出力端子または映像出力端子に、S映像コード（付属）または映像・音声コード（付属）を使ってつなぎます。

③ **映像・音声コードを入力端子につなぐ**（☞29ページ）
テレビに内蔵されたBSデジタルチューナーからの映像を録画するためにつなぎます。

④ AV**マウスをつなぐ**
テレビに付属しているAVマウスを使って、本機とテレビを連動して予約録画する（☞81ページ）ためにつなぎます。接続について詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

準備5：電源コードをつなぐ

電源コードは必ず、すべての接続が終わってからつないでください。

これで接続は終わりです。準備6に進んで、かんたん設定をしてください。

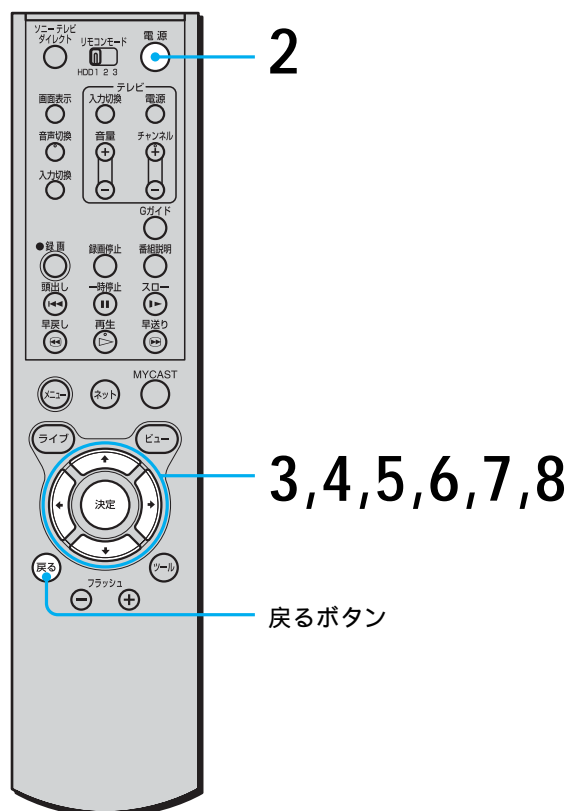
ご注意
- 電源コードをつないだ後は、本機を持ち上げたり移動したりしないでください。故障の原因になります。

カモン！マイキャスターサービスをご利用になるには

以上の接続に加えて☞40ページからの「接続と準備　カモン！マイキャスターサービスをお使いいただくために」を行います。

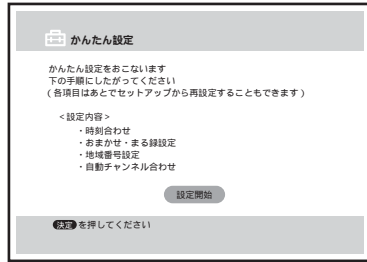
準備6：かんたん設定をする
(時刻合わせ、Gガイド、チャンネル合わせ、おまかせ•まる録)

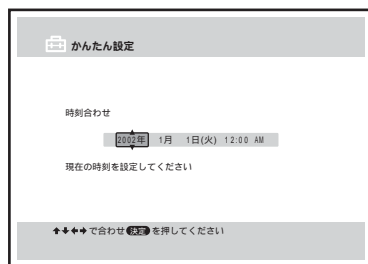
時刻合わせおよびGガイド、自動チャンネル合わせ、おまかせ•まる録の設定をまとめてできます。

本機をお使いになる前に、かんたん設定を最後まで行ってください。かんたん設定を途中でやめたときは、もう一度電源を入れなおすと、かんたん設定が始まります。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビを本機につないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。**

2 電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。

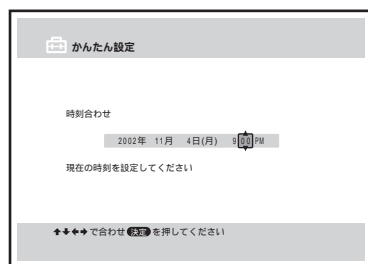
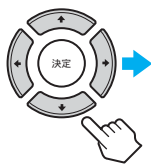
しばらくすると、「かんたん設定」画面が出ます。

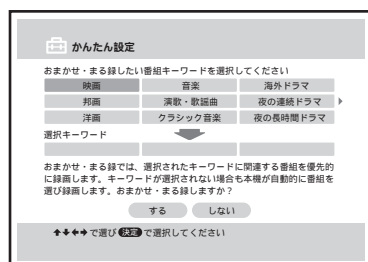
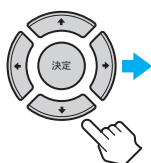
テレビ画面

3 決定ボタンを押す。

時刻合わせの画面が出ます。

4 時刻を合わせる。

1 ←/→で項目を選び、↑/↓で合わせる。

年、月、日、時、分を順に合わせていきます。

時刻が間違っていると、予約録画が正しく行われません。時刻は正しく合わせてください。

2 時報と同時に決定ボタンを押す。

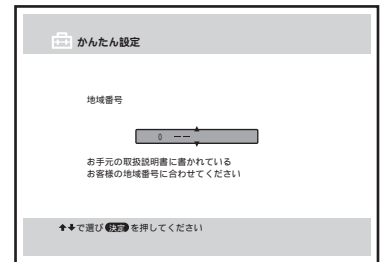
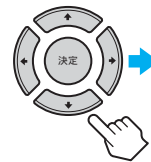
おまかせ•まる録の設定画面が出ます。

5 ←/↑/↓/→で自動録画したいキーワードを選んで、決定ボタンを押す。

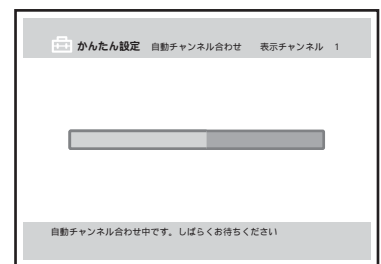
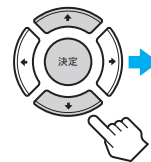
選んだキーワードが「選択キーワード」欄に表示されます。3つまで選べます。番組表の中から設定したキーワードがあてはまる番組を検索し、自動的に好みにあった番組を録画することができます。

ここでキーワードの設定をしなくてもあとからメニューの「おまかせ•まる録」でキーワードの設定をすることができます（☞60ページ）。

6 ←/↑/↓/→で「する」を選んで、決定ボタンを押す。

自動録画したくないときは、「しない」を選びます。「しない」を選んでもあとから自動録画するように設定できます。

地域番号の画面が出ます。

7 「Gガイド地域番号・放送局表」（☞19〜22ページ）からお住まいの地域の地域番号を選び、↑/↓で指定して、決定ボタンを押す。

地域番号の設定終了後、自動チャンネル合わせが行われます。

自動チャンネル合わせを行うと、番組表のデータを送信する放送局とデータの取得時刻が自動的に設定されます。放送局などの都合で変更がない限り、設定を手動で変更する必要はありません。

自動チャンネル合わせが終わると、ネットワークの接続をおすすめする画面が出ます。

次のページにつづく

準備6：かんたん設定をする（つづき）

8 **決定ボタンを押す。**
かんたん設定が終了します。

1つ前の手順に戻るには

設定中に、戻るボタンを押します。

CATVを受信しているときは

かんたん設定終了後に、本機で受信できるCATVのチャンネルを追加してください（☞29ページ）。

選んだキーワードを削除するには

「選択キーワード」から↑/↓/←/→で削除したいキーワードを選び、決定ボタンを押します。サブメニュー画面が出るので、「削除」を選び決定ボタンを押します。

ちょっと一言

- 「かんたん設定」が正常に行なわれると、次に電源を入れたときには「かんたん設定」画面は出ません。もう一度設定しなおすときなどは、本機で録画などをしていないときに、メニューから「セットアップ」を選び、「かんたん設定」を選びます。
- 「時刻合わせ」、「Gガイド設定」、「チャンネル合わせ」はメニューの「セットアップ」でも設定できます。「おまかせ•まる録」はメニューの「おまかせ•まる録」でも設定できます。
- 手順**6**で「する」を選んだ場合は、手順**5**で選んだキーワードにあてはまる番組がないときや、キーワードを選んでいないときも、本機がおすすめする番組を自動で録画することができます。
- 受信したNHK教育テレビで時計の自動補正（ジャストクロック）を行います（☞34ページ）。
- 手順**5**で選んだキーワードは、メニューの「おまかせ•まる録」の「おまかせ設定」で確認できます（☞60ページ）。
- ネットワークの設定は、メニューの「セットアップ」の「ネットワーク設定」から行います。

ご注意

- 年、月、日、時、分が間違っていると、希望の日時に予約録画されません。
- かんたん設定をすると、それまでに「おまかせ•まる録」で設定したキーワードはすべて削除されます。
- かんたん設定をした後で、時計の自動補正（ジャストクロック）が働かないときは、手動でジャストクロックの設定をしてください（☞34ページ）。

こんなときは

本機の電源が入らない

→電源コードを正しくつないでください（☞16ページ）。

リモコンで操作できない

→乾電池の⊕と⊖を正しい向きで入れてください（☞7ページ）。
→本体とリモコンのリモコンモードを合わせてください（☞8ページ）。

かんたん設定の画面が出ない

→映像・音声コードやアンテナ線の接続が正しいか、プラグが端子にしっかり差し込まれているかを確認してください（☞9、13ページ）。
→テレビの入力を本機につないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。

地域番号を選ぶ

本機をお使いになるには、お住まいの地域の地域番号を入れて、Gガイドの設定をする必要があります。地域番号とは、同じ放送局でも地域によってチャンネルが違うため、その地域で番組や番組表を受信できるチャンネルを設定するための番号です。「準備**6**：かんたん設定をする」の手順**7**（☞17ページ）で、お住まいの地域の地域番号を右の「Gガイド地域番号・放送局表」から選んで入れてください。

選ぶ地域番号を迷ったときは

お住まいの地域の放送局をより多く含んでいる地域番号を選びます。お住まいの地域の放送局は、新聞のテレビ欄などで確認できます。

ご注意

- 番組表（Gガイド）は、お住まいの地域や電波状態によって受信できないことがあります。番組表のデータを送信している放送局（ホスト局）については、次の「Gガイド地域番号・放送局表」と「番組表について」（☞108ページ）をご覧ください。
- 番組表のデータは、地域ごとに特定の放送局（ホスト局）から送信されています（☞108ページ）。地域番号を設定すると、その地域のホスト局が番組表取得チャンネルとして自動的に設定されますが、ホスト局の都合により、手動での変更が必要になることがあります（☞35ページ）。
- 番組表のデータは、Gガイドのサービス会社（☞108ページ）により提供されています。そのため、「Gガイド地域番号・放送局表」の放送局と、番組表に表示される放送局が異なることがあります。
- かんたん設定が終わった後に最初の番組表を確実に取得するには、午前10時半から午後3時半の間に予約録画を行ったり、メニューのセットアップ画面を開かないでください。

Gガイド地域番号・放送局表

●の付いている放送局（ホスト局）から番組表のデータが送信されています（2002年10月現在）。

表の中の文字の見かた

現在お住まいの地域

札幌　1

地域番号
「準備**6**：かんたん設定をする」の手順**7**（☞17ページ）で入れる番号

例：本機を3チャンネルにすると、
NHK総合（識別番号336）が映る

336→3（NHK総合）

放送局名

ガイドチャンネル
Gガイドのための放送局の識別番号

受信チャンネル
画面に映るチャンネル（一般的に「チャンネル」と呼ばれています）

都道府県	地域名	地域番号	放送局のガイドチャンネルと受信チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
北海道	札幌	1	336→3（NHK総合） 257→1（北海道放送）● 291→35（北海道テレビ） 273→17（テレビ北海道）	346→12（NHK教育） 261→5（札幌テレビ） 283→27（北海道文化）
	小樽	2	336→11（NHK総合） 257→9（北海道放送）● 291→4（北海道テレビ） 273→24（テレビ北海道）	346→2（NHK教育） 261→7（札幌テレビ） 283→26（北海道文化）
	旭川	3	336→9（NHK総合） 257→11（北海道放送）● 291→39（北海道テレビ） 273→33（テレビ北海道）	346→2（NHK教育） 261→7（札幌テレビ） 283→37（北海道文化）
	名寄	4	336→4（NHK総合） 257→10（北海道放送）● 291→24（北海道テレビ） 273→33（テレビ北海道）	346→12（NHK教育） 261→6（札幌テレビ） 283→26（北海道文化）
	稚内	5	336→28（NHK総合） 257→10（北海道放送）● 291→24（北海道テレビ） 273→33（テレビ北海道）	346→30（NHK教育） 261→22（札幌テレビ） 283→26（北海道文化）
	室蘭	6	336→9（NHK総合） 257→11（北海道放送）● 291→39（北海道テレビ） 273→29（テレビ北海道）	346→2（NHK教育） 261→7（札幌テレビ） 283→37（北海道文化）
	苫小牧	7	336→51（NHK総合） 257→55（北海道放送）● 291→61（北海道テレビ） 273→47（テレビ北海道）	346→49（NHK教育） 261→57（札幌テレビ） 283→53（北海道文化）
	函館	8	336→4（NHK総合） 257→6（北海道放送）● 291→35（北海道テレビ） 273→21（テレビ北海道）	346→10（NHK教育） 261→12（札幌テレビ） 283→27（北海道文化）
	帯広	9	336→4（NHK総合） 257→6（北海道放送）● 291→34（北海道テレビ）	346→12（NHK教育） 261→10（札幌テレビ） 283→32（北海道文化）
	釧路	10	336→9（NHK総合） 257→11（北海道放送）● 291→39（北海道テレビ） 273→29（テレビ北海道）	346→2（NHK教育） 261→7（札幌テレビ） 283→41（北海道文化）
	網走	11	336→3（NHK総合） 257→1（北海道放送）● 291→35（北海道テレビ）	346→12（NHK教育） 261→5（札幌テレビ） 283→27（北海道文化）
	北見	12	336→9（NHK総合） 257→53（北海道放送）● 291→61（北海道テレビ）	346→2（NHK教育） 261→7（札幌テレビ） 283→59（北海道文化）
青森	青森（弘前）	13	592→3（NHK総合） 513→1（青森放送） 290→34（青森朝日）	602→5（NHK教育） 294→38（青森テレビ）●
	八戸	14	592→9（NHK総合） 513→11（青森放送） 290→31（青森朝日）	602→7（NHK教育） 294→33（青森テレビ）●
	むつ	15	592→4（NHK総合） 513→10（青森放送） 290→56（青森朝日）	602→12（NHK教育） 294→58（青森テレビ）●

次のページにつづく

準備6：かんたん設定をする（つづき）

都道府県	地域名	地域番号	放送局のガイドチャンネルと受信チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
岩手	盛岡	16	848→4（NHK総合） 262→6（岩手放送）● 289→33（岩手めんこい）	858→8（NHK教育） 547→35（テレビ岩手） 276→31（岩手朝日テレビ）
	釜石	17	848→2（NHK総合） 262→10（岩手放送）● 289→60（岩手めんこい）	858→12（NHK教育） 547→58（テレビ岩手） 276→62（岩手朝日テレビ）
	二戸	18	848→5（NHK総合） 262→2（岩手放送）● 289→29（岩手めんこい）	858→12（NHK教育） 547→37（テレビ岩手） 276→27（岩手朝日テレビ）
宮城	仙台	19	1104→3（NHK総合） 769→1（東北放送）● 546→34（宮城テレビ）	1114→5（NHK教育） 268→12（仙台放送） 288→32（東日本放送）
	石巻	20	1104→51（NHK総合） 769→59（東北放送）● 546→55（宮城テレビ）	1114→49（NHK教育） 268→57（仙台放送） 288→61（東日本放送）
	気仙沼	21	1104→2（NHK総合） 769→4（東北放送）● 546→37（宮城テレビ）	1114→10（NHK教育） 268→6（仙台放送） 288→43（東日本放送）
秋田	秋田	22	1360→9（NHK総合） 267→11（秋田放送） 287→31（秋田朝日）	1370→2（NHK教育） 293→37（秋田テレビ）●
	大館	23	1360→4（NHK総合） 267→6（秋田放送） 287→59（秋田朝日）	1370→8（NHK教育） 293→57（秋田テレビ）●
	大曲	24	1360→45（NHK総合） 267→47（秋田放送） 287→41（秋田朝日）	1370→43（NHK教育） 293→51（秋田テレビ）●
山形	山形	25	1616→8（NHK総合） 266→10（山形放送） 292→36（テレビユー山形）●	1626→4（NHK教育） 550→38（山形テレビ） 286→30（さくらんぼテレビ）
	鶴岡（酒田）	26	1616→3（NHK総合） 266→1（山形放送） 292→22（テレビユー山形）●	1626→6（NHK教育） 550→39（山形テレビ） 286→24（さくらんぼテレビ）
	米沢	27	1616→52（NHK総合） 266→54（山形放送） 292→56（テレビユー山形）●	1626→50（NHK教育） 550→58（山形テレビ） 286→60（さくらんぼテレビ）
福島	福島（郡山）	28	1872→9（NHK総合） 523→11（福島テレビ） 803→35（福島放送）	1882→2（NHK教育） 545→33（福島中央） 543→31（テレビユー福島）●
	いわき	29	1872→4（NHK総合） 523→8（福島テレビ） 803→60（福島放送）	1882→10（NHK教育） 545→58（福島中央） 543→62（テレビユー福島）●
	会津若松	30	1872→1（NHK総合） 523→6（福島テレビ） 803→41（福島放送）	1882→3（NHK教育） 545→37（福島中央） 543→47（テレビユー福島）●
茨城	水戸	31	2128→44（NHK総合） 260→42（日本テレビ） 264→38（フジテレビ） 524→32（テレビ東京） 270→14（東京メトロポリタン）	2138→46（NHK教育） 518→40（TBSテレビ）● 522→36（テレビ朝日） 302→39（千葉テレビ）
	日立	32	2128→52（NHK総合） 260→54（日本テレビ） 264→58（フジテレビ） 524→62（テレビ東京） 270→14（東京メトロポリタン）	2138→50（NHK教育） 518→56（TBSテレビ）● 522→60（テレビ朝日） 302→39（千葉テレビ）
栃木	宇都宮	33	2128→29（NHK総合） 260→25（日本テレビ） 264→21（フジテレビ） 524→17（テレビ東京） 270→14（東京メトロポリタン）	2138→27（NHK教育） 518→23（TBSテレビ）● 522→19（テレビ朝日） 535→31（とちぎテレビ）
	矢板	34	2128→51（NHK総合） 260→53（日本テレビ） 264→57（フジテレビ） 524→61（テレビ東京） 270→14（東京メトロポリタン）	2138→49（NHK教育） 518→55（TBSテレビ）● 522→59（テレビ朝日） 535→31（とちぎテレビ）
群馬	前橋（伊勢崎・高崎）	35	2128→52（NHK総合） 260→54（日本テレビ） 264→58（フジテレビ） 524→62（テレビ東京） 806→38（テレビ埼玉）	2138→50（NHK教育） 518→56（TBSテレビ）● 522→60（テレビ朝日） 270→14（東京メトロポリタン） 304→48（群馬テレビ）
	桐生	36	2128→43（NHK総合） 260→39（日本テレビ） 264→35（フジテレビ） 304→41（群馬テレビ） 270→14（東京メトロポリタン）	2138→45（NHK教育） 518→37（TBSテレビ）● 522→33（テレビ朝日） 524→31（テレビ東京） 806→38（テレビ埼玉）
埼玉	さいたま	37	2128→1（NHK総合） 260→4（日本テレビ） 264→8（フジテレビ） 524→12（テレビ東京） 270→14（東京メトロポリタン）	2138→3（NHK教育） 518→6（TBSテレビ）● 522→10（テレビ朝日） 806→38（テレビ埼玉）
	熊谷	38	2128→33（NHK総合） 260→25（日本テレビ） 264→21（フジテレビ） 524→17（テレビ東京）	2138→35（NHK教育） 518→23（TBSテレビ）● 522→19（テレビ朝日） 806→28（テレビ埼玉）
	秩父	39	2128→51（NHK総合） 260→53（日本テレビ） 264→57（フジテレビ） 524→61（テレビ東京）	2138→49（NHK教育） 518→55（TBSテレビ）● 522→59（テレビ朝日） 806→47（テレビ埼玉）
千葉	千葉	40	2128→1（NHK総合） 260→4（日本テレビ） 264→8（フジテレビ） 524→12（テレビ東京） 298→42（テレビ神奈川）	2138→3（NHK教育） 518→6（TBSテレビ）● 522→10（テレビ朝日） 302→46（千葉テレビ） 270→14（東京メトロポリタン）
	銚子	41	2128→51（NHK総合） 260→53（日本テレビ） 264→57（フジテレビ） 524→61（テレビ東京） 298→42（テレビ神奈川）	2138→49（NHK教育） 518→55（TBSテレビ）● 522→59（テレビ朝日） 302→39（千葉テレビ）
東京	23区	42	2128→1（NHK総合） 260→4（日本テレビ） 264→8（フジテレビ） 524→12（テレビ東京） 298→42（テレビ神奈川） 270→14（東京メトロポリタン）	2138→3（NHK教育） 518→6（TBSテレビ）● 522→10（テレビ朝日） 302→46（千葉テレビ） 806→38（テレビ埼玉）
	八王子	43	2128→51（NHK総合） 260→53（日本テレビ） 264→57（フジテレビ） 524→61（テレビ東京） 298→42（テレビ神奈川） 270→14（東京メトロポリタン）	2138→49（NHK教育） 518→55（TBSテレビ）● 522→59（テレビ朝日） 302→46（千葉テレビ） 806→38（テレビ埼玉）
	多摩	44	2128→30（NHK総合） 260→26（日本テレビ） 264→22（フジテレビ） 524→18（テレビ東京） 298→42（テレビ神奈川） 270→28（東京メトロポリタン）	2138→32（NHK教育） 518→24（TBSテレビ）● 522→20（テレビ朝日） 302→46（千葉テレビ） 806→38（テレビ埼玉）
神奈川	横浜1*	45	2128→52（NHK総合） 260→54（日本テレビ） 264→58（フジテレビ） 524→62（テレビ東京） 270→14（東京メトロポリタン）	2138→50（NHK教育） 518→56（TBSテレビ）● 522→60（テレビ朝日） 298→48（テレビ神奈川）
	横浜2*	46	2128→1（NHK総合） 260→4（日本テレビ） 264→8（フジテレビ） 524→12（テレビ東京） 270→14（東京メトロポリタン）	2138→3（NHK教育） 518→6（TBSテレビ）● 522→10（テレビ朝日） 298→42（テレビ神奈川）
	平塚（茅ヶ崎）	47	2128→33（NHK総合） 260→35（日本テレビ） 264→39（フジテレビ） 524→43（テレビ東京） 270→14（東京メトロポリタン）	2138→29（NHK教育） 518→37（TBSテレビ）● 522→41（テレビ朝日） 298→31（テレビ神奈川）
	秦野	48	2128→47（NHK総合） 260→51（日本テレビ） 264→55（フジテレビ） 524→59（テレビ東京） 270→14（東京メトロポリタン）	2138→49（NHK教育） 518→53（TBSテレビ）● 522→57（テレビ朝日） 298→61（テレビ神奈川）
	小田原	49	2128→52（NHK総合） 260→54（日本テレビ） 264→58（フジテレビ） 524→62（テレビ東京） 270→14（東京メトロポリタン）	2138→50（NHK教育） 518→56（TBSテレビ）● 522→60（テレビ朝日） 298→46（テレビ神奈川）
山梨	甲府	50	2896→1（NHK総合） 773→5（山梨放送）	2906→3（NHK教育） 549→37（テレビ山梨）●

* NHK総合を52チャンネルでご覧の方は「横浜1」を、それ以外の方は「横浜2」を選んでください。
どちらか解らない方は「横浜2」を選び、受信状態を確認してください。正しく受信できないときは、「横浜1」を選びなおしてください。

都道府県	地域名	地域番号	放送局のガイドチャンネルと受信チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
長野	長野1**	51	2640→44（NHK総合） 779→48（信越放送）● 542→40（テレビ信州）	2650→46（NHK教育） 1062→42（長野放送） 532→50（長野朝日）
	長野2**	52	2640→2（NHK総合） 779→11（信越放送）● 542→30（テレビ信州）	2650→9（NHK教育） 1062→38（長野放送） 532→20（長野朝日）
	松本	53	2640→44（NHK総合） 542→48（テレビ信州） 1062→42（長野放送）	2650→46（NHK教育） 779→40（信越放送）● 532→50（長野朝日）
	飯田	54	2640→4（NHK総合） 779→6（信越放送）● 542→42（テレビ信州）	2650→3（NHK教育） 1062→40（長野放送） 532→44（長野朝日）
	岡谷 諏訪	55	2640→4（NHK総合） 542→59（テレビ信州） 1062→47（長野放送）	2650→8（NHK教育） 779→6（信越放送）● 532→61（長野朝日）
新潟	新潟 （長岡）	56	2384→8（NHK総合） 517→5（新潟放送）● 285→29（テレビ新潟）	2394→12（NHK教育） 1059→35（新潟総合） 277→21（新潟テレビ21）
	上越	57	2384→3（NHK総合） 517→10（新潟放送）● 285→27（テレビ新潟）	2394→1（NHK教育） 1059→33（新潟総合） 277→37（新潟テレビ21）
富山	富山	58	3152→3（NHK総合） 1025→1（北日本放送） 544→32（チューリップTV）●	3162→10（NHK教育） 802→34（富山テレビ）
	高岡	59	3152→48（NHK総合） 1025→50（北日本放送） 544→42（チューリップTV）●	3162→46（NHK教育） 802→44（富山テレビ）
石川	金沢 （小松）	60	3408→4（NHK総合） 774→6（北陸放送）● 801→33（テレビ金沢）	3418→8（NHK教育） 805→37（石川テレビ） 281→25（北陸朝日）
	七尾	61	3408→9（NHK総合） 774→11（北陸放送）● 801→57（テレビ金沢）	3418→5（NHK教育） 805→55（石川テレビ） 281→59（北陸朝日）
福井	福井	62	3664→9（NHK総合） 1035→11（福井放送）	3674→3（NHK教育） 295→39（福井テレビ）●
	敦賀	63	3664→6（NHK総合） 1035→8（福井放送）	3674→12（NHK教育） 295→38（福井テレビ）●
岐阜	岐阜 （大垣）	64	4176→39（NHK総合） 1029→5（中部日本放送）● 1547→11（名古屋テレビ） 1061→37（岐阜放送） 1313→33（三重テレビ）	4186→9（NHK教育） 1281→1（東海テレビ） 1571→35（中京テレビ） 537→25（テレビ愛知）
	高山	65	4176→4（NHK総合） 1029→6（中部日本放送）● 1547→12（名古屋テレビ） 1061→38（岐阜放送） 1313→33（三重テレビ）	4186→2（NHK教育） 1281→8（東海テレビ） 1571→26（中京テレビ） 537→25（テレビ愛知）
	中津川	66	4176→4（NHK総合） 1029→8（中部日本放送）● 1547→6（名古屋テレビ） 1061→28（岐阜放送） 1313→33（三重テレビ）	4186→12（NHK教育） 1281→10（東海テレビ） 1571→26（中京テレビ） 537→25（テレビ愛知）
静岡	静岡 （清水・焼津）	67	3920→9（NHK総合） 1291→11（静岡放送）● 1057→33（静岡朝日）	3930→2（NHK教育） 1315→35（テレビ静岡） 799→31（静岡第一）
	浜松	68	3920→4（NHK総合） 1291→6（静岡放送）● 1057→28（静岡朝日）	3930→8（NHK教育） 1315→34（テレビ静岡） 799→30（静岡第一）
	富士 （富士宮）	69	3920→52（NHK総合） 1291→41（静岡放送）● 1057→29（静岡朝日）	3930→54（NHK教育） 1315→39（テレビ静岡） 799→27（静岡第一）
	三島 沼津	70	3920→53（NHK総合） 1291→55（静岡放送）● 1057→57（静岡朝日）	3930→51（NHK教育） 1315→59（テレビ静岡） 799→61（静岡第一）
	島田	71	3920→1（NHK総合） 1291→5（静岡放送）● 1057→50（静岡朝日）	3930→3（NHK教育） 1315→58（テレビ静岡） 799→48（静岡第一）
	藤枝	72	3920→42（NHK総合） 1291→40（静岡放送）● 1057→26（静岡朝日）	3930→44（NHK教育） 1315→38（テレビ静岡） 799→24（静岡第一）

**NHK総合を44チャンネルでご覧の方は「長野1」を、それ以外の方は「長野2」を選んでください。
どちらか解らない方は「長野2」を選び、受信状態を確認してください。正しく受信できないときは、「長野1」を選びなおしてください。

都道府県	地域名	地域番号	放送局のガイドチャンネルと受信チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
愛知	名古屋	73	4176→3（NHK総合） 1029→5（中部日本放送）● 1547→11（名古屋テレビ） 537→25（テレビ愛知） 1061→37（岐阜放送）	4186→9（NHK教育） 1281→1（東海テレビ） 1571→35（中京テレビ） 1313→33（三重テレビ）
	豊橋 （豊川）	74	4176→54（NHK総合） 1029→62（中部日本放送）● 1547→60（名古屋テレビ） 537→52（テレビ愛知） 1061→37（岐阜放送）	4186→50（NHK教育） 1281→56（東海テレビ） 1571→58（中京テレビ） 1313→33（三重テレビ）
	豊田	75	4176→53（NHK総合） 1029→55（中部日本放送）● 1547→61（名古屋テレビ） 537→49（テレビ愛知） 1061→37（岐阜放送）	4186→51（NHK教育） 1281→57（東海テレビ） 1571→59（中京テレビ） 1313→33（三重テレビ）
三重	津	76	4176→31（NHK総合） 1029→5（中部日本放送）● 1547→11（名古屋テレビ） 1313→33（三重テレビ）	4186→9（NHK教育） 1281→1（東海テレビ） 1571→35（中京テレビ） 537→25（テレビ愛知）
	伊勢	77	4176→53（NHK総合） 1029→55（中部日本放送）● 1547→61（名古屋テレビ） 1313→59（三重テレビ）	4186→49（NHK教育） 1281→57（東海テレビ） 1571→47（中京テレビ） 537→25（テレビ愛知）
	名張	78	4176→52（NHK総合） 1029→60（中部日本放送）● 1547→56（名古屋テレビ） 1313→58（三重テレビ）	4186→50（NHK教育） 1281→62（東海テレビ） 1571→54（中京テレビ） 537→25（テレビ愛知）
滋賀	大津	79	4432→28（NHK総合） 516→36（毎日放送）● 520→40（関西テレビ） 798→30（びわ湖放送）	4442→46（NHK教育） 1030→38（朝日放送）● 778→42（読売テレビ） 1058→34（京都テレビ）
	彦根	80	4432→52（NHK総合） 516→54（毎日放送）● 520→60（関西テレビ） 798→56（びわ湖放送）	4442→50（NHK教育） 1030→58（朝日放送）● 778→62（読売テレビ） 1058→34（京都テレビ）
京都	京都 （宇治）	81	4432→2（NHK総合） 516→4（毎日放送）● 520→8（関西テレビ） 1058→34（京都テレビ） 548→36（サンテレビ）	4442→12（NHK教育） 1030→6（朝日放送）● 778→10（読売テレビ） 275→19（テレビ大阪）
	舞鶴	82	4432→51（NHK総合） 516→53（毎日放送）● 520→59（関西テレビ） 1058→57（京都テレビ） 548→36（サンテレビ）	4442→49（NHK教育） 1030→55（朝日放送）● 778→61（読売テレビ） 275→19（テレビ大阪）
	福知山	83	4432→50（NHK総合） 516→54（毎日放送）● 520→60（関西テレビ） 1058→56（京都テレビ） 548→36（サンテレビ）	4442→52（NHK教育） 1030→58（朝日放送）● 778→62（読売テレビ） 275→19（テレビ大阪）
大阪	大阪	84	4432→2（NHK総合） 516→4（毎日放送）● 520→8（関西テレビ） 275→19（テレビ大阪） 548→36（サンテレビ）	4442→12（NHK教育） 1030→6（朝日放送）● 778→10（読売テレビ） 1058→34（京都テレビ）
兵庫	神戸	85	4432→28（NHK総合） 516→18（毎日放送）● 520→22（関西テレビ） 548→36（サンテレビ）	4442→26（NHK教育） 1030→20（朝日放送）● 778→24（読売テレビ） 275→19（テレビ大阪）
	神戸灘	86	4432→52（NHK総合） 516→54（毎日放送）● 520→58（関西テレビ） 548→62（サンテレビ）	4442→50（NHK教育） 1030→56（朝日放送）● 778→60（読売テレビ） 275→19（テレビ大阪）
	川西	87	4432→29（NHK総合） 516→35（毎日放送）● 520→39（関西テレビ） 548→33（サンテレビ）	4442→31（NHK教育） 1030→37（朝日放送）● 778→41（読売テレビ） 275→19（テレビ大阪）
	三木	88	4432→44（NHK総合） 516→34（毎日放送）● 520→40（関西テレビ） 548→36（サンテレビ）	4442→46（NHK教育） 1030→38（朝日放送）● 778→42（読売テレビ） 275→19（テレビ大阪）
	姫路	89	4432→50（NHK総合） 516→54（毎日放送）● 520→60（関西テレビ） 548→56（サンテレビ）	4442→52（NHK教育） 1030→58（朝日放送）● 778→62（読売テレビ） 275→19（テレビ大阪）
	明石 （加古川）	90	4432→51（NHK総合） 516→53（毎日放送）● 520→59（関西テレビ） 548→55（サンテレビ）	4442→49（NHK教育） 1030→57（朝日放送）● 778→61（読売テレビ） 275→19（テレビ大阪）

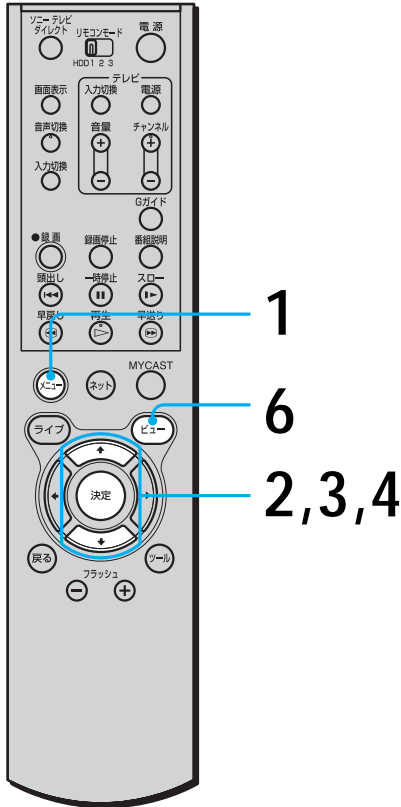
次のページにつづく

準備6：かんたん設定をする（つづき）

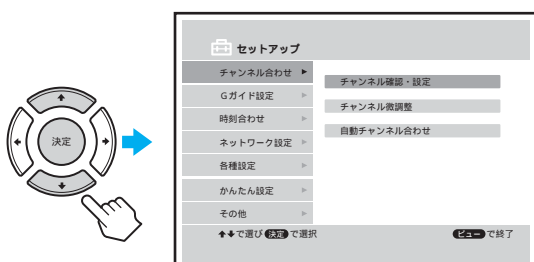
都道府県	地域名	地域番号	放送局のガイドチャンネルと受信チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
奈良	奈良	91	4432→51（NHK総合） 516→4（毎日放送）● 520→8（関西テレビ） 311→55（奈良テレビ） 1058→34（京都テレビ）	4442→12（NHK教育） 1030→6（朝日放送）● 778→10（読売テレビ） 548→36（サンテレビ） 275→19（テレビ大阪）
	五條	92	4432→43（NHK総合） 516→33（毎日放送）● 520→37（関西テレビ） 311→41（奈良テレビ） 1058→34（京都テレビ）	4442→45（NHK教育） 1030→35（朝日放送）● 778→39（読売テレビ） 548→36（サンテレビ） 275→19（テレビ大阪）
和歌山	和歌山	93	4432→32（NHK総合） 516→42（毎日放送）● 520→46（関西テレビ） 1054→30（テレビ和歌山）	4442→26（NHK教育） 1030→44（朝日放送）● 778→48（読売テレビ）
	海南田辺	94	4432→50（NHK総合） 516→54（毎日放送）● 520→60（関西テレビ） 1054→56（テレビ和歌山）	4442→52（NHK教育） 1030→58（朝日放送）● 778→62（読売テレビ）
鳥取	鳥取	95	4688→3（NHK総合） 1537→1（日本海テレビ） 1314→24（山陰中央）	4698→4（NHK教育） 1034→22（山陰放送）●
島根	松江	96	4944→6（NHK総合） 1034→10（山陰放送）● 1537→30（日本海テレビ）	4954→12（NHK教育） 1314→34（山陰中央）
	浜田	97	4944→2（NHK総合） 1034→5（山陰放送）● 1537→54（日本海テレビ）	4954→9（NHK教育） 1314→58（山陰中央）
岡山	岡山（倉敷）	98	5200→5（NHK総合） 1803→11（山陽放送）● 279→23（テレビせとうち） 1569→25（瀬戸内海放送）	5210→3（NHK教育） 1827→35（岡山放送） 265→9（西日本放送）
	津山	99	5200→2（NHK総合） 1803→7（山陽放送）● 279→56（テレビせとうち） 1569→62（瀬戸内海放送）	5210→12（NHK教育） 1827→60（岡山放送） 265→58（西日本放送）
	笠岡	100	5200→2（NHK総合） 1803→6（山陽放送）● 279→19（テレビせとうち） 1569→21（瀬戸内海放送）	5210→4（NHK教育） 1827→60（岡山放送） 265→17（西日本放送）
広島	広島	101	5456→3（NHK総合） 772→4（中国放送）● 2083→35（広島ホーム）	5466→7（NHK教育） 780→12（広島テレビ） 1055→31（テレビ新広島）
	福山	102	5456→5（NHK総合） 772→7（中国放送）● 2083→57（広島ホーム）	5466→3（NHK教育） 780→11（広島テレビ） 1055→54（テレビ新広島）
	尾道	103	5456→1（NHK総合） 772→10（中国放送）● 2083→24（広島ホーム）	5466→7（NHK教育） 780→12（広島テレビ） 1055→26（テレビ新広島）
	呉	104	5456→11（NHK総合） 772→9（中国放送）● 2083→24（広島ホーム）	5466→1（NHK教育） 780→5（広島テレビ） 1055→26（テレビ新広島）
山口	山口（徳山・防府）	105	5712→9（NHK総合） 2059→11（山口放送） 284→28（山口朝日）	5722→1（NHK教育） 1318→38（テレビ山口）●
	下関	106	5712→39（NHK総合） 2059→4（山口放送） 284→21（山口朝日）	5722→41（NHK教育） 1318→33（テレビ山口）●
	宇部	107	5712→16（NHK総合） 2059→18（山口放送） 284→31（山口朝日）	5722→14（NHK教育） 1318→20（テレビ山口）●
	岩国	108	5712→9（NHK総合） 2059→11（山口放送） 284→28（山口朝日）	5722→1（NHK教育） 1318→22（テレビ山口）●
徳島	徳島	109	5968→3（NHK総合） 1793→1（四国放送） 1030→6（朝日放送）●	5978→38（NHK教育） 516→4（毎日放送）● 520→8（関西テレビ）
香川	高松	110	6224→37（NHK総合） 1569→33（瀬戸内海放送） 1803→29（山陽放送）● 279→19（テレビせとうち）	6234→39（NHK教育） 265→41（西日本放送） 1827→31（岡山放送）
	丸亀	111	6224→44（NHK総合） 1569→42（瀬戸内海放送） 1803→18（山陽放送）● 279→16（テレビせとうち）	6234→40（NHK教育） 265→20（西日本放送） 1827→22（岡山放送）

都道府県	地域名	地域番号	放送局のガイドチャンネルと受信チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
愛媛	松山	112	6480→6（NHK総合） 1290→10（南海放送） 541→29（あいテレビ）●	6490→2（NHK教育） 1317→37（愛媛放送） 793→25（愛媛朝日）
	新居浜	113	6480→2（NHK総合） 1290→6（南海放送） 541→27（あいテレビ）●	6490→4（NHK教育） 1317→36（愛媛放送） 793→14（愛媛朝日）
	今治	114	6480→32（NHK総合） 1290→34（南海放送） 541→27（あいテレビ）●	6490→30（NHK教育） 1317→36（愛媛放送） 793→17（愛媛朝日）
	宇和島	115	6480→6（NHK総合） 1290→10（南海放送） 541→34（あいテレビ）●	6490→1（NHK教育） 1317→32（愛媛放送） 793→16（愛媛朝日）
高知	高知	116	6736→4（NHK総合） 776→8（高知放送） 296→40（高知さんさん）	6746→6（NHK教育） 1574→38（テレビ高知）●
福岡	福岡	117	6992→3（NHK総合） 1028→4（RKB毎日）● 521→9（テレビ西日本） 531→19（TXN九州）	7002→6（NHK教育） 2049→1（九州朝日） 1573→37（福岡放送）
	久留米	118	6992→46（NHK総合） 1028→48（RKB毎日）● 521→60（テレビ西日本） 531→14（TXN九州）	7002→54（NHK教育） 2049→57（九州朝日） 1573→52（福岡放送）
	大牟田	119	6992→53（NHK総合） 1028→61（RKB毎日）● 521→55（テレビ西日本） 531→19（TXN九州）	7002→50（NHK教育） 2049→58（九州朝日） 1573→43（福岡放送）
	北九州	120	6992→6（NHK総合） 1028→8（RKB毎日）● 521→10（テレビ西日本） 531→23（TXN九州）	7002→12（NHK教育） 2049→2（九州朝日） 1573→35（福岡放送）
	行橋	121	6992→49（NHK総合） 1028→60（RKB毎日）● 521→54（テレビ西日本） 531→19（TXN九州）	7002→46（NHK教育） 2049→57（九州朝日） 1573→43（福岡放送）
佐賀	佐賀	122	7760→38（NHK総合） 804→36（サガテレビ） 1573→52（福岡放送） 1028→48（RKB毎日）●	7770→40（NHK教育） 2315→11（熊本放送）● 531→14（TXN九州） 2049→57（九州朝日）
長崎	長崎	123	7248→3（NHK総合） 1285→5（長崎放送）● 539→27（長崎文化）	7258→1（NHK教育） 1829→37（テレビ長崎） 1049→25（長崎国際）
	佐世保	124	7248→8（NHK総合） 1285→10（長崎放送）● 539→31（長崎文化）	7258→2（NHK教育） 1829→35（テレビ長崎） 1049→17（長崎国際）
	諫早	125	7248→47（NHK総合） 1285→49（長崎放送）● 539→24（長崎文化）	7258→45（NHK教育） 1829→42（テレビ長崎） 1049→20（長崎国際）
熊本	熊本	126	7504→9（NHK総合） 2315→11（熊本放送）● 278→22（熊本県民）	7514→2（NHK教育） 1570→34（テレビ熊本） 528→16（熊本朝日）
大分	大分（別府）	127	8016→3（NHK総合） 1541→5（大分放送）● 280→24（大分朝日）	8026→12（NHK教育） 1060→36（テレビ大分）
	中津	128	8016→48（NHK総合） 1541→51（大分放送）● 280→17（大分朝日）	8026→45（NHK教育） 1060→37（テレビ大分）
宮崎	宮崎	129	8272→8（NHK総合） 1546→10（宮崎放送）●	8282→12（NHK教育） 2339→35（テレビ宮崎）
	延岡	130	8272→4（NHK総合） 1546→6（宮崎放送）●	8282→2（NHK教育） 2339→39（テレビ宮崎）
鹿児島	鹿児島	131	8528→3（NHK総合） 2305→1（南日本放送）● 800→32（鹿児島放送）	8538→5（NHK教育） 1830→38（鹿児島テレビ） 1310→30（鹿児島読売）
	阿久根	132	8528→8（NHK総合） 2305→10（南日本放送）● 800→23（鹿児島放送）	8538→12（NHK教育） 1830→35（鹿児島テレビ） 1310→17（鹿児島読売）
	鹿屋	133	8528→4（NHK総合） 2305→6（南日本放送）● 800→31（鹿児島放送）	8538→2（NHK教育） 1830→33（鹿児島テレビ） 1310→25（鹿児島読売）
沖縄	沖縄	134	8784→2（NHK総合） 1802→10（琉球放送）● 540→28（琉球朝日）	8794→12（NHK教育） 1032→8（沖縄テレビ）

準備7：チャンネルの設定を確認する

ここでは、録画や予約に必要な、チャンネル合わせの設定を確認します。

1 **メニューボタンを押す。**
メニュー画面が出ます。

テレビ画面

2 **⬆/⬇で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**
セットアップ画面が出ます。

3 **⬆/⬇で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。**

4 **⬆/⬇で「チャンネル確認・設定」を選び、決定ボタンを押す。**
チャンネル確認・設定画面が出ます。

5 **表示されたチャンネルと、「Gガイド地域番号・放送局表」（☞19〜22ページ）の「準備6：かんたん設定をする」（☞16ページ）で選んだ地域番号の欄とをくらべる。**

Gガイド地域番号・放送局表

地域名	地域番号	放送局のガイドチャンネルと受信チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
小田原	49	2128→52（NHK総合） 260→54（日本テレビ） 264→58（フジテレビ） 524→62（テレビ東京） 270→14（東京メトロポリタン）	2138→50（NHK教育） 518→56（TBSテレビ）● 522→60（テレビ朝日） 298→46（TVKテレビ）

セットアップ　チャンネル確認・設定

表示ＣＨ	ガイドＣＨ	受信ＣＨ	ＣＨとばし
52	2128	52	しない
50	2138	50	しない
54	260	54	しない
56	518	56	しない
58	264	58	しない
60	522	60	しない
62	524	62	しない
46	298	46	しない

⬆⬇で選び 決定 で選択　　戻る で終了

表中で●の付いた放送局が表示されていないと、番組表のデータを正しく受信できません（☞67ページ）。また、NHK教育が表示されていないと、時計の自動補正（☞34ページ）が行われません。

チャンネルの番号が合っていれば、確認は終了です。正しく設定されています。

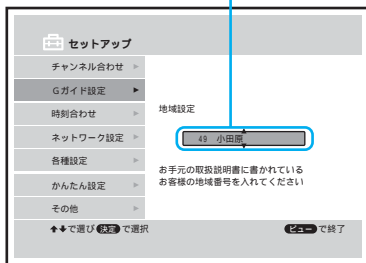
6 **ビューボタンを押す。**
チャンネル確認・設定画面が消えます。

ご注意
- 電波状況によっては、「Gガイド地域番号・放送局表」に書かれている放送局が受信できないことがあります。
- 番組表（EPG）データの受信中は、メニューの「セットアップ」を選べません。データの受信が終わってから操作してください。

次のページにつづく

こんなときは

チャンネル確認・設定画面のチャンネル番号が選んだ地域番号の欄と違う

→ 隣接する別の地域番号の欄に、画面上のチャンネル番号と一致する、または近い地域番号を探します。録画や再生をしていないときにメニューボタンを押して、メニューの「セットアップ」から「Gガイド設定」を選び、新しい地域番号を入れなおしてください。

→ 地域によっては受信チャンネルが選んだ地域番号の欄と異なることがあります。番組表などを正しく受信するには、メニューの「セットアップ」の「チャンネル合わせ」の「チャンネル確認・設定」画面（☞25ページ）で、受信チャンネルに映る放送局に合わせてガイドチャンネルを手動で入力します。

本機のチャンネルの番号が、テレビのチャンネルと違う

例：テレビではNHK教育テレビが3チャンネルなのに、本機では50チャンネルになった

→「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（☞24ページ）にしたがって、テレビのチャンネルに合わせてください。

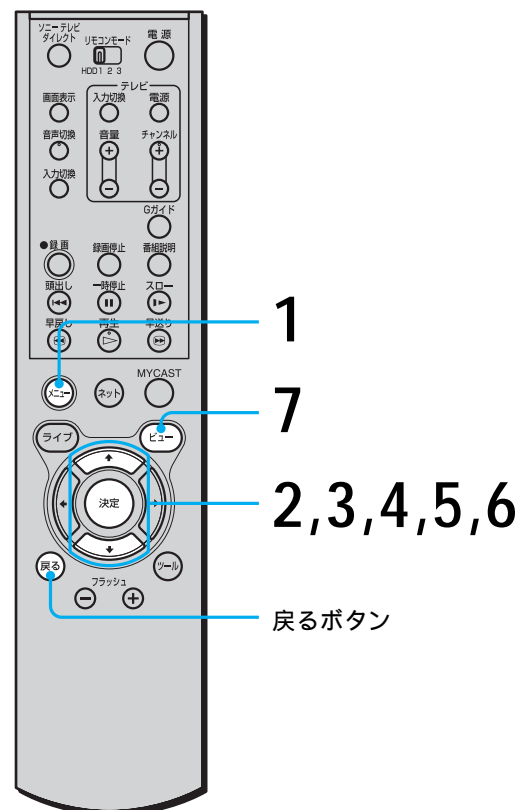
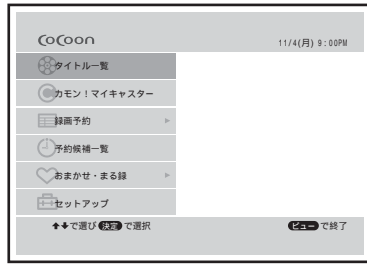
不要なチャンネルが映る

→「不要なチャンネルをとばす」（☞26ページ）にしたがってチャンネルをとばす設定をしてください。

テレビ画面に「入力1」表示または「入力2」表示しか出ない

→ 本機のVHF/UHF入力端子と壁のアンテナ端子をアンテナ線でつなぎ（☞9～12ページ）、メニューの「セットアップ」の「チャンネル合わせ」で「自動チャンネル合わせ」をやりなおしてください。

チャンネルの番号をテレビに合わせる

「準備**6**：かんたん設定をする」（☞16ページ）でチャンネルを合わせれば、お住まいの地域で受信できるチャンネルがご覧になれます。
ただしチャンネルを自動で合わせたときには、これまでご覧になっていたチャンネルと違うチャンネルになる場合があります。
例：テレビではNHK教育テレビが3チャンネルなのに、本機では50チャンネルになった
このようなときは、手動でテレビと同じチャンネルに変えることができます。

1 **メニューボタンを押す。**
メニュー画面が出ます。

テレビ画面

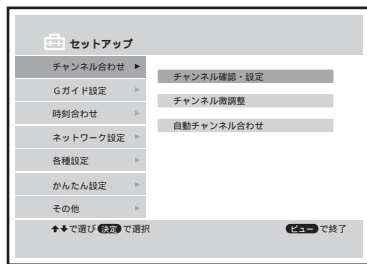
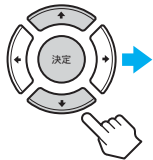
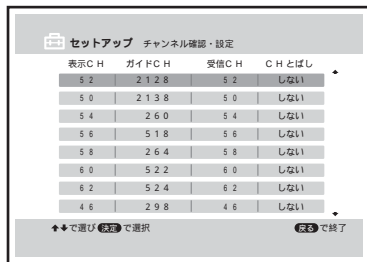
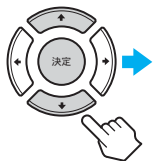
2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**
セットアップ画面が出ます。

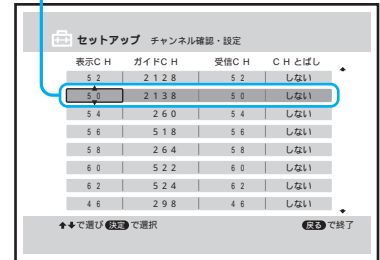
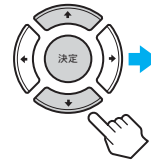
3 **↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。**

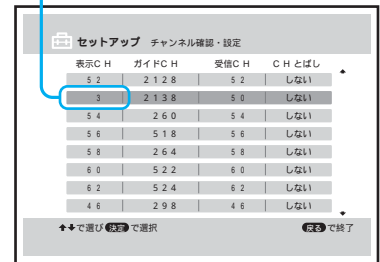
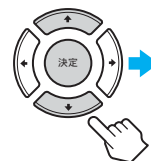
4 **↑/↓で「チャンネル確認・設定」を選び、決定ボタンを押す。**
チャンネル確認・設定画面が出ます。

セットアップ　チャンネル確認・設定

表示CH	ガイドCH	受信CH	CHとばし
52	2128	52	しない
50	2138	50	しない
54	260	54	しない
56	518	56	しない
58	264	58	しない
60	522	60	しない
62	524	62	しない
46	298	46	しない

↑↓で選び 決定 で選択　戻る で終了

5 **↑/↓でチャンネルを選び、決定ボタンを押す。**

例：50チャンネルを3チャンネルに変えたいときは、「表示CH」が「50」のチャンネルを選ぶ

6 **↑/↓で「表示CH」を変えて、決定ボタンを押す。**

例：50チャンネルを3チャンネルに変えたいときは、ここ（表示チャンネル）を「3」にする

7 **ビューボタンを押す。**
メニュー画面が消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に、戻るボタンを押します。

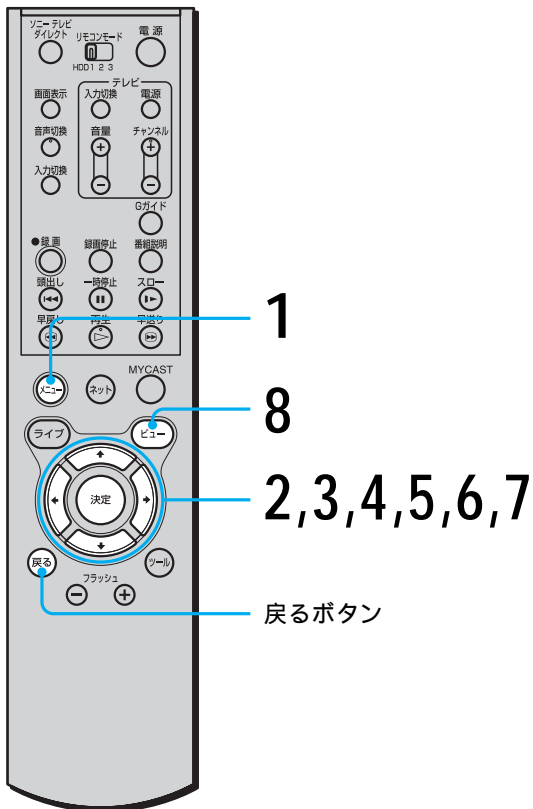
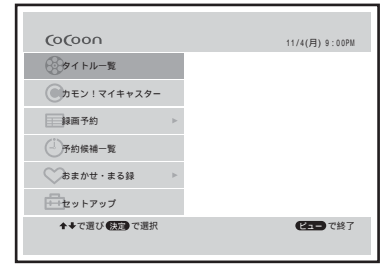
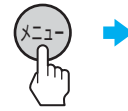
メニューで選ぶ項目を間違えたときは

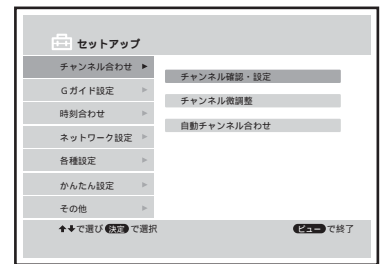
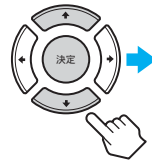
メニューボタンを押します。メニュー画面に戻ります。そのあと、チャンネルの番号を変えるときは手順**2**からやりなおしてください。

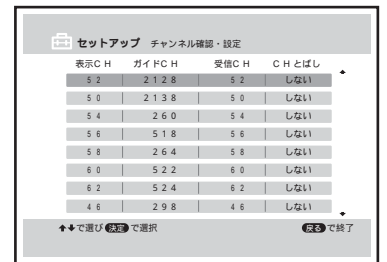
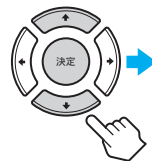
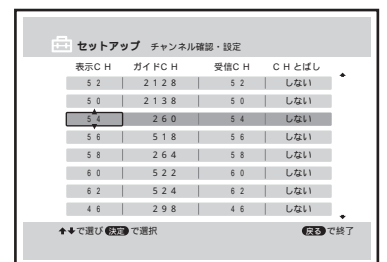
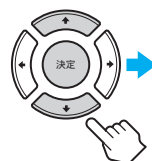
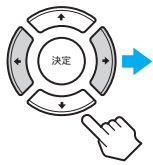
ご注意

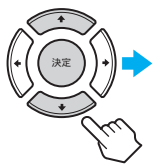
- 番組表（EPG）データの受信中は、メニューの「セットアップ」を選べません。データの受信が終わってから操作してください。

不要なチャンネルをとばす

不要なチャンネルを映らないようにします。チャンネルを選ぶときに、見たいチャンネルだけ見ることができます。

1 **メニューボタンを押す。**
メニュー画面が出ます。

テレビ画面

2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**
セットアップ画面が出ます。

3 **↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。**

4 **↑/↓で「チャンネル確認・設定」を選び、決定ボタンを押す。**
チャンネル確認・設定画面が出ます。

5 **↑/↓でとばしたいチャンネルを選び、決定ボタンを押す。**

6 ←/→で「CHとばし」を選ぶ。

7 ↑/↓で「する」を選び、決定ボタンを押す。

↑/↓でチャンネルを変えるときに、選んだチャンネルがとばされるよう、設定されました。

8 ビューボタンを押す。

メニュー画面が消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に、戻るボタンを押します。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニューボタンを押します。メニュー画面に戻ります。そのあと、手順**2**からやりなおしてください。

ちょっと一言

- 「CHとばし」を「する」に設定したチャンネルは、番組表に表示されません。

ご注意

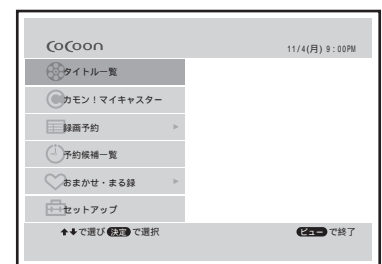
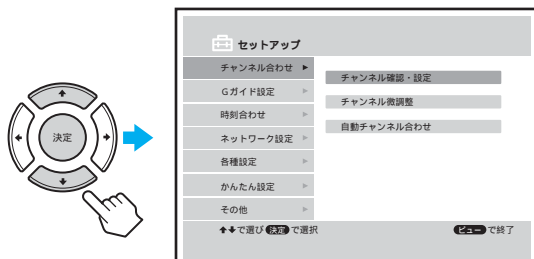
- 番組表（EPG）データの受信中は、メニューの「セットアップ」を選べません。データの受信が終わってから操作してください。

チャンネルの映りを調整する

お住まいの地域の電波状態が良くない場合などで、チャンネルの映りがあまり良くないときは、手動で調整できます。

1 メニューボタンを押す。

メニュー画面が出ます。

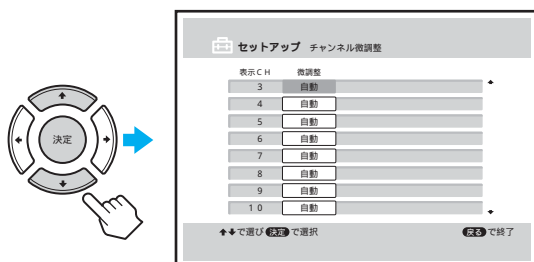
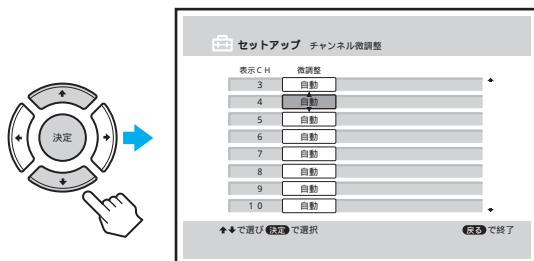
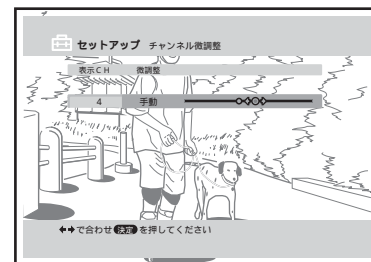
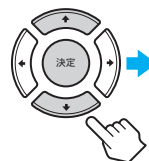
次のページにつづく

チャンネルの映りを調整する（つづき）

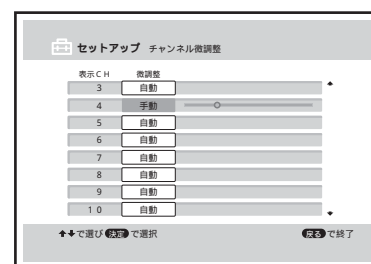
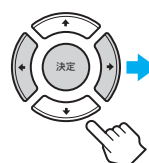
2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**

セットアップ画面が出ます。

3 **↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。**

4 **↑/↓で「チャンネル微調整」を選び、決定ボタンを押す。**

チャンネル微調整画面が出ます。

5 **↑/↓で調整したいチャンネルを選び、決定ボタンを押す。**

6 **↑/↓で「手動」を選び、決定ボタンを押す。**

7 **画面を見ながら←/→で調整し、決定ボタンを押す。**

他のチャンネルを調整するときは、手順**5**からくり返します。

8 **ビューボタンを押す。**

メニュー画面が消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に、戻るボタンを押します。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

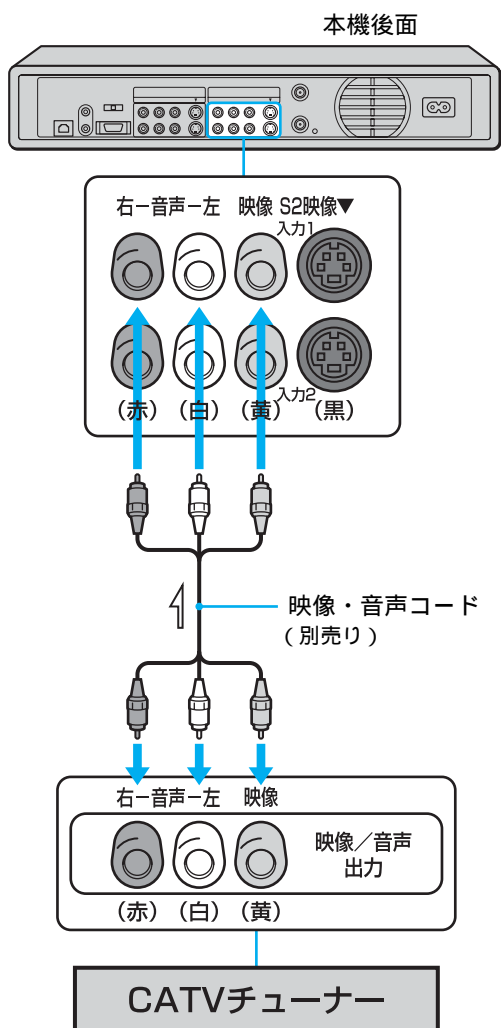
メニューボタンを押します。メニュー画面に戻ります。そのあと、手順**2**からやりなおしてください。

ご注意

- 番組表（EPG）データの受信中は、メニューの「セットアップ」を選べません。データの受信が終わってから操作してください。

別売りのチューナーをつなぐ

ケーブルテレビ（CATV）をつなぐ

CATV局と受信契約すると送られてくるCATVチューナーをつなぐと（外部入力）、CATVを受信することができます。なお、CATVを受信できない地域もあります。詳しくは、お近くのCATV局にお問い合わせください。
CATVチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

⟹：映像・音声信号の流れ

CATVを受信するには

1 CATVチューナーで、受信したいチャンネルを選ぶ。

2 入力切換ボタンを押して、テレビ画面に「入力1」または「入力2」を表示させる。
CATVチューナーを入力1端子につないでいるときは「入力1」を、入力2端子につないでいるときは「入力2」を出します。

CATVのVHF/UHF放送のチャンネルを本機で受信するには

CATVのVHF/UHF放送の中には、本機で受信できるチャンネルもあります。

1 F型コネクター付き同軸ケーブルで、本機のVHF/UHF入力端子とCATVチューナーのVHF/UHF出力端子をつなぐ。

2 録画をしていないときに、メニューの「セットアップ」から↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。

3 ↑/↓で「チャンネル確認・設定」を選び、決定ボタンを押す。

4 ↑/↓で放送のないチャンネルを選び、決定ボタンを押す。

5 ↑/↓で表示チャンネルを選ぶ。

6 →を繰り返し押して、受信チャンネルの欄を選ぶ。

7 ↑/↓で受信したいチャンネルの番号（例：C30）を選び、決定ボタンを押す。

8 手順**4**から**7**を繰り返して、チャンネルを合わせていく。

9 ビューボタンを押す。

次のページにつづく

別売りのチューナーをつなぐ（つづき）

BSやCSチューナーをつなぐ

BSデジタルやBSチューナー、デジタルCSチューナーをつなぐと（外部入力）、本機でBSやデジタルCS放送を録画できます。また、BSデジタルおよびBSチューナー内蔵テレビとも接続できます。
デジタルCS放送の受信には、デジタルCS放送局との受信契約が必要です。WOWOWを見るには受信契約が必要です。
本機は録画防止機能（コピーガード）に対応しています。BSデジタルやCSチューナーを本機に接続して番組を録画する場合、番組によっては録画することができません。
BSデジタルやCSチューナー、チューナー内蔵テレビの取扱説明書もあわせてご覧ください。

：映像・音声信号の流れ

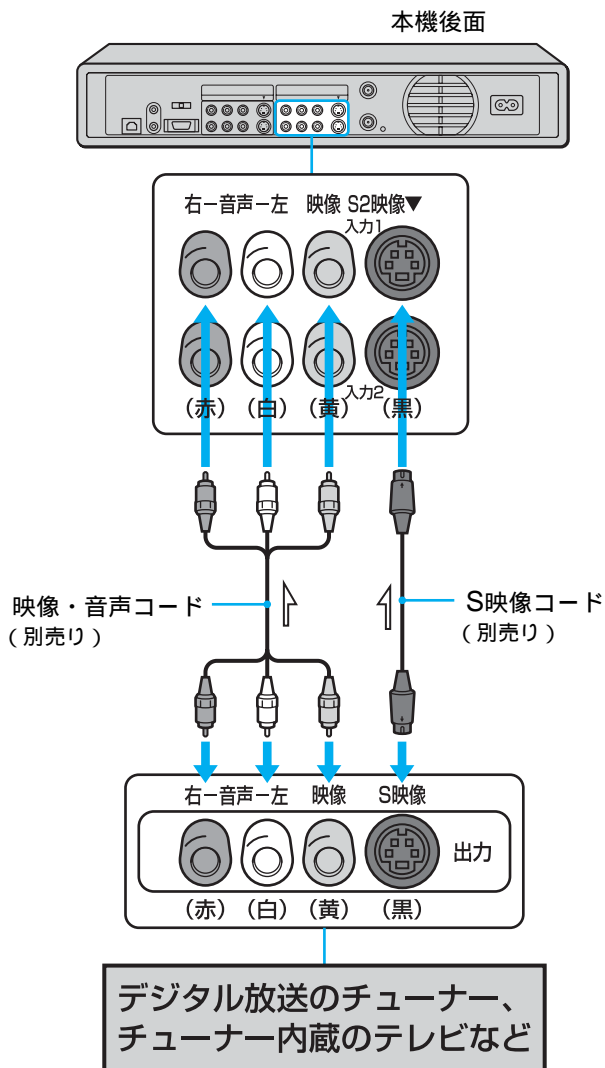
S映像コードを使うときは

メニューの「セットアップ」の「各種設定」で接続した入力端子に合わせて「映像入力1」または「映像入力2」を「S映像」にします（☞39ページ）。

ちょっと一言

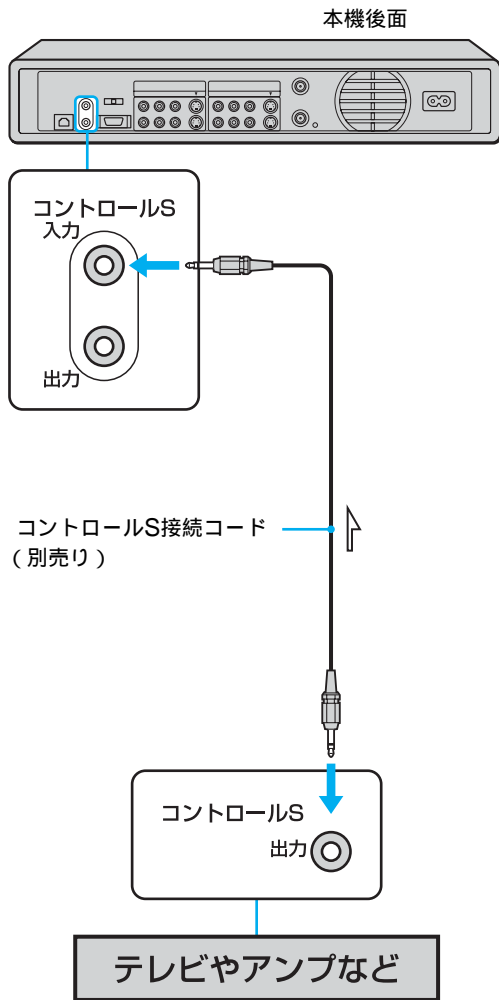
• ソニーのBSデジタルチューナー内蔵テレビの付属AVマウスが本機に使えるときは、AVマウスを設定します。詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。
• BS出力端子のないBSチューナーやBSチューナー内蔵テレビとつなぐときは、チューナーやテレビの出力端子につなぎます。ただし、このときはBS放送の録画中にチューナーやテレビの電源を切ることができません。詳しくは、チューナーやテレビの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

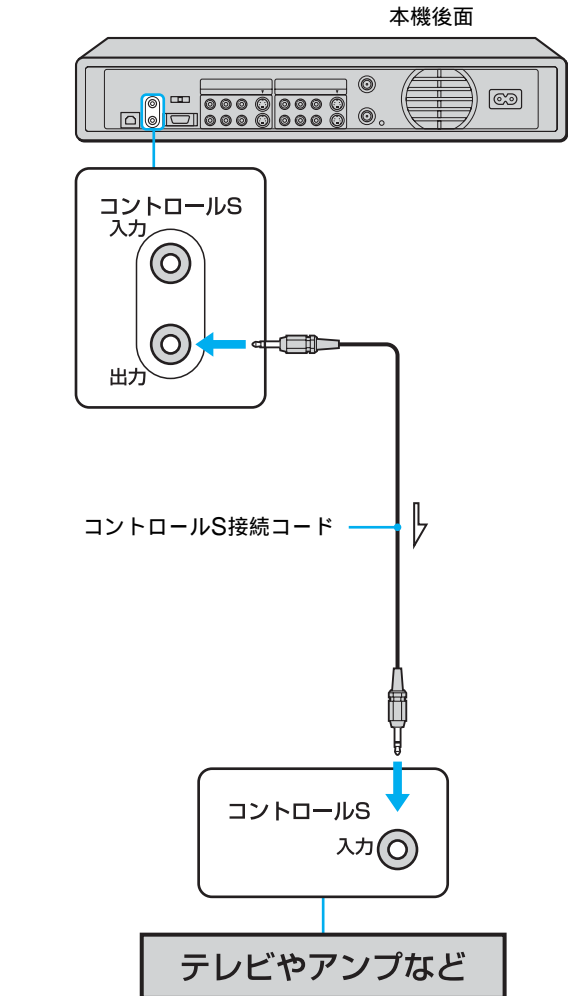
• 本機では、デジタル放送などの映像を直接デジタル録画できません。

コントロールS端子をつなぐ

テレビやアンプにコントロールS端子がある場合は、コントロールS 接続コード（別売り）で本機のコントロールS端子とつなぐと、本機やテレビ、アンプのリモコン操作が便利になります。

本機のリモコンを他機に向けて本機を操作するには

本機のコントロールS入力端子と他機のコントロールS出力端子をつなぎます。本機のリモコンを他機に向けて操作すると、本機が動きます。

：信号の流れ

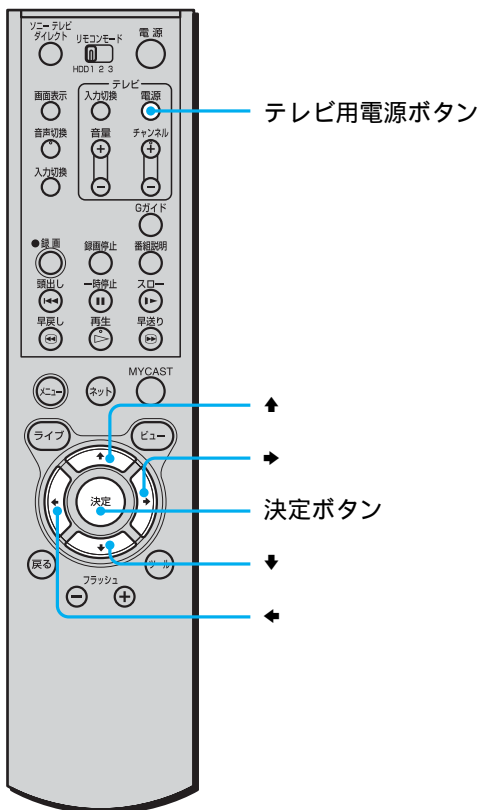
他機のリモコンを本機に向けて他機を操作するには

他機のコントロールS入力端子と本機のコントロールS出力端子をつなぎます。他機のリモコンを本機に向けて操作すると、他機が動きます。本機の電源が入っているときに限ります。

：信号の流れ

リモコンで各社のテレビを操作する

リモコン信号をお手持ちのテレビのメーカーに合わせると、本機のリモコンでテレビのチャンネル、音量、入力切換、および電源を操作できます。お買い上げ時はソニーのRマーク付きテレビを操作できるよう設定されています。

テレビ用電源ボタンを押しながら、次の表にしたがい、「①番目に押す」、「②番目に押す」の順にボタンを押す。

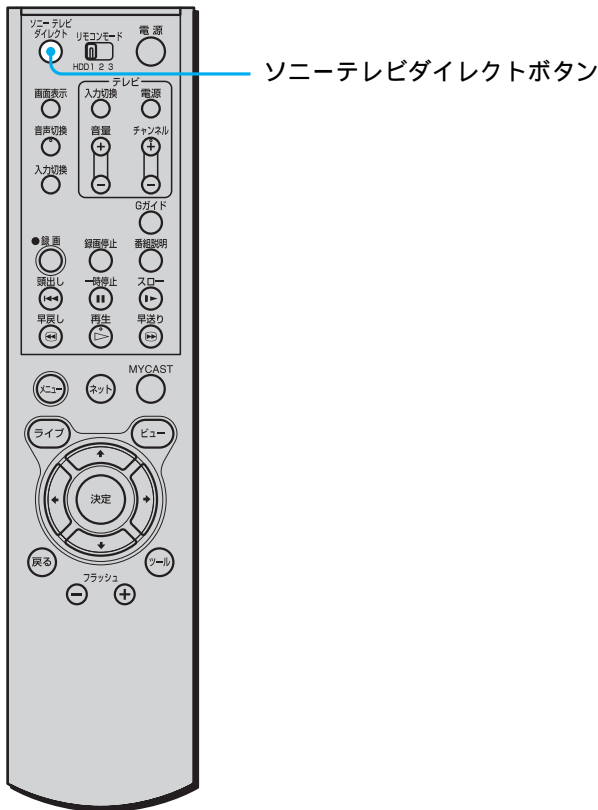
例：NECのテレビを使用するときは、テレビ用電源ボタンを押しながら、→、←の順に押してください。

テレビのメーカー	①番目に押す	②番目に押す
ソニー（Rマーク付き）	決定ボタン	↓
ソニー（Rマーク無し）*2	→	↓
アイワ	↑	決定ボタン
NEC	→	←
三星（SAMSUNG）	↑	↓
三洋電機1*1	↓	↑
三洋電機2*1	←	↓
シャープ1*1	↓	決定ボタン
シャープ2*1	←	→
東芝	決定ボタン	←
日本ビクター	↓	←
パイオニア*2	→	↑
日立製作所	決定ボタン	↑
富士通ゼネラル	→	決定ボタン
フナイ（PRECIOUS）	←	決定ボタン
松下電器1*1	決定ボタン	→
松下電器2*1	←	↑
三菱電機	↓	→

*1 操作できないときは同じメーカーのもう1つの方法で設定してください。
*2 入力切換ボタンは使えません。

ご注意

- テレビによっては、メーカーを設定しても操作できないことや、一部のボタンが使えないことがあります。
- リモコンの乾電池を交換したときは、テレビのメーカーを設定しなおしてください。

ソニーテレビダイレクトボタンを使う

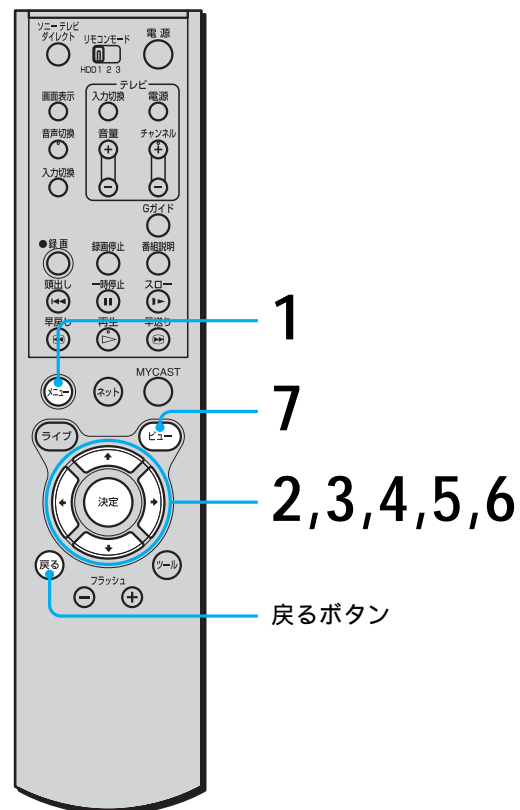
本機とソニーのテレビをつなぐと、ソニーテレビダイレクトボタンひとつで本機の映像がテレビ画面に映ります。
必ず本機のD1映像出力端子をテレビのコンポーネント入力2端子につないでください。

本機とテレビの電源が切れている状態で、ソニーテレビダイレクトボタンを押す。
本機とテレビの電源が入り、テレビの入力が「コンポーネント2」に切り換わります。本機の映像がテレビ画面に映ります。

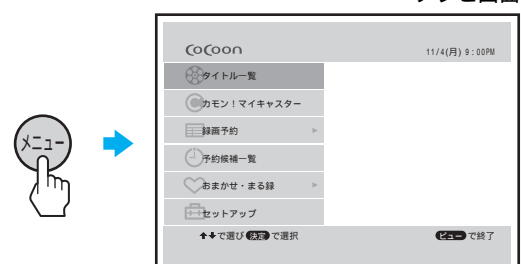
ご注意
• お使いのソニーのテレビにコンポーネント入力2端子がないときは、このボタンは使えません。

時計を合わせる

本機の機能を正しく使うには、時計を正しく合わせておく必要があります。時計は自動補正されます（☞34ページ）。

かんたん設定（☞16ページ）を行ったときは、時計合わせは済んでいるので、次の操作は必要ありません。

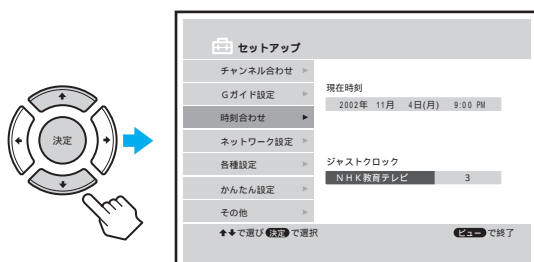
ご注意
• 年、月、日、時、分が間違っていると、希望の日時に予約録画されません。外出先からの録画予約（@録画予約☞41ページ）を行うときは、特にご注意ください。

1 **メニューボタンを押す。**
メニュー画面が出ます。

テレビ画面

次のページにつづく

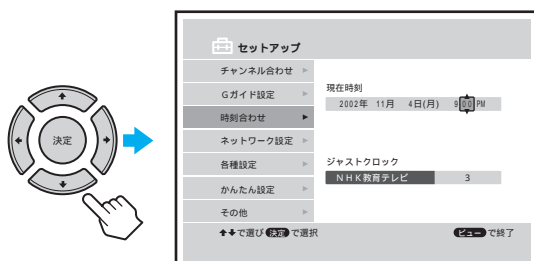
時計を合わせる（つづき）

2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**

セットアップ画面が出ます。

3 **↑/↓で「時刻合わせ」を選び、決定ボタンを押す。**

4 **↑/↓で現在時刻欄を選び、決定ボタンを押す。**

5 **←/→で項目を選び、↑/↓で合わせる。**

年、月、日、時、分を順に合わせていきます。

6 **時報と同時に決定ボタンを押す。**

自動補正の設定をするには、「自動補正（ジャストクロック）のチャンネルを確認する」（☞34ページ）にしたがって設定します。

7 **ビューボタンを押す。**

メニュー画面が消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に、戻るボタンを押します。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニューボタンを押します。メニュー画面に戻ります。そのあと、手順**2**からやりなおしてください。

ご注意

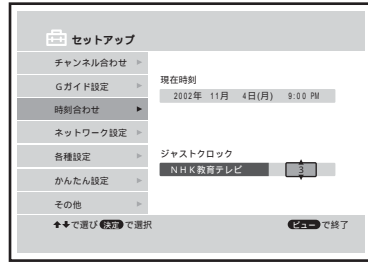
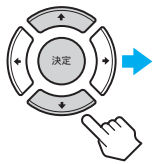
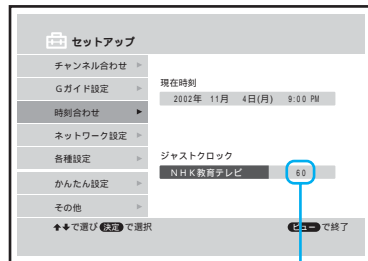
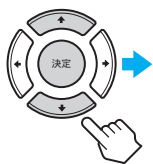
• 番組表（EPG）データの受信中は、メニューの「セットアップ」を選べません。データの受信が終わってから操作してください。

自動補正（ジャストクロック）のチャンネルを確認する

NHK教育テレビの正午の時報を読みとり、本機の時計を補正します（ジャストクロック）。ただし、正午に時報が送信されない場合は、自動補正されません。また、時計が3分以上ずれていると自動補正できませんので、あらかじめ時計を合わせておいてください。

かんたん設定（☞16ページ）を行った場合は、受信したNHK教育テレビで時計の自動補正をします。

「時計を合わせる」（☞33ページ）の手順**6**のあと、つぎの手順にしたがってジャストクロックする放送局の確認をします。「時計を合わせる」の手順をとばしてジャストクロックの確認をしたいときは、「時計を合わせる」の手順**1**～**3**にしたがって、時刻合わせの画面を表示します。

1 ↑/↓で「NHK教育テレビ」を選び、決定ボタンを押す。

2 ↑/↓でNHK教育テレビの表示チャンネルに合わせ、決定ボタンを押す。

例：「NHK教育テレビ」の表示チャンネルが
3チャンネルのときは、ここを「3」にする

3 ビューボタンを押す。
メニュー画面が消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に、戻るボタンを押します。

ご注意

- 正午に時報を読みとるとき、次の場合は自動補正できません。
  - リモコンの録画●ボタンを押して録画している
  - 時計が3分以上ずれている
  - 「セットアップ」画面が出ている
  - 放送中の番組（LIVE放送のカテゴリー）を見ている
- 正午に時報を読みとるとき、おまかせ•まる録をしていると自動補正されないことがあります。
- 番組表（EPG）データの受信中は、メニューの「セットアップ」を選べません。データの受信が終わってから操作してください。

Gガイドの設定を変える

かんたん設定で、お住まいの地域の正しい地域番号を入れてGガイドの設定をすると、番組表が使えるようになります。ここでは、番組表に放送局名とチャンネル番号のどちらで表示するかを選ぶ方法や、その他のGガイドに関する設定について説明します。
番組表を使った操作について詳しくは、「番組表とは」（☞67ページ）をご覧ください。

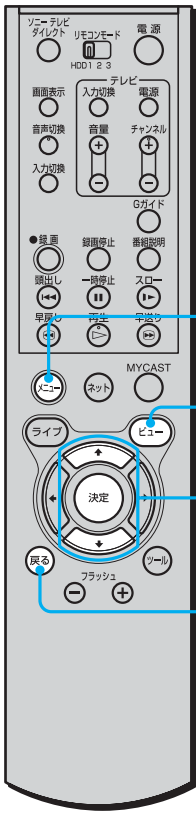
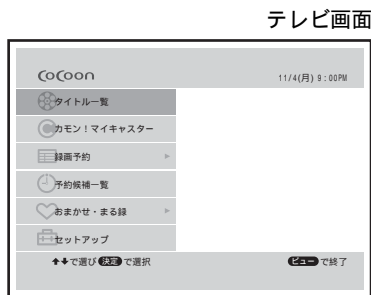
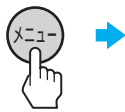
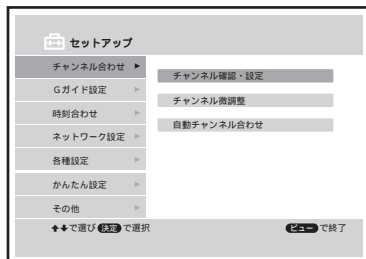
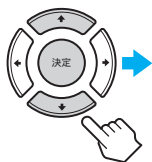
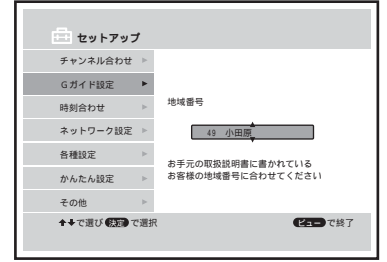
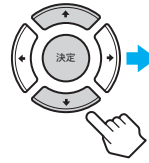
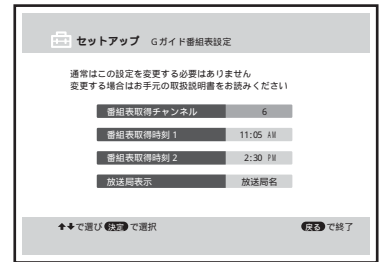
番組表（EPG）についてのご注意

- 「接続と準備」が終わってから番組表の受信が終了するまでに、1日程度かかることがあります。番組表の受信・更新中は、番組表は空欄になります。
- お住まいの地域や電波状況によっては、番組表を受信できない場合があります。また、気象条件などにより、番組表を受信・更新できないこともあります。これらの場合、番組表は空欄になります。
- かんたん設定が終わった後に最初の番組表を確実に取得するには、午前10時半から午後3時半の間に予約録画を行ったり、メニューのセットアップ画面を開かないでください。
- 本機の日付と時刻が正しく設定されていないと、番組表を受信・更新できません。
- 放送局側の都合により、番組の内容や放送時間が変更になることがあります。本機での予約は、放送局側の都合による変更には対応できません。
- 引越した場合は、受信する放送局が同じであっても、最適な番組表のために必ず「接続と準備」（☞6ページ）をやりなおしてください。
- 番組表の送信については、☞108ページをご覧ください。

次のページにつづく

Gガイドの設定を変える（つづき）

1 **メニューボタンを押す。**
メニュー画面が出ます。

テレビ画面

2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**
セットアップ画面が出ます。

3 **↑/↓で「Gガイド設定」を選び、決定ボタンを押す。**

4 **もう一度決定ボタンを押す。**
Gガイド番組表設定画面が出ます。

5 **↑/↓で設定したい項目を選び、決定ボタンを押す。**

6 **↑/↓で設定し、決定ボタンを押す。**
たとえば、「放送局表示」を選ぶときは、↑/↓で「チャンネル」または「放送局名」を選び、決定ボタンを押します。

7 **ビューボタンを押す。**
メニュー画面が消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に、戻るボタンを押します。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニューボタンを押します。メニュー画面に戻ります。そのあと、手順**2**からやりなおしてください。

ご注意

- 番組表（EPG）データの受信中は、メニューの「セットアップ」を選べません。データの受信が終わってから操作してください。

各設定の内容

番組表取得チャンネル

お住まいの地域の番組表データを送信している放送局（ホスト局）です。
かんたん設定を行うと自動的に設定されます。

番組表取得時刻1

お住まいの地域のホスト局が番組表データを送信する時刻のひとつです。
かんたん設定を行うと自動的に設定されます。

番組表取得時刻2

お住まいの地域のホスト局が番組表データを送信する時刻のひとつです。
かんたん設定を行うと自動的に設定されます。

放送局表示

番組表に放送局を表示する方法を選びます。
「放送局」または「チャンネル番号」から選びます。

番組表の取得チャンネルと取得時刻を誤って変更したときは

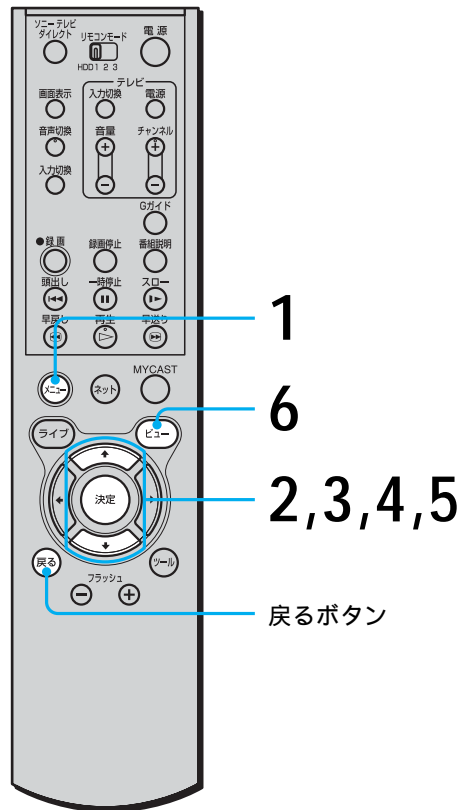
番組表取得チャンネルと番組表取得時刻を誤って変更すると、番組表を受信できなくなります。
その場合は、以下のとおりに地域番号を設定しなおしてください。

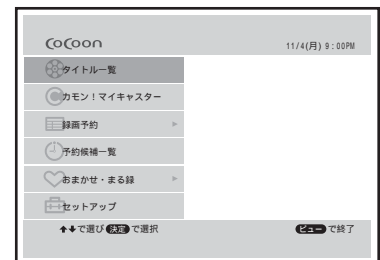
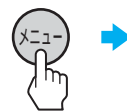
1. 手順**3**の地域番号設定画面で、他の地域を設定して決定ボタンを押す。
2. 戻るボタンを押して、地域番号設定画面に戻る。
3. もう一度、お住まいの地域の地域番号を選びなおし、決定ボタンを押す。

ご注意

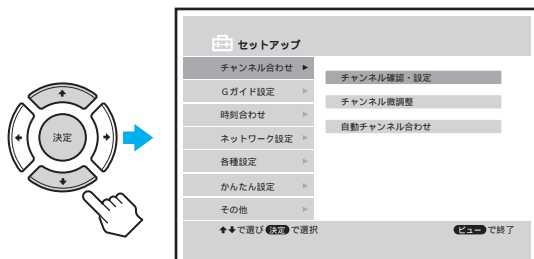
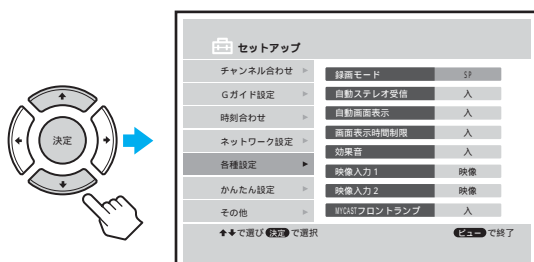
- 「番組表取得チャンネル」と「番組表取得時刻1」、「番組表取得時刻2」は、ホスト局の都合でデータを送信する放送局や時刻が変更になったとき以外には、手動で変更しないでください。誤って変更すると、番組表を取得できなくなります。詳しくは、テクニカルインフォメーションセンターへお問い合わせください（☞裏表紙）。

お買い上げ時の設定を変える

画面表示や録画モードなどの設定を変えることができます。本機は、通常はお買い上げ時の設定で使えますが、編集するときや、他機とつないだときなどは、必要に応じて設定を変えてください。

1 **メニューボタンを押す。**
メニュー画面が出ます。

テレビ画面

お買い上げ時の設定を変える（つづき）

2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**

セットアップ画面が出ます。

3 **↑/↓で「各種設定」を選び、 決定ボタンを押す。**

4 **↑/↓で設定したい項目を選び、 決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で設定し、決定ボタンを押す。**

たとえば、「録画モード」を設定するときは、↑/↓で「HQ」または「SP」、「EP」を選び、決定ボタンを押します。

6 **ビューボタンを押す。**

メニュー画面が消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に、戻るボタンを押します。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニューボタンを押します。メニュー画面に戻ります。そのあと、手順**2**からやりなおしてください。

ご注意

- 番組表（EPG）データの受信中は、メニューの「セットアップ」を選べません。データの受信が終わってから操作してください。

各設定の内容

●はお買い上げ時の設定です。

各種設定

録画モード

HQ	画質が一番優れている。たとえば、動きの多いスポーツなどを録るときに設定する。
●SP	標準の録画モード。
EP	長時間録画できる。たとえば、ドラマなどの映像を録るときに設定する。

自動ステレオ受信

●入	録画時にステレオ音声／二重音声が録音される。
切	録画時にステレオ放送の番組がモノラルで録音される。

自動画面表示

●入	再生や早送り再生などの操作表示や番組名などの表示（タイトルバー）が出る。約5秒間出て消える。
切	操作表示や番組名などの表示（タイトルバー）が出ない。他機での録画時に操作表示を入れたくないときにこの設定にする。

画面表示時間制限

●入	画面表示が5分後に自動的に消える。
切	画面表示が消えない。

効果音

●入	電源を入れたときや画面の操作を行うとき、番組表などの表示が出るときなどに効果音が鳴る。
切	効果音が鳴らない。

映像入力1
外部機器からの映像を録画や視聴するために必要な設定です。

●映像	入力1端子に映像・音声コードだけつないだときにこの設定にする。
S映像	入力1端子にS映像コードをつないだときにこの設定にする。

映像入力2
外部機器からの映像を録画や視聴するために必要な設定です。

●映像	入力2端子に映像・音声コードだけつないだときにこの設定にする。
S映像	入力2端子にS映像コードをつないだときにこの設定にする。

MYCASTフロントランプ
本機がおすすめの番組を録ったときや再生したときなどに、MYCASTフロントランプを点灯するかどうかを設定します。

●入	前面中央の青色ランプが点灯する。
切	前面中央の青色ランプが点灯しない。

その他の設定

録画をしていないとき、およびメニューやリストを画面に出していないときに、セットアップ画面で↑/↓で「その他」を選び、決定ボタンを押します。その後↑/↓でそれぞれの設定を選び、決定ボタンを押すと、次のような設定ができます。

工場出荷設定

かんたん設定や手動で行ったすべての設定を、工場出荷時の設定に戻します。チャンネル合わせやGガイド設定も取り消されます。
工場出荷時の設定に戻すには、←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押します。確認画面が表示されるので、←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押します。自動的に再起動します。再起動すると、かんたん設定が始まりますので、設定をやりなおしてください(☞16ページ)。

おすすめ番組情報クリア

本機には、お客様のお好みの番組をおすすめ度(☞92ページ)にもとづいて自動録画するために、お客様がいろいろな操作を行った番組の情報が保存されていきます。ここでは、この保存されてきた番組の情報を消去します。
消去するには、←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押します。確認画面が表示されるので、←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押します。

フォーマット

すべての録画した番組(タイトル)、予約の情報、番組表のデータが消去されます。
フォーマットするには、←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押します。確認画面が表示されるので、←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押します。
フォーマットが終了すると、自動的に再起動します。

スタンバイモード

お買い上げ時は、「通電」に設定されていて、画面が消えていても常に電源が入っている状態です。「低消費電力」のときは、録画や番組表データを受信しているときなどだけ電源が入ります。
カモン!マイキャスターサービスの@録画予約の設定をすると(☞52ページ)、自動的に「通電」に設定されます。そのあと手動で「低消費電力」に切り換えることができますが、@録画予約などのサービスを使えなくなります。

ソフトウェアバージョン

本機のソフトウェアのバージョンです。

ちょっと一言
- 本機は正常に動作するために、1日1回決まった時刻に再起動します。電源が入っていないときも再起動して、処理が終わると自動的に元の状態に戻ります。

接続と準備

カモン！マイキャスターサービスをお使いいただくために

ここでは、ネットワーク機能を使うための回線のつなぎかたと設定のしかた、およびカモン！マイキャスターサービスを使うためのサービス登録のしかたを説明します。
また、カモン！マイキャスターサービスでできることや外出先からの録画予約（@（アット）録画予約）のしくみについても説明しています。

カモン！マイキャスターサービスとは

カモン！マイキャスターサービスは、ネットワークを使ってチャンネルサーバーの楽しみを広げていくサービスです。
ホームページ「カモン！マイキャスター」にアクセスして、カモン！マイキャスターサービスを利用することができます。
「カモン！マイキャスター」には、本機またはパソコン、携帯電話からアクセスできます。パソコンなどからアクセスするときのURLは、http://www.jp.sonystyle.com/mycaster/です。
2002年10月現在、以下のようなサービスがご利用になれます。提供するサービスは順次増えていきます。

外出先からの録画予約（@録画予約）

外出先から携帯電話やパソコンを使って本機の録画予約ができます。@録画予約について詳しくは、次の「@録画予約のしくみ」をご覧ください。

ソフトウェアアップグレード

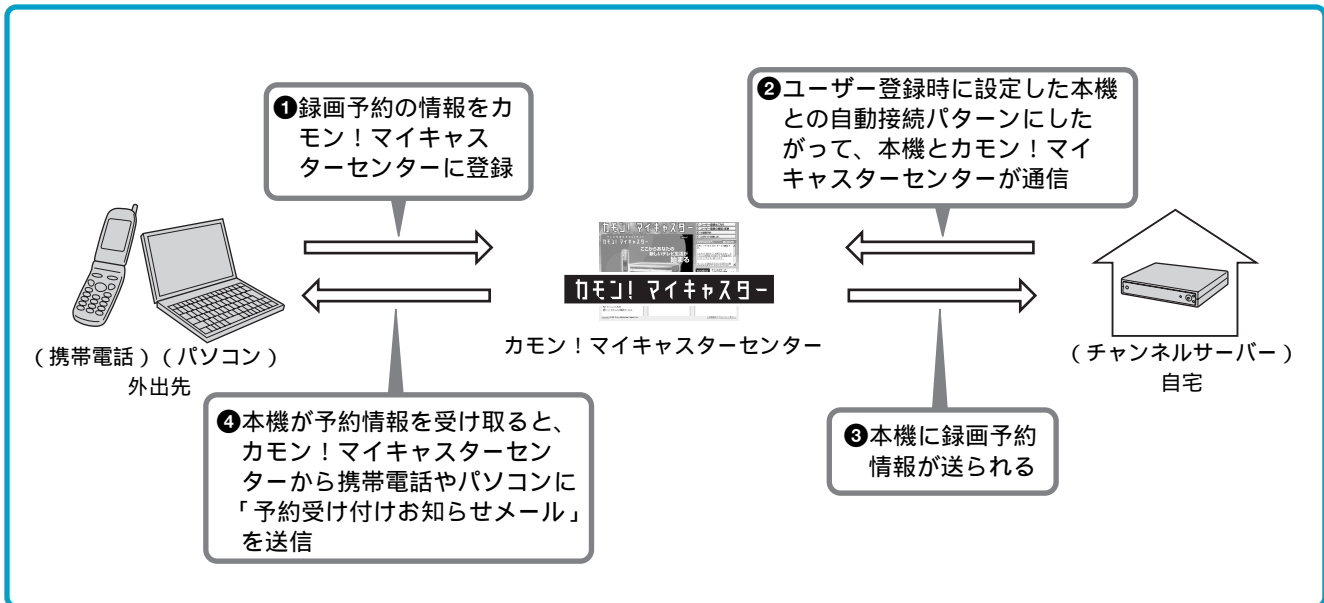
ネットワークを使ってソフトウェアをダウンロードし、本機の機能をアップグレードできます。本機を自宅に置いたままで、機能を増やせます。
ソフトウェアアップグレードの実行中は、本機での再生や録画などの操作を行うことができません。番組の録画中でも、録画が解除されます。

おまかせ•まる録に使うキーワードの更新や、テレビ番組に関する情報の提供も予定しています。最新情報は、「カモン！マイキャスター」をご覧ください。

@録画予約のしくみ

カモン！マイキャスターサービスでは、さまざまな情報の送受信ポイントとしてカモン！マイキャスターセンターを使っています。
@録画予約をするときは、「カモン！マイキャスター」http://www.jp.sonystyle.com/mycaster/ にアクセスして録画予約したい番組の情報を登録します❶。その後は、❷〜❹のように録画予約が行われます。

ちょっと一言

- 本機での録画予約と@録画予約の時間帯が重なった場合、@録画予約が優先されます。予約受け付けお知らせメールには、@録画予約によって取り消された録画予約の情報が書かれます。取り消された番組のほうを録画予約したいときは、再度その番組の予約情報を@録画予約してください。
- 2週間先の番組まで@録画予約できます。

個人情報の取り扱いについて

カモン！マイキャスターサービスは、ソニーマーケティング株式会社（以下ソニーマーケティング（株）といいます）が運営・提供しております。

ソニーマーケティング（株）は、お客様の個人情報がプライバシーを構成する重要な情報であることを深く認識し、業務において個人情報を取り扱う場合には、個人情報に関する法令および個人情報保護のために定めた社内規定をすべての役員・社員が遵守することによりお客様を尊重し、ソニーマーケティング（株）に対する期待と信頼にこたえていきます。また、お子様の個人情報の取り扱いには特に配慮をし、保護者の確認を得るよう努めます。

機器認証について

ソニー株式会社ならびにその子会社および関連会社（「ソニーグループ」）では、お客様に対してより良いサービスを提供するため、お買い上げいただいた本機がネットワークに接続されていることの確認（機器認証）をさせていただいております。お客様が本機を、ソニーグループが運営するウェブサイトやその他のサーバーにネットワークを通じて接続する際、本機より機器認証のための固有の機器ID（機器個体識別用ID）が、これらのサーバーへ自動的に送信される場合があります。あらかじめご了承の上、接続を行ってください。

カモン！マイキャスターサービスをご利用になるには

本機でカモン！マイキャスターサービスをご利用になるには、ネットワーク用の回線につなぐ必要があります。本機はイーサネット対応のネットワーク端子を搭載しており、常時接続のブロードバンド回線のみご使用になれます。
ブロードバンド回線を使用するには、ADSLまたはケーブルテレビインターネットのサービスに申し込む必要があります。
ネットワーク回線の接続や設定について詳しくは、「ネットワーク回線をつなぐ」（☞43ページ）、および「ネットワーク回線を設定する」（☞46ページ）をご覧ください。

@録画予約をご利用になるには、iモード*（NTTドコモ）、J-スカイ*（J-Phone）、ezweb*（au）が使える携帯電話、またはインターネット*が使えるパソコンが必要です。
パソコンから「カモン！マイキャスター」http://www.jp.sonystyle.com/mycaster/を閲覧して、カモン！マイキャスターサービスをご利用の際は、個人情報の保護と安全性のため、SSL*対応のブラウザーをご使用ください。

* iモード、ezweb、J-スカイ、インターネット、SSLについては、「用語解説」（☞118ページ）をご覧ください。

カモン！マイキャスターサービスご利用までの流れ

以下の準備を行うと、カモン！マイキャスターサービスを利用できるようになります。登録や設定などの各手順は、必ず下記の順序で行ってください。

準備1：ネットワーク回線をつなぐ
☞43ページ

↓

準備2：ネットワーク回線を設定する
☞46ページ

↓

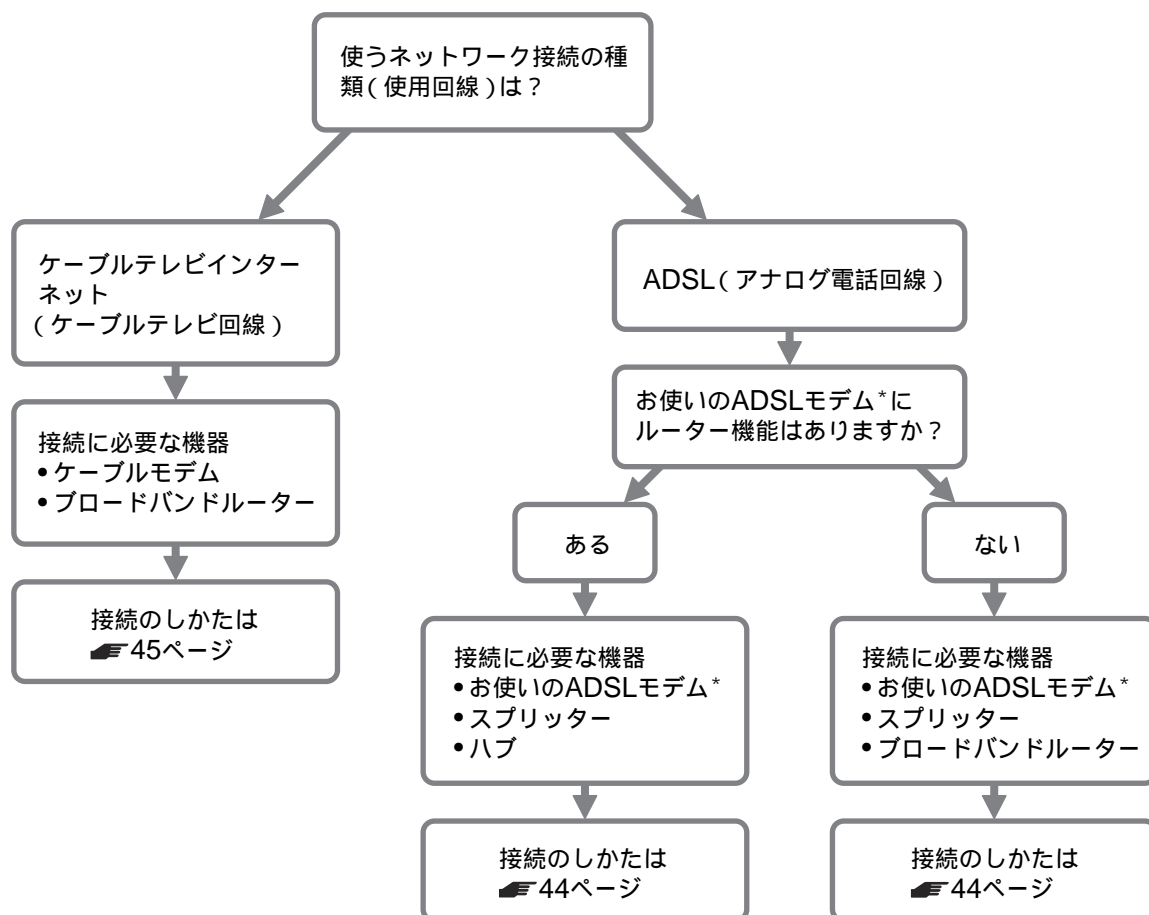
準備3：サービス登録をする ☞49ページ
❶ 製品カスタマー登録をする**
❷ カモン！マイキャスター登録をする

**製品カスタマー登録を行うと、ソニー共通のお客様ID「My Sony ID」が発行されます。

準備1：ネットワーク回線をつなぐ

カモン！マイキャスターサービスを利用するには、本機をネットワーク用の回線につなぎます。本機のネットワークへの接続は、ADSL回線やケーブルテレビインターネットを使った常時接続を対象としています。
ネットワーク回線が正しくつながれていると本体前面のNETWORKランプが点灯します。
本機の回線をつなぐ前に、ADSLやケーブルテレビインターネットのサービスを提供するプロバイダーとの契約が必要です。

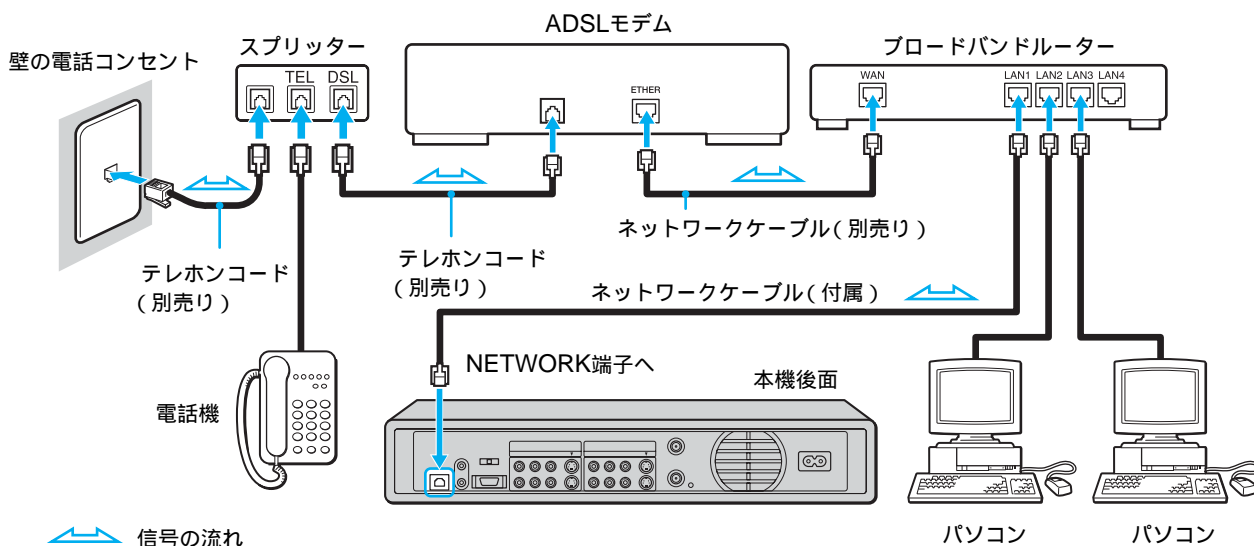
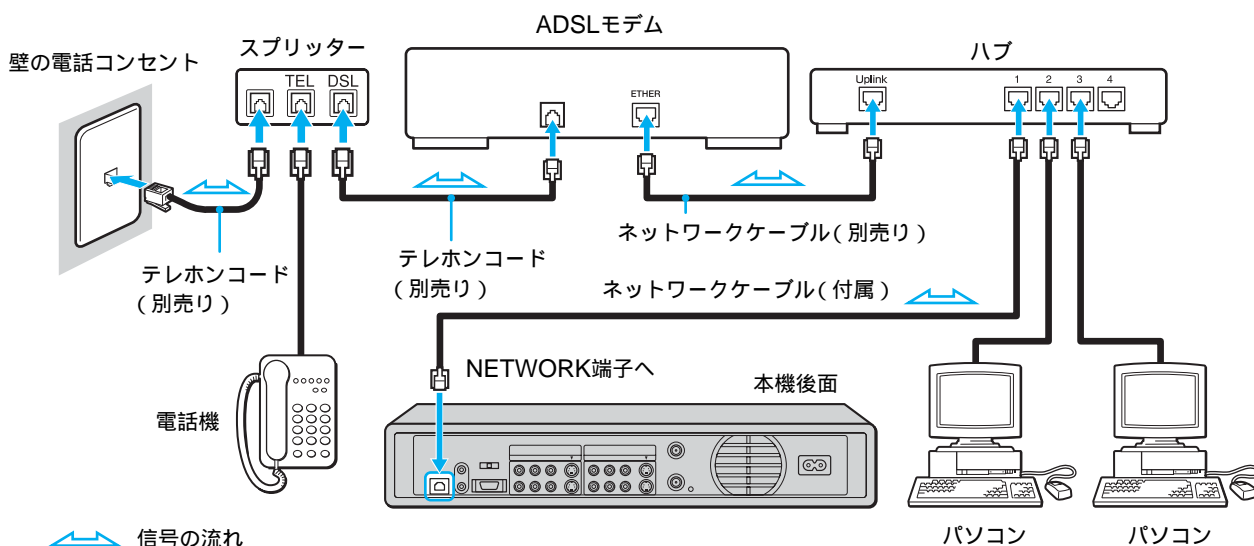
ネットワーク用回線をつなぐために必要な機器

お使いになる回線ごとに、必要な機器が異なります。
まず、以下の表を使ってご自分の接続方法に合わせて必要な機器を確認してください。準備ができたら、接続のページをご覧になって接続してください。
お使いのモデムやルーター、ハブの取扱説明書もあわせてご覧ください。

＊本機は、USBで接続するADSLモデムではご使用できません。

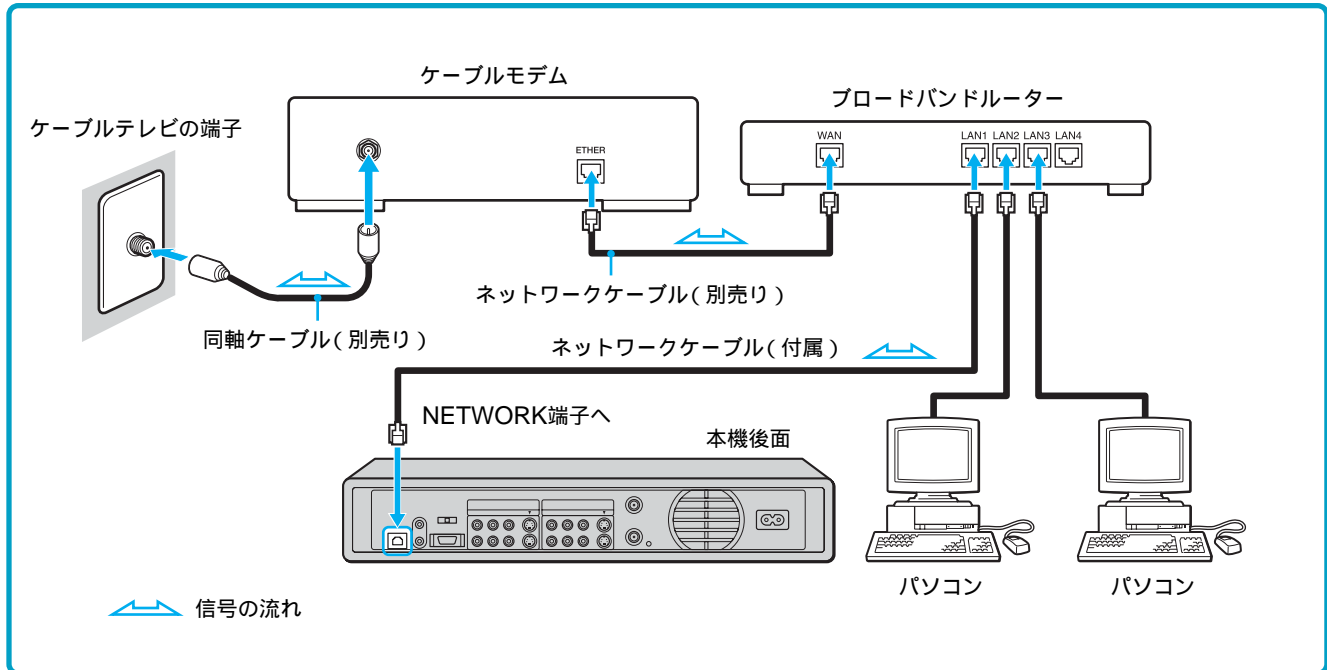
次のページにつづく

準備1：ネットワーク回線をつなぐ（つづき）

ADSLのとき

ルーター機能がないADSLモデムをお使いの場合

ルーター機能のあるADSLモデムをお使いの場合

ご注意

- 一部の地域にお住まいの方や、ADSLモデムの機種によっては正しく動作しないことがあります。
- 正しく動作しない場合は、「カモン！マイキャスター」をご覧ください。または、テクニカルインフォメーションセンター（☞裏表紙）にお問い合わせください。
- 正しく動作しない場合は、ブロードバンドルーターが必要になることがあります。

ケーブルテレビインターネットのとき

ちょっと一言

- ブロードバンドルーターとは、ADSL回線やケーブルテレビ回線に対応したルーターです。このような機器を使用することにより、1つの回線で複数の端末を利用できるようになります。ルーターの接続や設定について詳しくは、ルーターの取扱説明書をご覧ください。
- LAN側のポートが1つのブロードバンドルーターをお使いの場合は、ハブが必要です。

ご注意

- お使いのモデムやルーター、ハブの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- ネットワークケーブルとはイーサネットケーブルまたはLANケーブルのことを指しており、ストレートケーブルとクロスケーブルの2種類があります。接続形態により、使用するケーブルの種類が違いますので、ご注意ください。
- 契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できないことがあります。ご利用のADSL回線事業者やケーブルテレビ会社、プロバイダーにお問い合わせください。
- ASDLモデムやケーブルモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL回線事業者やケーブルテレビ会社、プロバイダーにお問い合わせください。ADSL回線の状況によっては、うまく通信できないことがあります。
- 一部のインターネット接続サービスでは、本機をご利用できないことがあります。

準備2：ネットワーク回線を設定する

本機をネットワーク回線につないだら、回線の設定をします。

回線の設定項目

お使いのルーターの設定状況にあわせた値（英数字）を入力します。プロバイダーによって入力が必要な項目が異なります。詳しくは、プロバイダーからの資料などをご覧ください。

ちょっと一言

- 他人に見られることがないように、チェックシートを複写したうえで各項目を記入し、厳重に保管することをおすすめします。
- 複写した紙に記入しておくと、設定を行うときに便利です。

ご注意

- チェックシートに書き込む内容は、あなたの個人情報です。取り扱いには充分ご注意ください。
- チェックシートは、将来、再度設定しなおさなければならないときなどに活用できますので、大切に保管しておいてください。

項目	入力する内容
DHCP❶	「する」または「しない」
IPアドレス❷	
サブネット❸	
ゲートウェイ❹	
DNS1❺	
DNS2❺	
プロキシ❻	
ポート❼	
MACアドレス❽	

❶DHCP

インターネットの接続に必要な設定値を端末に自動的に割り当てるためのしくみです。ルーターのDHCPサーバー機能をお使いの場合は「する」に設定します。IPアドレス、サブネット、ゲートウェイ、DNS1/DNS2の設定がいらず、便利です。
DHCPサーバー機能を使わない場合は、「しない」に設定して、手動で値を設定します。

❷IPアドレス

インターネットに接続するコンピューターに割り当てられる固有の番号です。通常は、3桁の数字４組を点で区切った形になっています
（例：192.168.xxx.xxx）。

❸サブネット

ネットワークを区切るために、コンピューターに割り当てるIPアドレスの範囲を限定するしくみです
（例：255.255.xxx.xxx）。

❹ゲートウェイ

所属するネットワークの外のコンピューターへアクセスする際に使用する「出入り口」の代表となるコンピューターやルーターなどの機器のことです。IPアドレスで特定されています
（例：192.168.xxx.xxx）。

❺DNS1/DNS2

ドメイン名をIPアドレスに置き換える機能を持つサーバーで、IPアドレスで特定されています
（例：192.168.xxx.xxx）。
お使いのプロバイダーによっては、「ネームサーバー」、「プライマリー／セカンダリーサーバー」、「DNSサーバー」、「ドメインサーバー」などと呼ばれます。

❻プロキシ

お使いのプロバイダーから指定がある場合は設定してください。ブラウザーの代わりに目的のサーバーにアクセスし、ファイヤーウォール（外部からの不正侵入防護壁）を越えてブラウザーにデータを送ってくれる中継サーバーのことです。データをキャッシュする機能があるため、同じデータは高速に転送します（例：proxy.xxx.xxx.xxx）。

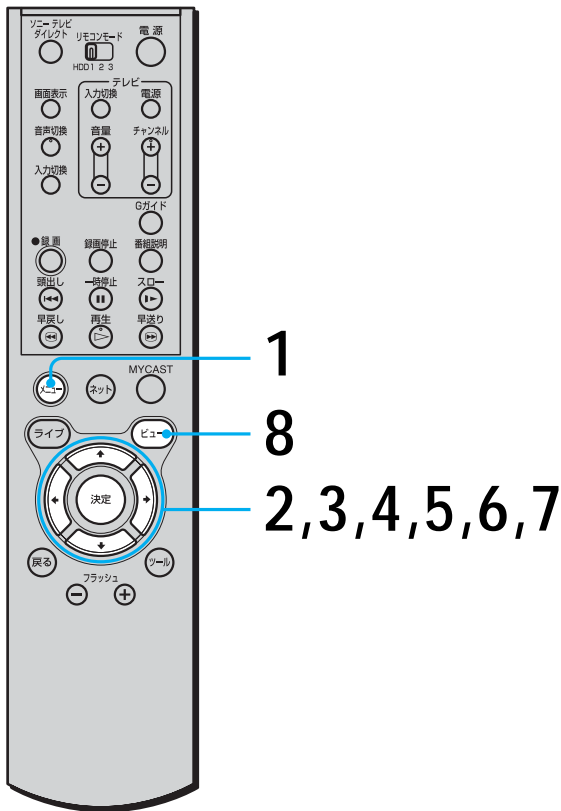
❼ポート

プロキシ用のポート番号です。お使いのプロバイダーから指定がある場合は設定してください。コンピューター上で動いているたくさんのアプリケーションの中から通信先のアプリケーションを特定するために必要な情報のことです。ブラウザー、メールなど決められた番号があります（例：xxxx）。

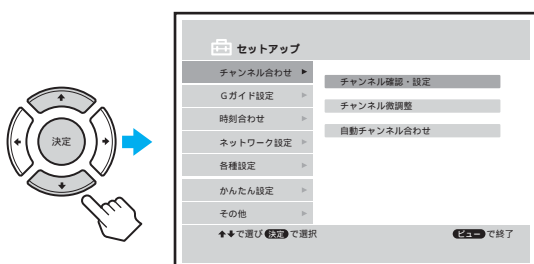
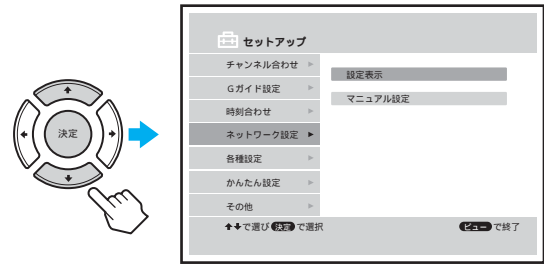
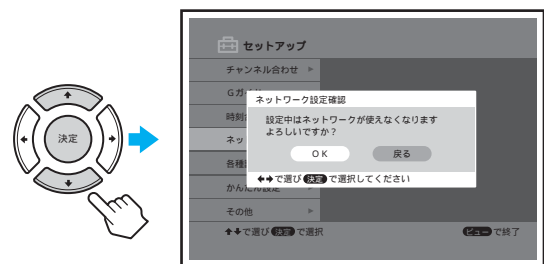
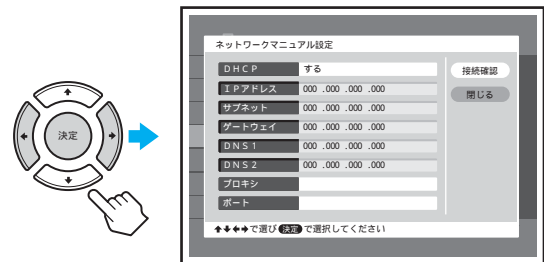
❽MACアドレス

LAN回線などの配線上につながっている機器を識別するために各機器ごとに割り当てられている番号です。値は表示されますので、設定する必要はありません。

ネットワーク回線を設定する

つないだネットワーク回線を実際に使えるように設定します。

1 **メニューボタンを押す。**
メニュー画面が出ます。

テレビ画面

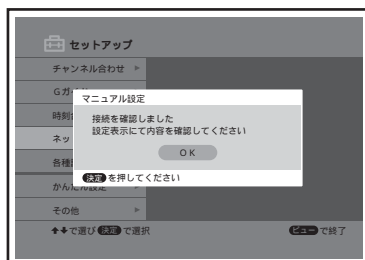
2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**
セットアップ画面が出ます。

3 **↑/↓で「ネットワーク設定」を選び、決定ボタンを押す。**

4 **↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。**
「ネットワーク設定確認」のメッセージが出ます。

5 **←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。**
「ネットワークマニュアル設定」画面が出ます。

6 **「DHCP」が「する」に設定されていることを確認する。**
プロバイダーから指定がある場合は、プロキシとポートの値を入力します。↑/↓/←/→で項目を選び決定ボタンを押すと、キーボードが表示されるので、文字を入力します（☞53ページ）。

次のページにつづく

準備2：ネットワーク回線を設定する（つづき）

7 **↑/↓/←/→で「接続確認」を選び、決定ボタン押す。**

ネットワークの接続を確認します。

接続が確認されたメッセージが出ます。

8 **決定ボタンを押す。**

「ネットワークマニュアル設定」画面に戻ります。

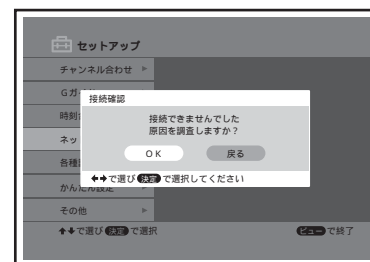
9 **ビューボタンを押す。**

セットアップ画面が消えます。

手動で設定するときは

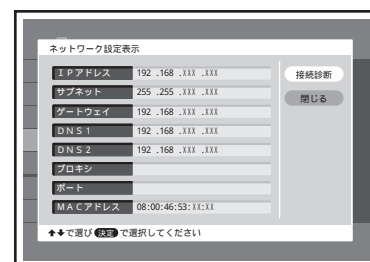
1. 手順**6**で↑/↓/←/→で「DHCP」を選び、決定ボタンを押す。
2. ↑/↓で「しない」を選び、決定ボタンを押す。
3. ↑/↓で項目を選び、値を入力する。
   IPアドレス、サブネット、ゲートウェイ、DNS1、およびDNS2を選んだときは、↑/↓/←/→で数字を選びます。
   プロキシとポートを選んだときは、キーボードが表示されるので、文字を入力します。キーボードの使いかたについて詳しくは、☛53ページをご覧ください。
4. 入力し終わったら、↑/↓/←/→で「接続確認」を選び、決定ボタンを押す。
   ネットワークの接続を確認します。

接続が失敗したときは

手順**6**でネットワークの確認をしたあと、以下の画面が出ます。←/→で「OK」を選ぶと画面が切り換わり、原因が表示されます。

手動で値を設定したときは、画面に誤った値が入力された項目が表示されます。値をもう一度確認してください。

設定内容を確認するには

手順**4**で「設定表示」を選び、決定ボタンを押します。設定内容が出ます。
↑/↓で「接続診断」を選んで決定ボタンを押すと、接続の詳しい診断を行います。

ご注意

- 番組表（EPG）データの受信中は、メニューの「セットアップ」を選べません。データの受信が終わってから操作してください。

準備3：サービス登録をする

カモン！マイキャスターサービスを利用するための登録をします。

サービス登録の流れ

サービス登録は以下のような流れで行います。

「カモン!マイキャスター」にアクセスする

↓

製品カスタマー登録する

↓

カモン！マイキャスター登録する

製品カスタマー登録とは

製品に関する必要なサポート情報などをソニーからお客様にお知らせするためにカスタマー登録をおすすめしています。登録するとMy Sony ID*が発行されます。
製品カスタマー登録に関するお問い合わせは、ソニーマーケティング株式会社 カスタマー専用デスク（電話番号 0466-38-1410、営業時間 祝日と年末年始を除く月～金 10:00から18:00）までご連絡ください。

* ひとつのIDとパスワードで、ソニーグループのさまざまなサイトにログインできるマスターキーのようなIDです。My Sony IDについて詳しくは、ソニー株式会社My Sonyホームページ http://www.sony.co.jp/mysony/ をご覧ください。

カモン！マイキャスター登録とは

「カモン！マイキャスター」で提供しているサービスを利用するための登録です。常時接続Aコースの中から、利用したいサービスに応じてサービスプランを選びます。カモン！マイキャスター登録に関するお問い合わせは、テクニカルインフォメーションセンター（☛ 裏表紙）までご連絡ください。

次のページにつづく

準備3：サービス登録をする（つづき）

サービス登録に必要な項目

サービス登録には、主に以下の項目を入力します。あらかじめ各項目に入れる情報を次のチェックシートに書き出しておくと、入力するときに便利です。（＊は任意で入力する項目です。）

	入力項目	入力する内容
製品カスタマー登録	希望するMy Sony ID❶	
	My Sony ID用パスワード（メインパスワード）❷	
	サブパスワード❸	
	パスワード初期化用合言葉❹	
	郵便番号	
	お名前（漢字とフリガナ）❺	
	性別＊	
	生年月日＊	
	住所（漢字とフリガナ）	
	電話番号	
	メールアドレス（パソコンまたは携帯電話）❻	
	会社名（漢字とフリガナ）	
	部署名（漢字とフリガナ）	
	購入店名	
	購入年月日	
	機器のニックネーム❼	
	製品ご登録用番号❽	
カモン！マイキャスター登録	カモン！マイキャスターメールの配信用メールアドレス	
	クレジットカード会社❾	
	クレジットカード番号❾	
	クレジットカード有効期限❾	
	予約受け付けお知らせメールの配信用メールアドレス❿	(4個まで入力可能)

❶希望するMy Sony ID

お客様を識別するためのIDで、本機、携帯電話やパソコンから操作をするときに使用します。
3〜30桁の文字列で、半角英数字、「.」ピリオド、「-」ハイフン、「_」アンダーバーを使って入力してください。

❷My Sony ID用パスワード（メインパスワード）

お客様を識別するためのパスワードです。
6〜10桁の文字列で、半角英字と半角数字を両方とも使って入力してください。IDと同じ文字列は使用できません。

❸サブパスワード

携帯電話から操作するときに、お客様を識別するためのパスワードです。4桁の半角数字で設定してください。携帯電話の画面からのみ設定できます。

❹パスワード初期化用合言葉

パスワードを忘れたときなどに本人の確認をするため、あらかじめ「お客様ご本人しか正解を知らないクイズ（質問と答え）」を設定してください。他の人が知っていたり簡単に推測できるものは避け、自分だけが判る質問と回答を設定してください。

❺お名前

一度登録すると名の部分は画面からの修正ができません。間違いのないようにご注意ください。

❻メールアドレス

ソニーからのお知らせメールなどが送られるメールアドレスです。半角英数字で入力してください。

❼機器のニックネーム

カモン！マイキャスターサービスをご利用の際に使います。

❽製品ご登録用番号

パソコンから製品カスタマー登録するときに入力が必要な番号です。同梱の「カモン！マイキャスターサービス　ユーザーカード」に記載されています。

❾クレジットカード情報

ご利用料金を支払うクレジットカードの情報です。エコノミープランをご利用にならない場合は入力する必要はありません。お客様ご本人名義のクレジットカードのみご利用いただけます。利用できるクレジットカード会社は以下の通りです。
JCB、MasterCard、VISA、American Express、ダイナース、ソニーカードエンターテインメント、My Sony Card（順不同）。

❿予約受け付けお知らせメールの配信用メールアドレス

@録画予約をするときに、予約情報を本機が受け取ると「予約受け付けお知らせメール」が送られるメールアドレスです。4個まで入力できます。

ちょっと一言

- 本機で登録できるサービスプランは、常時接続Aコースのみです。詳しくは、「カモン！マイキャスター」または同梱の「カモン！マイキャスター　サービスのご案内」をご覧ください。
- 住所、会社名などが全角30文字（または半角60文字）を越える場合は、一度30文字以内で登録して、パソコンから登録内容の変更をしてください。
- 登録する項目は変更されることがあります。
- 他人に見られることがないように、次のページを複写したうえで各項目を記入し、厳重に保管することをおすすめします。
- 複写した紙に記入しておくと、設定を行うときに便利です。

ご注意

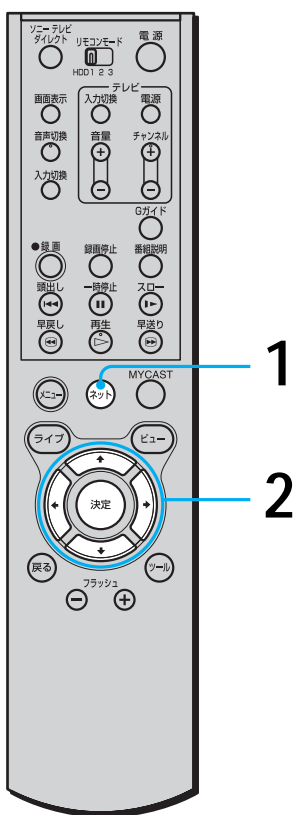
- 登録しているチャンネルサーバーを使わなくなったときなどは、「カモン！マイキャスター」にアクセスしてサービスプランの削除を行ってください。
- チェックシートに書き込む内容は、お客様の個人情報です。取り扱いには充分ご注意ください。特にクレジットカードの情報などは、他人に漏れないようにご注意ください。
- チェックシートは、将来、再度設定しなおさなければならないときなどに活用できますので、大切に保管しておいてください。

次のページにつづく

準備3：サービス登録をする（つづき）

サービス登録をする

「カモン！マイキャスター」にアクセスして、サービス登録を行います。登録は、本機またはパソコンから行うことができます。
ここでは、本機からの登録のしかたについて説明します。

パソコンで行う場合は、お手持ちのパソコンのブラウザーを開いて、アドレス欄に http://www.jp.sonystyle.com/mycaster/ を入力します。「カモン！マイキャスター」のトップ画面が表示されますので、「登録はこちら」を選びます。あとは画面の指示にしたがって必要な項目を入力してください。

1 **ネットボタンを押す。**
テレビ画面に「カモン！マイキャスター」のトップ画面が出ます。

実際の画面とは異なります。

2 **↑/↓/←/→で「登録はこちら」を選んで、決定ボタンを押す。**
登録の画面に進みます。
画面の指示にしたがって、製品カスタマー登録、サービス登録を行ってください。
すでにMy Sony IDをお持ちの場合は、「My Sony IDをお持ちの方」を選んで、登録を行ってください。

登録した内容を確認・変更するときは

サービス登録で入力したメールアドレスや住所、サービスプランなどの情報を確認したり変更したりしたいときは、「カモン！マイキャスター」にアクセスしてください。

文字入力のしかた

本機では「カモン！マイキャスター」をご利用になるときやキーワードの登録画面など、テレビ画面にキーボードが表示されて、文字や数字などの入力を行います。

1 **入力文字表示エリア**
キーボードで入力している文字が表示されます。
◣の位置までの文字が、キーワード登録画面などに表示されます。
←/→でカーソルを移動して、↑/↓を押すと、カーソルより後ろの文字が白黒反転します。そのあとで文字を入力すると、反転した部分の前に文字を入力できます。また、クリアを押すと、反転した部分の文字が消えます。反転部分に文字がないときは、1つ前の文字が消えます。

2 **文字選択／変換／確定操作欄**
文字を選択し、変換、確定します。
変換：漢字に変換します（「ひらがな」、「カタカナ」のみ）。
全／半：入力した文字を全角または半角に変換します（「英語」、「記号」のみ）。
確定：入力した文字、または変換した文字を確定します。
クリア：1つ前の文字を消します。
全クリア：入力した文字をすべて消します。
スペース：スペース（1文字分の空き）を入力します。

3 **入力文字種類切換ボタン**
入力する文字の種類を切り換えます。

4 **画面内操作ボタン**
語句登録：入力した語句を登録します。
語句一覧：登録してある語句の一覧を表示します。
中止：文字入力を中止して元の画面に戻ります。入力文字表示エリアに入力した文字は記録されません。
決定：入力した文字を確定してキーボードを終了します。

5 **操作ガイド**
画面で行う操作に使うボタンを表示します。

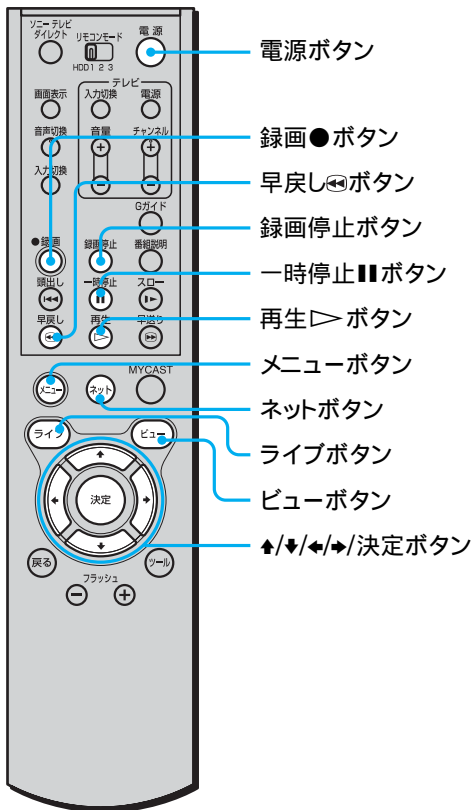
漢字に変換するには

ひらがな、またはカタカナを入力したあと、「変換」を選んで決定ボタンを押します。表示された漢字以外を選びたいときは、↑/↓で候補を切り換えます。
漢字を選んだら、「確定」を選んで決定ボタンを押します。
漢字変換のときに変換する範囲を変えたいときは、「変換」を選んで決定ボタンを押したあとで、←/→を押します。変換する範囲を決めて決定ボタンを押します。

ちょっと一言

- 画面の端にある文字や項目を選んでいるときに、↑/↓/←/→を押すと画面の反対側の文字や項目に移動できます。

とにかく使ってみよう

接続と準備を済ませると、本機を使用できるようになります。ここでは、本機でできる基本的な操作を体験してみましょう。
使いかたについて詳しくは、（　）内のページをご覧ください。
接続と準備が終わってから番組表を受信するまでに、1日程度かかることがあります。ここでは、番組表を使わずにできる操作について説明しています。

操作をはじめる前に

本機で操作する前に、次の準備をしましょう。

1　テレビの電源を入れてから、テレビを本機につないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。

2　電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。

放送中の番組を見てみよう

まずは、放送中の番組を見てみましょう。

ライブボタンを押す。
現在放送中の番組が出ます。

チャンネルを変えるには
↑または↓ボタンを押す。

見ている場面を止めたり、さかのぼって見てみよう（☞93、94ページ）

放送中の番組を好きな場面で止めてみましょう。見逃した場面をさかのぼってもう一度見ることもできます。

場面を止めるには、止めたい場面で一時停止❚❚ボタンを押す。
見ている場面で映像が止まります。

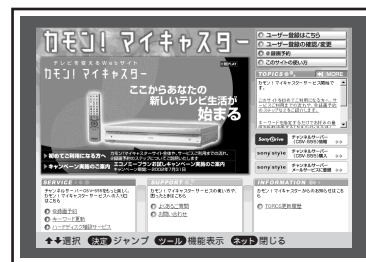
場面をさかのぼって見るには、早戻し◀◀ボタンを押す。
場面が10倍速で早戻しされます。

普通の再生に戻すには
再生▷ボタンを押します。

放送中の場面に戻るには
ライブボタンを押します。

「カモン！マイキャスター」を見てみよう（☞98ページ）

「カモン！マイキャスター」にどんな情報があるか見てみましょう。＊

1 ネットボタンを押す。
「カモン！マイキャスター」が表示されます。

実際の画面とは異なります。

2 ↑/↓ボタンを押して、見たい内容を選び、決定ボタンを押す。
「カモン！マイキャスター」の画面を消したいときは、ネットボタンを押します。

＊ 本機のネットワーク回線への接続と設定が必要です。また、いくつかの画面を見るには、サービス登録が必要です（☞40ページ）。

次のページにつづく

見ている番組を録画してみよう

（☞74ページ）

放送中の番組を録画しましょう。
ライブボタンを押して、放送中の番組を出します。

録画●ボタンを押す。
見ている番組の録画が始まります。

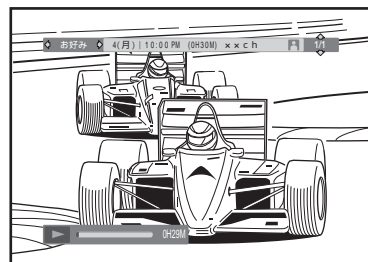
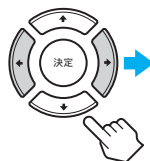
録画を止めるには
録画停止ボタンを押す。

録画した番組を見てみよう

（☞85ページ）

MYCASTビュー（↑/↓/←/→とビューボタンを使って、タイトルやカテゴリーを選ぶ操作、☞85ページ）を使って、録画した番組（タイトル）を見てみましょう。

1 ライブボタンを押す。
「LIVE放送」カテゴリーに切り換わります。

2 ←を押す。
「お好み」カテゴリーに切り換わり、先ほど録画したタイトルが再生されます。

録画した番組を高速で見るには
ビューボタンを押します。タイトルが高速で再生されます。

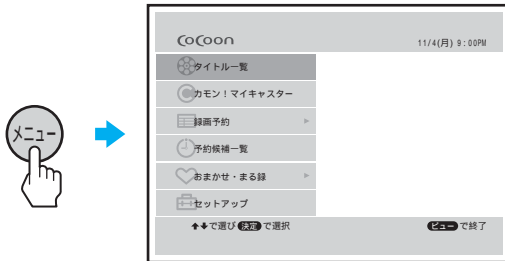
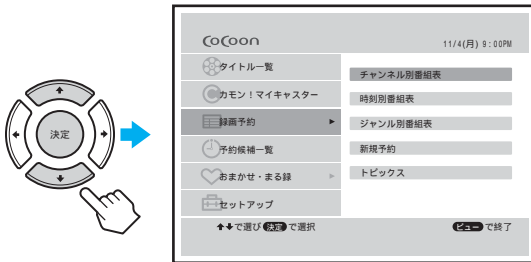
録画した番組を一覧で見るには
もう一度ビューボタンを押します。タイトルがカテゴリー別に一覧で表示されます。

放送中の番組に戻るには
ライブボタンを押します。

予約してみよう（☞75ページ）

録画したい番組の予約を設定してみましょう。本機では、いろいろな予約の方法がありますが、ここでは録画する番組の日時とチャンネルを設定する方法について説明します。

1 メニューボタンを押す。

メニュー画面が出ます。

2 ↑/↓で「録画予約」を選び、決定ボタンを押す。

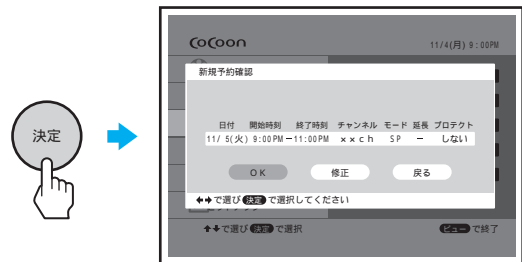
3 ↑/↓で「新規予約」を選び、決定ボタンを押す。

新規予約設定画面が出ます。

4 ←/→で項目を選び、↑/↓で設定する。

各項目の詳しい設定方法は☞76ページで説明しています。

5 設定が終わったら、決定ボタンを押す。

確認のために、予約内容が出ます。

6 ←/→で「OK」を選ぶ。

予約をやめるときは、「戻る」を選びます。

7 決定ボタンを押す。

予約登録確認画面に、設定した予約が表示されます。

この後、電源の入/切にかかわらず、設定した時間に予約録画が始まります。録画中に電源を切っても、録画に影響はありません。

操作が終わったら

タイトルの再生や録画予約など行いたい操作が終わって、操作を始める前の画面に戻りたいときは、ビューボタンを押します。

録る・予約する

ここでは、キーワードを使った自動録画やテレビ画面に表示される番組表を使ってできる録画や予約など、いろいろな録画や予約について説明します。
番組表を使うと、チャンネル別、時刻別、ジャンル別に番組を表示したり、出演者やあらすじなどの詳しい番組情報を見ることもできます。

番組表（EPG）についてのご注意

- 「接続と準備」が終わってから番組表の受信が終了するまでに、1日程度かかることがあります。番組表の受信/更新中は、番組表は空欄になります。
- 本機の日付と時刻が正しく設定されていないと、番組表を受信・更新できません。
- お住まいの地域や電波状況によっては、番組表を受信できない場合があります。また、気象条件などにより、番組表を受信・更新できないこともあります。これらの場合、番組表は空欄になります。
- かんたん設定が終わった後に最初の番組表を確実に取得するには、午前10時半から午後3時半の間に予約録画を行ったり、メニューのセットアップ画面を開かないでください。
- 放送局側の都合により、番組の内容や放送時間が変更になることがあります。本機での予約は、放送局側の都合による変更には対応できません。
- 引越した場合は、受信する放送局が同じであっても、最適な番組表のために必ず「接続と準備」（☞6ページ）をやりなおしてください。
- 番組表の送信については、☞108ページをご覧ください。

番組を自動的に録る（おまかせ•まる録2）

おまかせ•まる録2とは、以下の番組を番組表の中から探して自動的に録る機能です。

- あらかじめ登録したキーワードを含む番組
- お客様のいろいろな操作から学んだ情報にもとづいたおすすめ度の高い番組（おすすめアルゴリズム）

おまかせで予約する量の目安と録画モードの設定を行うこともできます。

本機は、おすすめアルゴリズムによってお客様の好きな番組を判断し、おすすめ度（☞92ページ）を決めています。
録画予約、おまかせ•まる録の予約確定（☞61ページ）、予約の消去、タイトルの保護（☞100ページ）、キーワード登録、MYCASTフロントランプへの答え（☞93ページ）などの操作がおすすめ度を決める情報になります。
おすすめ度を決めるために、本機がお客様のいろいろな操作から学んだ情報を消去したいときは、メニューの「セットアップ」の「その他」で「おすすめ番組情報クリア」（☞39ページ）を行います。

キーワードとは

おまかせ•まる録を設定するときに、録画したい番組に関連するキーワードを選びます。本機には、あらかじめ以下のキーワードが用意されています。また、お好みのキーワードを自分で入力したり（☞62ページ）、見ている番組からキーワードを登録したりする（☞63ページ）こともできます。

キーワード一覧表

キーワード	録画する番組
映画	映画番組全般
洋画	米、英、仏を中心とした洋画番組
邦画	日本映画番組
音楽	演歌、歌謡曲、クラシック音楽を除く音楽番組全般
演歌・歌謡曲	演歌・歌謡曲番組など
クラシック音楽	クラシック音楽に関する番組
海外ドラマ	主に二か国語放送のドラマ番組
夜の連続ドラマ	夜に放送される連続ドラマ
夜の長時間ドラマ	夜に放送される番組時間が90分以上のドラマ
昼の連続ドラマ	昼に放送される連続ドラマ
スペシャルドラマ	ドラマの特別番組など
新番組ドラマ	連続ドラマの第一回目の番組など
再放送ドラマ	ドラマの再放送番組
バラエティ	深夜の時間帯を除くバラエティ番組全般
深夜バラエティ	深夜のバラエティ番組
スペシャルバラエティ	バラエティの特別番組など
野球	野球番組など
サッカー	サッカー番組など
ゴルフ	ゴルフ番組など
競馬	競馬番組など
相撲	相撲番組など
陸上競技	マラソンなど陸上競技番組など
二ヶ国語ニュース	二ヶ国語放送のニュース
朝のニュース	朝のニュース番組
夜のニュース	夕方から夜にかけてのニュース番組
料理・グルメ	料理番組やバラエティの料理・グルメコーナーなど
英語	英会話番組など
旅行	旅や温泉に関する番組など
釣り	釣りに関する番組など
ショッピング	ショッピングに関する番組など
幼児	子供、育児に関する番組など
園芸	園芸やガーデニングに関する番組など
寄席・演芸	寄席や演芸に関する番組など
芸術	主に絵画や演劇に関する番組など
囲碁・将棋	碁や将棋に関する番組など
健康・医療	健康や医療番組など

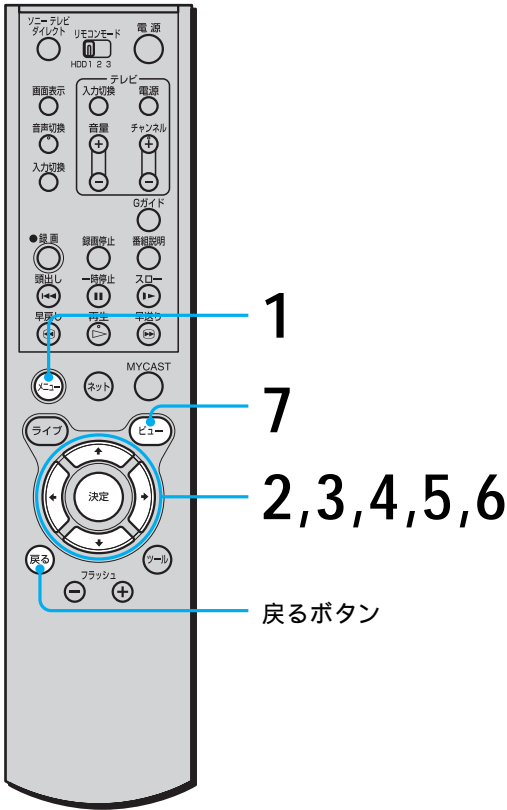
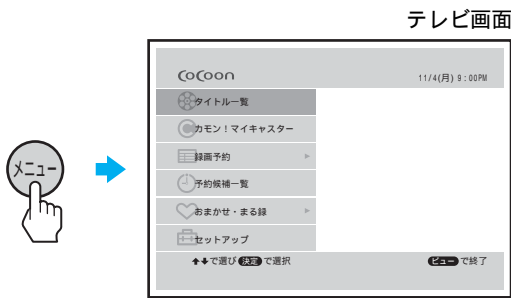
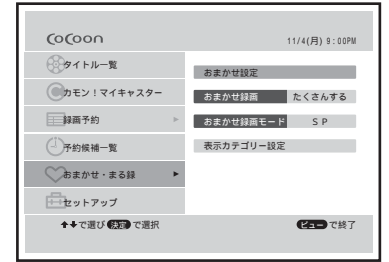
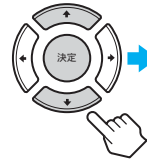
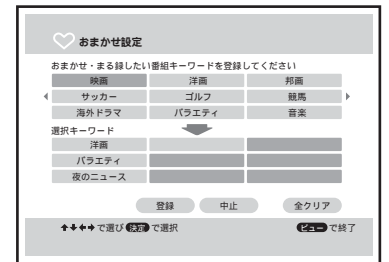
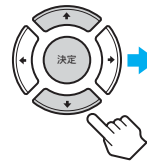
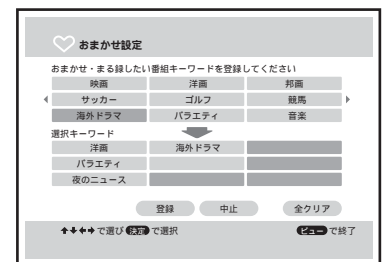
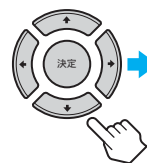
ちょっと一言

- キーワードの数や内容は変更されることがあります。
- ネットワーク回線を使ってキーワードを更新するサービスを予定しています。このサービスを受けるには、本機のネットワーク回線の接続とカモン！マイキャスターサービスのサービス登録が必要です。詳しくは、☞40ページをご覧ください。サービスの内容や、更新されるキーワードについて詳しくは、「カモン！マイキャスター」http://www.jp.sonystyle.com/mycaster/をご覧ください。

番組を自動的に録る（つづき）

キーワードを登録する

1 **メニューボタンを押す。**
メニュー画面が出ます。

テレビ画面

2 **♠/♣で「おまかせ•まる録」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **♠/♣で「おまかせ設定」を選び、決定ボタンを押す。**
おまかせ設定画面が出ます。

4 **♠/♣/◆/◆で登録するキーワードを選び、決定ボタンを押す。**
◆/◆を押し続けると、他のキーワードが表示されます。
選んだキーワードが「選択キーワード」欄に入ります。

5 **手順4をくり返してキーワードを登録する。**
お好みのキーワードを登録するには、次ページをご覧ください。

6 **「登録」を選んで決定する。**
選んだキーワードが設定され、メニュー画面に戻ります。

7 ビューボタンを押す。

メニュー画面が閉じます。

登録したキーワードを削除するには

1 「キーワードを登録する」(☞60ページ) の手順3のあとで、「選択キーワード」から削除したいキーワードを↑/↓/←/→で選び、決定ボタンを押す。
サブメニュー画面が出ます。
2 ↑/↓で「削除」を選び、決定ボタンを押す。
選んだキーワードが「選択キーワード」欄から消えます。

キーワードをすべて削除するには

手順3のあとで「全クリア」を選び、決定ボタンを押します。

おまかせ•まる録で録画したタイトルを保護するには

録画されたタイトルは、ハードディスクの残量が足りなくなると、自動的に消去されます。自動で消去されないようにするには、タイトルを保護する設定をします（プロテクト設定）。詳しくは、「タイトルを保護する（プロテクト設定）」(☞100ページ) をご覧ください。

ちょっと一言

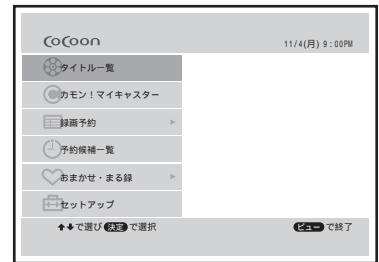
- おまかせ•まる録される番組の時間帯が重なったときは、本機がお客様のお好みにより合った番組を優先して録画します。
- おまかせ•まる録では、番組表のデータからお好みの番組を探すため、約2日分の録画予約が設定されます。
- かんたん設定でキーワードを登録した場合は、手順3でおまかせ設定画面を出すと、「選択キーワード」に登録してあるキーワードが表示されます。
- キーワードを追加や変更したり予約する量の目安を変更したときは、おまかせ•まる録からの予約が再設定されます。予約が再設定されると、それまでに設定されていたおまかせ•まる録からの予約が消去されることがあります。
- 番組表のデータを受信すると、おまかせ•まる録からの予約が再設定されます。

ご注意

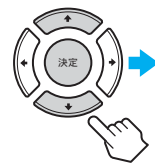
- おまかせ•まる録からの予約は、その他の録画（予約録画、外出先からの@録画予約、通常の録画）やLIVE放送で視聴中の番組などと重なると、設定や録画が行われないことがあります。

おまかせ•まる録される予約を確認する・確定する

おまかせ•まる録は、他の録画や放送中の番組視聴などと時間が重なったり、キーワードの変更などで予約が再設定されると取り消されることがあります。おまかせ•まる録される予約を確認して、録画を確実に実行させることができます。

1 メニューボタンを押す。

メニュー画面が出ます。

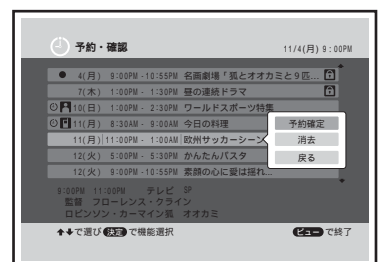
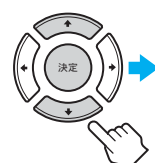
2 ↑/↓で「予約候補一覧」を選び、決定ボタンを押す。

予約・確認画面が出ます。

3 おまかせ•まる録の予約を確認するには

アイコンが表示されていない番組が、おまかせ•まる録からの予約です。予約内容を確認してください。

おまかせ•まる録の予約を確定するには

1 ↑/↓で番組を選び、決定ボタンを押す。
サブメニュー画面が出ます。

次のページにつづく

番組を自動的に録る（つづき）

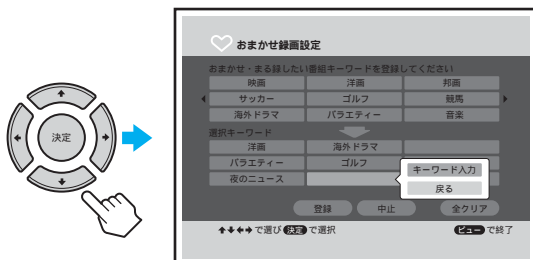
2 ↑/↓で「予約確定」を選び、決定ボタンを押す。
録画予約確定画面が出ます。

3 ←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

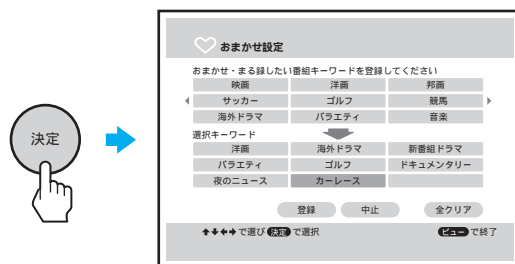
決定ボタンを押したあとにメッセージが表示されたときは
本機は、自動的に消去されるタイトルの量や予約の重なりを確認し、録画できない可能性があるときはメッセージを表示します。その場合は、画面の指示にしたがってください。
詳しくは、☞81ページをご覧ください。

お好みのキーワードを入力する

あらかじめ用意されているキーワードの他に、自分でオリジナルのキーワードを入力できます。

1 「キーワードを登録する」（☞60ページ）の手順4で、「選択キーワード」の中の空欄を選んで決定ボタンを押す。
サブメニュー画面が出ます。

2 ↑/↓で「キーワード入力」を選んで、決定ボタンを押す。
テレビ画面にキーボードが出ます。

3 キーワードの文字を入力する。
キーボードの使いかたについて詳しくは、☞53ページをご覧ください。

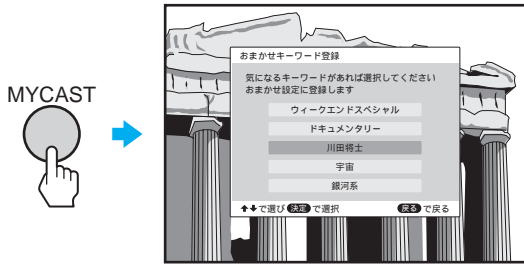
4 入力し終わったら、「決定」を選んで決定ボタンを押す。
おまかせ設定画面に戻ります。
入力したキーワードは、「選択キーワード」欄に青い文字で表示されます。

お好みのキーワードを修正するには

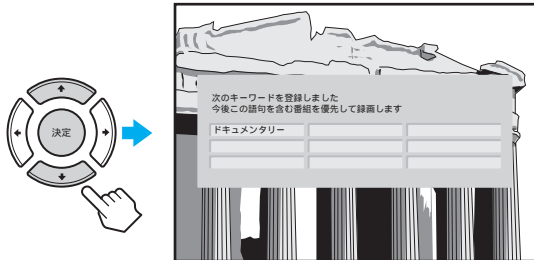
おまかせ設定画面の「選択キーワード」に青い文字で表示されているキーワードを選び、決定ボタンを押します。
サブメニュー画面で「キーワード編集」を選び、画面に表示されたキーボードで、文字を修正します。
キーボードの使いかたについて詳しくは、☞53ページをご覧ください。

番組からお好みのキーワードを登録する

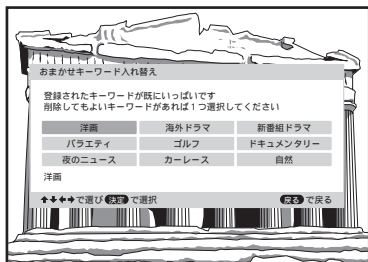
あらかじめ用意されているキーワードの他に、再生中や放送中の番組からキーワードを登録できます。

1 **再生中または視聴中にMYCASTボタンを押す。**

映像が一時停止し、おまかせキーワード登録画面が出ます。見ていた番組に関連するキーワードが表示されます。

2 **↑/↓でキーワードを選び、決定ボタンを押す。**

キーワードが登録され、本体前面のMYCASTフロントランプが明滅します。

約2秒後に元の画面に戻ります。

登録できるキーワードがいっぱいのときは

手順2で以下の画面が表示されます。

キーワードを入れ換えるときは、↑/↓/←/→で不要なキーワードを選び、決定ボタンを押します。
入れ換えないときは、戻るボタンを押します。

お好みのキーワードを修正するには

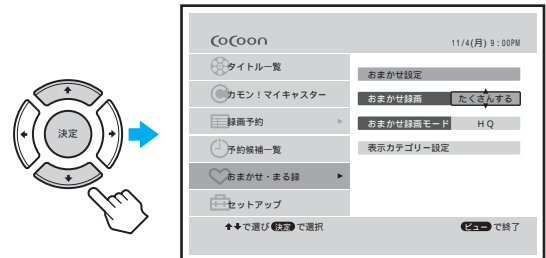
おまかせ設定画面の「選択キーワード」に青い文字で表示されているキーワードを選び、サブメニュー画面で「キーワード編集」を選び、画面に表示されたキーボードで、文字を修正します。
キーボードの使いかたについて詳しくは、☞53ページをご覧ください。

ちょっと一言

- 番組情報のデータがないときは、「キーワードが見つかりません」と表示されます。

おまかせ•まる録する量を設定する

キーワードに該当する番組を自動的に予約する量を設定します。
「たくさんする」に設定すると、いつも平均して1日6時間以上おまかせ•まる録からの予約が登録されます。「する」では平均して約4時間の予約が登録され、「しない」ではおまかせ•まる録されません。
かんたん設定でおまかせ•まる録を「する」にしたときは（☞17ページ）、「たくさんする」に設定されています。

1 **「キーワードを登録する」（☞60ページ）の手順3で↑/↓で「おまかせ録画」を選び、決定ボタンを押す。**

2 **↑/↓で「たくさんする」、「する」、または「しない」を選び、決定ボタンを押す。**

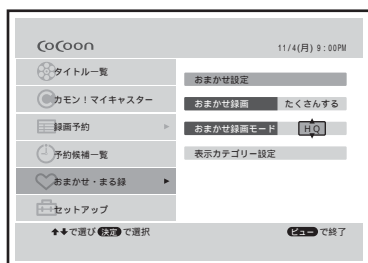
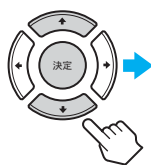
3 **ビューボタンを押す。**

メニュー画面が閉じます。

次のページにつづく

おまかせ録画モードを設定する

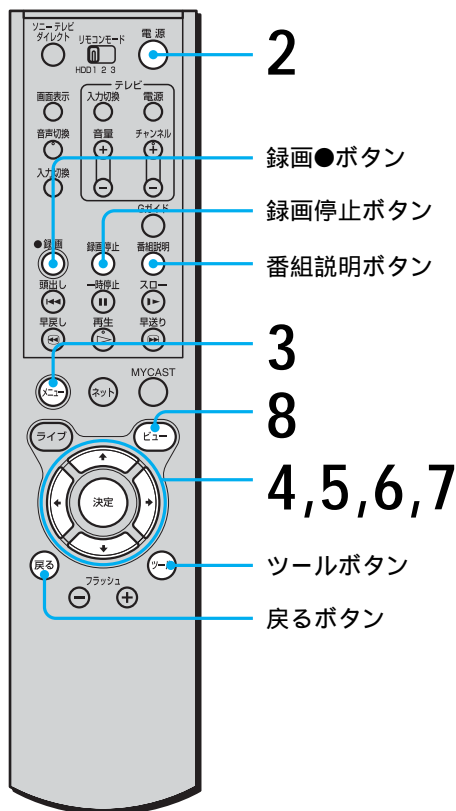
HQ、SP、EPから選択できます。
お買い上げ時はSPに設定されています。
それぞれの録画モードについては、☞38ページの「録画モード」をご覧ください。

1 **「キーワードを登録する」（☞60ページ）の手順3で↑/↓で「おまかせ録画モード」を選び、決定ボタンを押す。**

2 **↑/↓で録画モードを選び、決定ボタンを押す。**

3 **ビューボタンを押す。**
メニュー画面が閉じます。

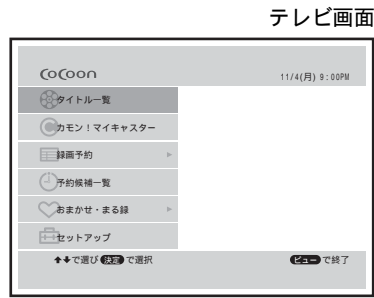
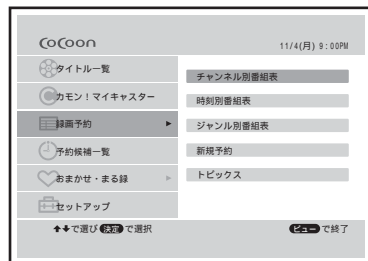
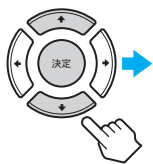
番組表から選んで録る

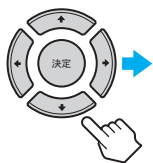
ここでは、番組表を表示させ、番組表から番組を選んで予約するしかたについて説明します。各番組表の見かたについては「番組表の見かた」（☞68〜71ページ）をご覧ください。
番組表で予約したい番組を選ぶと、選んだ番組の日時と放送局を自動的に予約設定します。
時間帯の重なる2つの録画予約を設定することはできません。

> 本機では電源の入/切にかかわらず予約録画が始まります。また、録画中に電源を切っても、録画に影響はありません。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビを本機につないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。**

2 **電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。**

3 メニューボタンを押す。

メニュー画面が出ます。

4 ↑/↓で「録画予約」を選び、決定ボタンを押す。

5 ↑/↓で番組表の種類を選び、決定ボタンを押す。

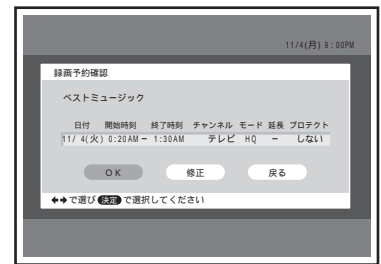
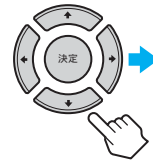
選んだ番組表が出ます。
↑/↓/←/→で番組表の中を移動できます。各番組表での操作について詳しくは「番組表の見かた」（☞68ページ）をご覧ください。

別の番組表を表示するには

ツールボタンを押して、表示したい別の番組表を選びます。

番組表が出ないときは

「番組表を受信できないときは」（☞67ページ）をご覧になり、設定や接続を確認してください。

6 ↑/↓/←/→で録画したい番組を選び、決定ボタンを押す。

予約内容（番組名、日付、録画開始/終了時刻、放送局名またはチャンネル番号、録画モード）が出ます。

予約内容を変更するには

毎日や毎週の予約設定や、録画モード（HQ/SP/EP）、延長、プロテクト設定を変更できます。「番組表で予約を変更する」（☞72ページ）の手順**3**に進んでください。

7 ←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

予約完了画面が表示され、自動的に番組表に戻ります。
予約した番組は、番組表に⏱が表示されます。録画が始まると●（赤丸）が表示されます。

決定ボタンを押したあとにメッセージが表示されたときは

本機は、自動的に消去されるタイトルの量や予約の重なりを確認し、録画できない可能性があるとメッセージを表示します。画面の指示にしたがってください。詳しくは、☞81ページをご覧ください。

8 ビューボタンを押す。

番組表が閉じます。

電源の入/切にかかわらず予約録画は始まりますが、本機で別の操作をしないときは、電源を切ってください。電源が入っているときに予約録画が始まると、録画が終っても電源は自動で切れません。録画中に電源を切っても録画に影響はありません。

次のページにつづく

予約を途中で取り消すには

手順**6**～**7**で、戻るボタンを押します。番組表に戻ります。

番組の詳しい情報を見るには

番組表で、↑/↓/←/→で情報を見たい番組を選び、番組説明ボタンを押します。番組の詳しい情報が表示されます。↑/↓で画面をスクロールできます。番組説明ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

番組表で予約を取り消すには

1 番組表を表示する。

2 ↑/↓/←/→で予約を設定した番組（⏻）を選び、決定ボタンを押す。
予約消去画面が出ます。

3 ←/→で「消去」を選び、決定ボタンを押す。
確認画面が出ます。

4 ←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

予約録画中に録画を止めるには

予約録画中は、録画停止ボタンを押しても録画停止しません。以下の手順にしたがって録画を止めてください。

1 メニューの「予約候補一覧」から予約・確認画面を表示する（☞78ページ）。

2 ↑/↓/←/→で予約録画中の番組（●赤丸）を選び、決定ボタンを押す。
サブメニュー画面が出ます。

3 ↑/↓で「録画停止」を選び、決定ボタンを押す。
確認画面が出ます。

4 ←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

録画したタイトルを保護するには

録画されたタイトルは、ハードディスクの残量が足りなくなると、自動的に消去されます。自動で消去されないようにするには、タイトルを保護する設定をします（プロテクト設定）。手順など詳しくは、「タイトルを保護する（プロテクト設定）」（☞100ページ）をご覧ください。

録画中に他のタイトルを再生するには

番組を録画中に、↑/↓/←/→で再生したいタイトルを選びます。
操作について詳しくは、☞85ページをご覧ください。

放送中の番組を選んだときは

手順**6**で、現在放送されている番組を選ぶと、サブメニュー画面が出ます。「録画予約」を選んで決定ボタンを押すと、すぐに録画が始まります。
番組が終了すると、録画停止になります。
また、サブメニュー画面で「選局」を選んで決定ボタンを押すと、選んだ番組の画面に切り換わります。

ちょっと一言

- 予約録画中でも、放送中の別の番組を見たり、リモコンの録画●ボタンを押して録画することができます。
- 予約した番組は、予約・確認画面で確認できます（☞78ページ）。録画したタイトルは、カテゴリー別（☞85ページ）やタイトル一覧画面（☞90ページ）を使って再生できます。
- 予約録画中に録画を止めるには、番組表から録画中の番組を選んで、サブメニューの「確認・修正」を選んでも実行できます。
- 録画中に他のタイトルを再生するには、メニューからタイトル一覧で再生したいタイトルを選んでも実行できます。
- 番組表に表示されない先の日時の番組は、タイマーで予約できます（☞75ページ）。
- タイマー予約やおまかせ•まる録からの予約などすべてを含めて、最大100個まで録画予約を登録できます。

ご注意

- 番組表での予約は、番組の放送時間の変更には対応できません。したがって、スポーツ中継の延長などで放送時間が変わっても、最初に設定された時間どおりに録画されます。延長が予想される場合には、録画時間をあらかじめ延長しておくことをおすすめします（☞72ページ）。
- 放送局側の都合により、番組の内容が変更になることがあります。
- 外出先からの録画（@録画予約）で同じ時間帯の別の番組を予約すると、番組表からの予約は取り消されます。

番組表とは

番組表（EPG）とは、番組表のデータを送信している放送局（ホスト局）（☞108ページ）からデータを受信して、新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されている番組表をテレビ画面に表示したものです。本機は、1日に数回ホスト局からこのデータを受信して、常に更新された番組表（EPG）を表示します。

番組表には次の種類があります。

チャンネル別 （☞68ページ）
放送局（チャンネル）別に約2日分の番組を表示します。一部の番組は約8日分まで表示されます。

時刻別 （☞69ページ）
時刻別に約2日分の番組を表示します。放送時間が15分以下の番組は表示されないことがあります。

ジャンル別 （☞70ページ）
放送局が指定したスポーツ、ドラマなどのジャンル別に約8日分の番組を表示します。ジャンルが設定されていない番組は表示されません。

トピックス （☞71ページ）
放送局からのお知らせや便利な情報などを表示します。記載される内容は定期的に変更されます。

ちょっと一言

- Gガイドボタンを押すと、時刻別番組表を表示することができます。
- チャンネルをとばすように設定したチャンネルは（☞26ページ）、番組表に表示されません。
- 番組表に表示する放送局を、放送局名またはチャンネル番号のどちらで表示するか選べます（☞35ページ）。
- CATV独自の番組は、番組表には表示されません。ただし、CATVのVHF/UHF放送を本機で受信しているときは、地上波の番組表を受信できる場合があります。ご利用のCATV局で番組表（EPG）が受信できるかどうかについては、CATV局にお問い合わせください。
- BSやBSデジタル、CS放送の番組は、番組表には表示されません。
- 放送大学の番組は、番組表には表示されません。
- 番組表のデータの受信時刻と予約録画や録画が重なったときは、録画が優先されます。

ご注意

- 詳しい情報のない番組もあります。
- 番組表が正しく受信されていても、放送局の都合により番組が変更されることがあります。

番組表を受信できないときは

番組表のデータが受信できない、または更新されないときは、以下の原因が考えられます。必要に応じて設定や接続などを正しくやりなおしてください。

アンテナ線や電源コードを正しくつないでいない。
→ アンテナ線や電源コードを正しくつなぎなおす（「接続と準備」の「準備**3**：アンテナとテレビにつなぐ」☞9ページ、「接続と準備」の「準備**5**：電源コードをつなぐ」☞16ページ）。

地域番号や受信チャンネルが正しく設定されていない。
→「接続と準備」の「準備7：チャンネルの設定を確認する」（☞23ページ）でチャンネルの設定を確認し、正しく設定されていないときは、メニューの「セットアップ」から「かんたん設定」をやりなおす（☞16ページ）。

時刻が正しく設定されていない。
→ メニューの「セットアップ」から「時刻合わせ」をやりなおす（☞33ページ）。

かんたん設定をしてから1日以上たっていない。
→ 番組表のデータを受信するまで1日以上かかる場合がある。1日以上たってから、番組表の受信を確認する。

番組表を受信する放送局または時刻を手動で変更した。
→ 番組表を受信する放送局と時刻の変更は、放送局などの都合で変更となったとき以外は行わない。メニューの「セットアップ」から「かんたん設定」をやりなおす（☞16ページ）。

番組表を受信する時刻に録画中またはメニューのセットアップ画面を開いていた。
→ かんたん設定が終わった後に最初の番組表を確実に取得するには、午前10時半から午後3時半の間に予約録画を行ったり、メニューのセットアップ画面を開かない。

ちょっと一言

- 設定や接続をやりなおしてから番組表を正しく受信するまでに1日程度かかることがあります。

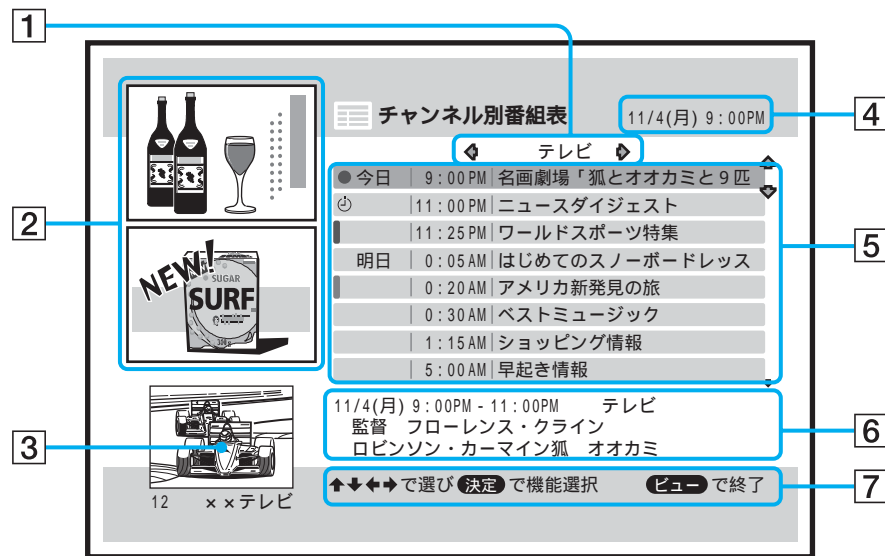
次のページにつづく

番組表から選んで録る（つづき）

番組表の見かた

それぞれの番組表（チャンネル別、時刻別、ジャンル別、トピックス）の見かたや使いかたについて説明します。

チャンネル別番組表

チャンネル別に約2日分の番組を見ることができます。また、一部の番組は、
最長約8日先まで表示することもできます。

1 **放送局名（またはチャンネル番号）欄**
←/→で、番組表に表示したい放送局名（または チャンネル番号）を選べます。

2 **パネル広告画面**
広告が表示されます。↑/↓/←/→で広告を選ぶと、説明が表示される広告もあります。
頭出し⏮ボタンを押すと、パネル広告を選べます。

3 **番組画面**
番組表を表示するときに選んでいた放送局（「LIVE放送」で見ていた放送局）の現在の画面です。

4 **現在日時**

5 **放送開始日時と番組名**
放送局名（またはチャンネル番号）欄の放送局で放送予定の番組が表示されます。
↑/↓でカーソルを移動したり、画面をスクロールしたりできます。

6 **番組説明**
カーソルで選んでいる番組の説明が表示されます。

7 **操作ガイド**
画面でできる操作のしかたが表示されます。

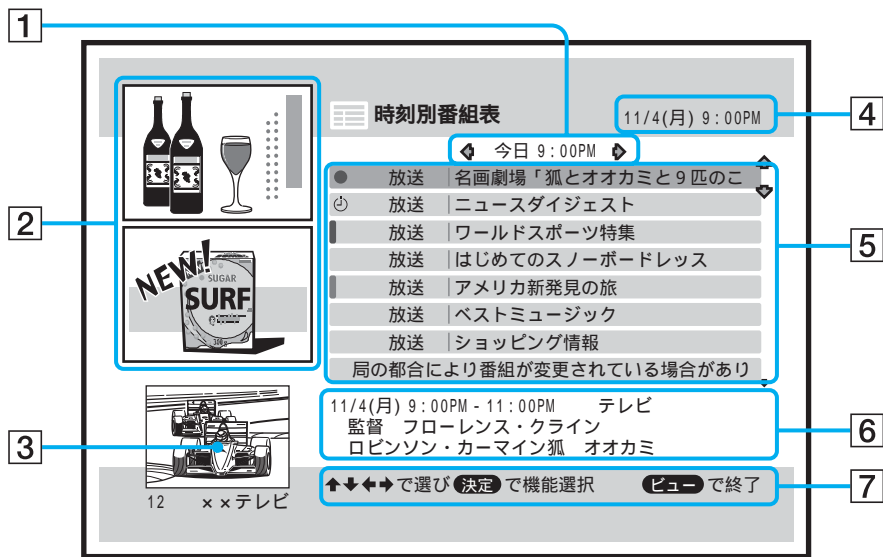
ちょっと一言

- 以下のアイコンが表示されます。
  ⏲：予約が設定されている番組
  ●（赤丸）：録画中の番組
  ▌（赤線）：同じ時間に他の放送局の番組が録画中の場合
  ▌（オレンジ線）：同じ時間に他の放送局の番組が録画予約されている場合
- 毎日や毎週の予約が設定されている番組には、⏲ではなく、▌（オレンジ線）が表示されます。
- チャンネル別番組表を出すと、LIVE放送で最後に見ていた放送局の番組表が最初に表示されます。→をくり返し押すと、以下のように放送局が切り換わります。
  例） 関東地方のとき
  TBSテレビ（ホスト局、☞108ページ）
  → NHK総合 → NHK教育 → 日本テレビ
  → フジテレビ → ...
- 広告は一つのみ表示される場合もあります。

ご注意

- 3日目以降の日時を指定したときは、放送予定の一部の番組が表示されます。

時刻別番組表

時刻別に約2日分の番組を見ることができます。

1 **時刻欄**

←/→で番組表に表示したい時刻を選べます。

2 **パネル広告画面**

広告が表示されます。↑/↓/←/→で広告を選ぶと、説明が表示される広告もあります。

頭出し⏮ボタンを押すと、パネル広告を選べます。

3 **番組画面**

番組表を表示するときに選んでいた放送局（「LIVE放送」で見ていた放送局）の番組の画面です。

4 **現在日時**

5 **放送局名（またはチャンネル番号）と番組名**

時刻欄の時間に放送予定の番組と、放送局の広告が出るテキスト広告が表示されます。

↑/↓でカーソルを移動したり、画面をスクロールしたりできます。

6 **番組説明**

カーソルで選んでいる番組の説明が表示されます。

7 **操作ガイド**

画面でできる操作のしかたが表示されます。

ちょっと一言

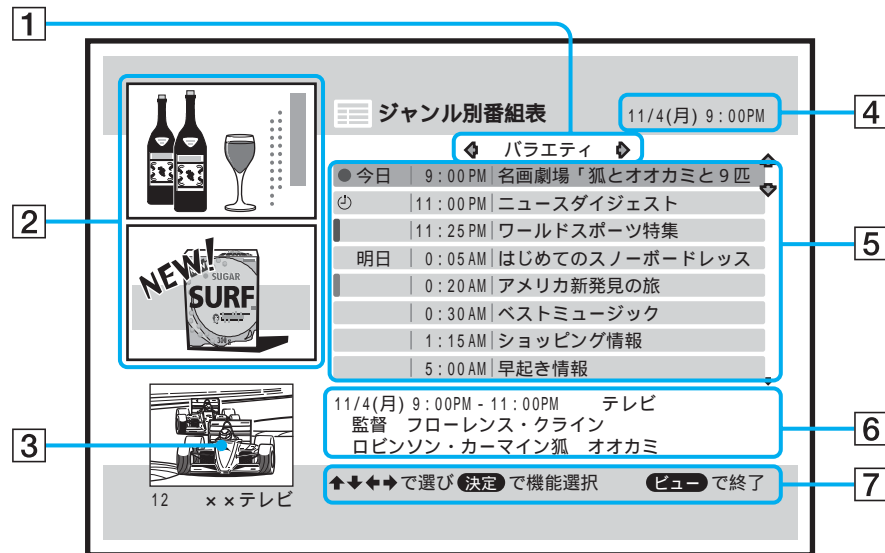
- 以下のアイコンが表示されます。
  - ◷：予約が設定されている番組
  - ●（赤丸）：録画中の番組
  - ▌（赤線）：同じ時間に他の放送局の番組が録画中の場合
  - ▌（オレンジ線）：同じ時間に他の放送局の番組が録画予約されている場合
- 毎日や毎週の予約が設定されている番組には、◷ではなく、▌（オレンジ線）が表示されます。
- 短い番組（15分間の番組など）は表示されないことがあります。すべての番組を表示したいときは、チャンネル別番組表をお使いください。
- 番組表のデータを送信している放送局（ホスト局）が、常に最初に表示されます（☛108ページ）。
- 広告は一つのみ表示される場合もあります。

ご注意

- 現在より前の時刻の番組表は見ることができません。

次のページにつづく

ジャンル別番組表

ジャンル別に約8日分の番組を見ることができます。

1 ジャンル欄

←/→で、番組表に表示したいジャンルを選べます。

地上波映画 → ドラマ → スポーツ → 音楽 → バラエティ

2 パネル広告画面

広告が表示されます。↑/↓/←/→で広告を選ぶと、説明が表示される広告もあります。

頭出し|◀◀ボタンを押すと、パネル広告を選べます。

3 番組画面

番組表を表示するときに選んでいた放送局（「LIVE放送」で見ていた放送局）の番組の画面です。

4 現在日時

5 放送開始日時と番組名

ジャンル欄で選んだジャンルで放送予定の番組が表示されます。

↑/↓でカーソルを移動したり、画面をスクロールしたりできます。

6 番組説明

カーソルで選んでいる番組の説明が表示されます。

7 操作ガイド

画面でできる操作のしかたが表示されます。

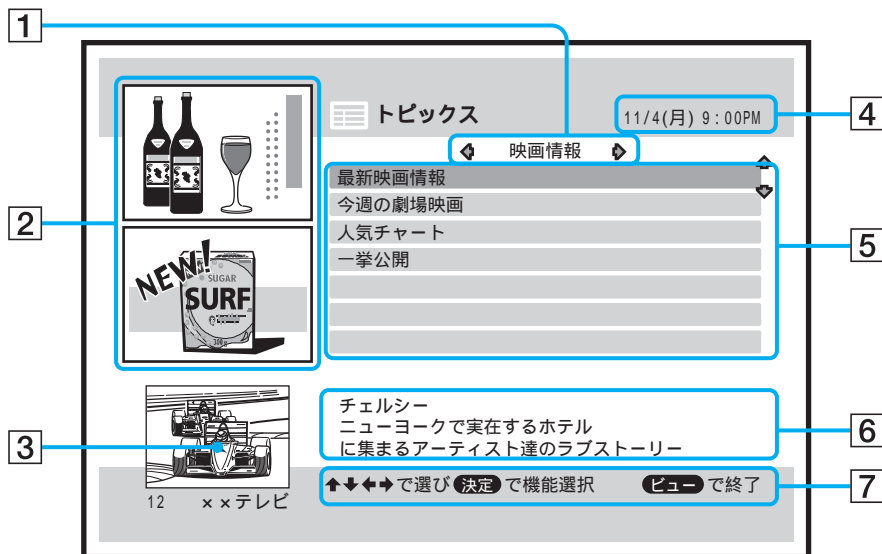
ちょっと一言

- 以下のアイコンが表示されます。
  ◴：予約が設定されている番組
  ●（赤丸）：録画中の番組
  ❙（赤線）：同じ時間に他の放送局の番組が録画中の場合
  ❙（オレンジ線）：同じ時間に他の放送局の番組が録画予約されている場合
- 毎日や毎週の予約が設定されている番組には、◴ではなく、❙（オレンジ線）が表示されます。
- 広告は一つのみ表示される場合もあります。

ご注意

- ジャンル別番組表には、表示されない番組もあります。

トピックス

便利な情報や、放送局からのお知らせなどを見ることができます。

1 **トピックス欄**
←/→で、番組表に表示したいトピックスの内容を選べます。

2 **パネル広告画面**
広告が表示されます。↑/↓/←/→で広告を選ぶと、説明が表示される広告もあります。
頭出し⏮ボタンを押すと、パネル広告を選べます。

3 **番組画面**
番組表を表示するときに選んでいた放送局（「LIVE放送」で見ていた放送局）の番組の画面です。

4 **現在日時**

5 **お知らせと情報**
トピックス欄で選んだ内容に合った、放送局からのお知らせや便利な情報などが表示されます。

6 **お知らせ/情報説明**
カーソルで選んでいるお知らせや情報の説明が表示されます。

7 **操作ガイド**
画面でできる操作のしかたが表示されます。

ご注意

- トピックスに記載される情報は、予告なしで変更されることがあります。
- トピックス画面からの録画予約や検索はできません。

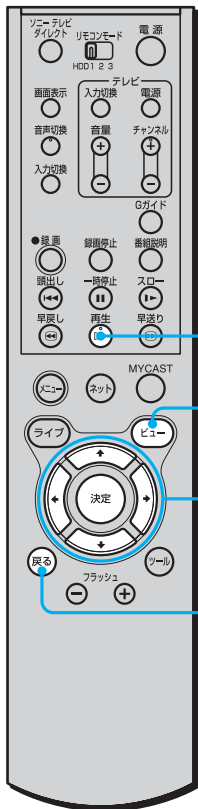
番組表で予約を変更する

番組表で予約する番組は、録画予約修正画面を使って、次の設定ができます。

－ 録画パターン
　毎日、毎週などの予約ができます。

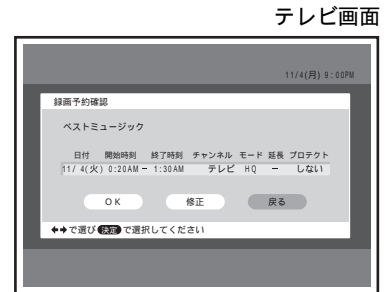
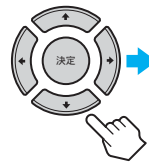
－ 録画モード
　録画モード（HQ/SP/EP）を設定できます。「HQ」は画質が一番優れています。「SP」は標準の録画モードです。「EP」は長時間録画できます。

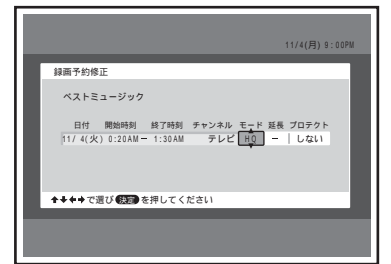
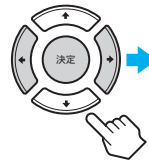
－ 録画時間の延長
　スポーツ中継の延長などで予約した番組が繰り下がって放送されそうなとき、あらかじめ録画終了時間を延長できます。

－ プロテクト（保護）設定
　録画したタイトルを消去されないよう保護できます。

1 **「番組表から選んで録る」（☞64ページ）の手順1～5にしたがって、番組表を表示する。**

2 **↑/↓/←/→で予約内容を変更したい番組（⏲）を選び、決定ボタンを押す。**

録画予約確認画面が出ます。

テレビ画面

3 **←/→で「修正」を選び、決定ボタンを押す。**

録画予約修正画面が出ます。

4 **←/→で変更したい項目を選び、↑/↓で変更する。**

録画パターンを変更するには（最初に予約を設定するときのみ）

1 ←/→で日付欄を選ぶ。

2 ↑/↓で録画パターンを選ぶ。
　↓を押すたびに、次のように切り換わります。
　番組の放送される日付 → 毎日 → 月-土 → 月-金 → 毎（番組の放送曜日）

録画モードを変更するには

1 ←/→でモード欄を選ぶ。

2 ↑/↓で録画モード（「HQ」、「SP」、「EP」）を選ぶ。

録画時間を延長するには

1 ←/→で延長欄を選ぶ。

2 ↑/↓で延長したい時間を選ぶ。

↑を押すたびに、次のように分単位で切り換わります。

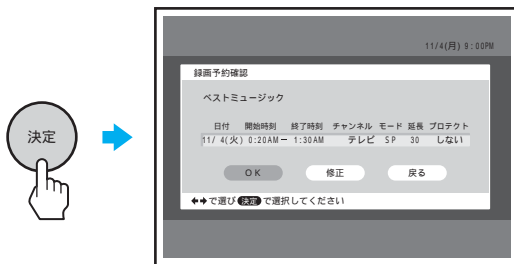
－（延長なし）→ 30 → 60 → 120 → 180

プロテクト（保護）を設定するには

1 ←/→でプロテクト欄を選ぶ。

2 ↑/↓で「する」または「しない」を選ぶ。

5 決定ボタンを押す。

変更した予約内容が表示されます。

6 ←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

予約完了画面が表示され、自動的に番組表に戻ります。

予約した番組は番組表に⏲が表示されます。

録画が始まると●（赤丸）が表示されます。

本体の録画ランプは、録画中は赤色に点灯します。

決定ボタンを押したあとにメッセージが表示されたときは

本機は、自動的に消去されるタイトルの量や予約の重なりを確認し、録画できない可能性があるとメッセージを表示します。画面の指示にしたがってください。詳しくは、☞81ページをご覧ください。

7 ビューボタンを押す。

メニュー画面が閉じます。

予約変更を途中で止めるには

戻るボタンを押します。番組表に戻ります。

予約録画中に録画を止めるには

予約録画中は、録画停止ボタンを押しても録画停止しません。以下の手順にしたがって録画を止めてください。

1 メニューの「予約候補一覧」から予約・確認画面を表示する（☞78ページ）。
2 ↑/↓で予約録画中の番組（●赤丸）を選び、決定ボタンを押す。
   サブメニュー画面が出ます。
3 ↑/↓で「録画停止」を選び、決定ボタンを押す。
   確認画面が出ます。
4 ←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

録画中に他のタイトルを再生するには

番組を録画中に、↑/↓/←/→で再生したいタイトルを選びます。

操作について詳しくは、☞85ページをご覧ください。

ちょっと一言

- 予約録画中に録画を止めるには、番組表から録画中の番組を選んで、サブメニューの「確認・修正」を選んでも実行できます。
- 番組表で設定した予約の変更や確認は、予約・確認画面でもできます（☞78ページ）。
- 予約した番組の録画中でも、録画を停止したり、予約を延長することができます。
- 予約できる時間は、１つの予約につき、延長もあわせて最長12時間です。
- 毎週などの録画パターンを設定した番組は、現在から一番近い日付けの回だけが予約確認画面に表示されます。

ご注意

- 番組表で予約したときは、録画開始/終了時刻と放送局名（チャンネル番号）の変更はできません。変更したいときは、一度予約を取り消してから、新たに予約を設定してください。
- 番組表では、毎日や毎週などの録画パターンを設定した予約の取り消しや変更はできません。予約・確認画面で行ってください（☞78ページ）。

リモコンで録る

放送中の番組（「LIVE放送」に映る番組）を簡単に録画できます。
予約録画中でも、リモコンの録画●ボタンを押すと、放送中の別の番組を録れます。

1　ライブボタンを押す。
LIVE放送カテゴリーに切り換わります。

2　↑/↓ボタンを押して、録画するチャンネルを選ぶ。
↓ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

VHF/UHFチャンネル → 入力1 → 入力2

本機の入力端子につないだ機器から録画するには
「入力1」または「入力2」を選びます。入力切換ボタンも使えます。

3　録画●ボタンを押す。
録画が始まり、本体の録画ランプが赤色に点灯します。
録画中に、本機の電源を切っても、録画に影響はありません。

録画中に裏番組を見るには

テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、テレビのチャンネルを選びます。録画に影響はありません。

録画を止めるには

録画停止ボタンを押します。

録画を延長するには

録画中に、もう一度録画●ボタンを押します。録画を延長する時間を30分、60分、120分、180分から選びます。録画の延長は繰り返し行えますが、延長する時間は常に元の録画終了予定時間からの時間です。
録画の延長は、番組表に表示されている番組を録画中のときのみ行えます。

録画中に他のタイトルを再生するには

番組を録画中に、↑/↓/←/→で再生したいタイトルを選びます。
操作について詳しくは、☞85ページをご覧ください。

ちょっと一言

- 番組表に表示されている番組は、録画モード「HQ」で録画されます。
- リモコンの録画●ボタンを押して録画したタイトルが番組表に表示されている番組のときは、番組が始まったところ、電源を入れたところ、またはチャンネルを変えたところからの映像が同じタイトルに追加されます。
- 番組表に表示されていない番組は、メニューの「セットアップ」の「各種設定」で設定した録画モードで録画されます。
- 番組表に表示されていない番組でも、放送中の映像より前のシーンから録画を始めると、録画モード「HQ」で録画されます。
- 録画停止ボタンは電源が入っているときのみ働きます。
- おまかせ•まる録と時間が重なっているときは、おまかせ•まる録が取り消されることがあります。
- 本機のリモコンによる録画は、番組ごとまたは12時間ごとの録画を行います。このため、リモコンの録画●ボタンを押した時に容量不足のため録画を実行できないことがあります（☞81ページ）。
- 録画中に他のタイトルを再生するには、メニューからタイトル一覧で再生したいタイトルを選んでも実行できます。

ご注意

- 録画は録画停止ボタンで録画停止するまで行われます。また、次の場合も録画停止になります。
  – 番組が終了するとき（番組が番組表に表示されている場合）
  – 録画●ボタンを押してから、録画時間が12時間を超えたとき（番組が番組表に表示されていない場合）
- 録画中は、録画を一時停止できません。
- リモコンで録画しているときは、LIVE放送で他の放送局に切り換えられません。切り換えようとすると、メッセージが表示されますので、録画を停止してから放送局を切り換えてください。
- プロ野球中継などで前の番組が延長されたときは、予定されていた番組終了時間で録画が停止します。番組の最後まで録画したいときは、もう一度録画●ボタンを押して、録画を延長してください。

タイマーで予約する

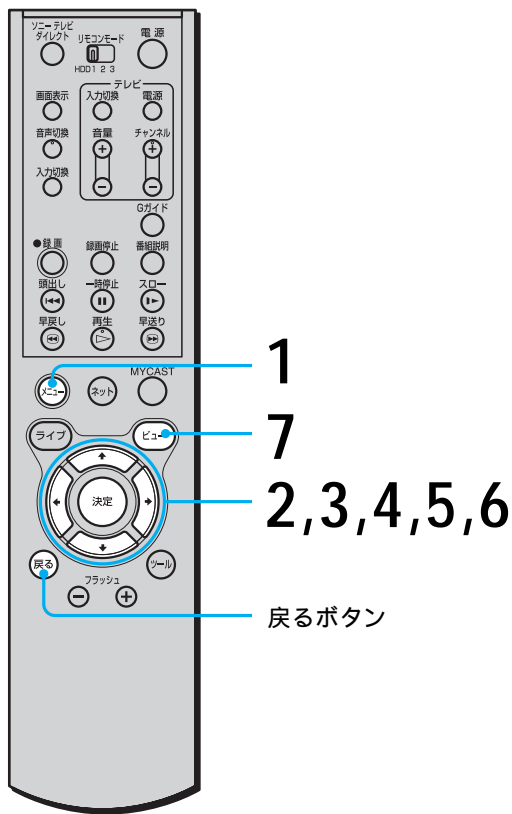
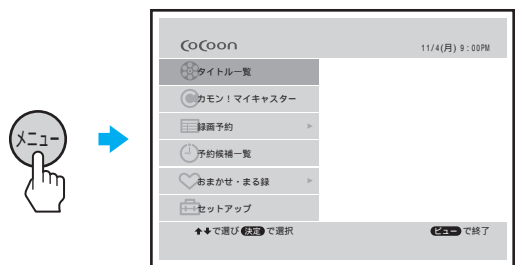
2週間先までの番組や、毎日または毎週の番組を予約できます。
時間帯の重なる2つの録画予約を設定することはできません。

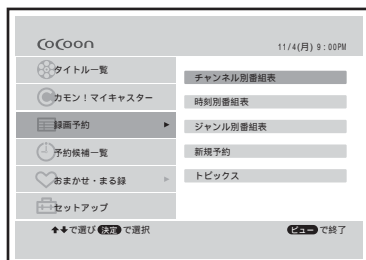
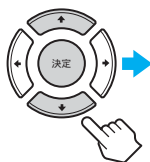
録る・予約する

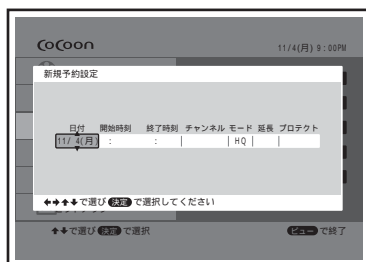
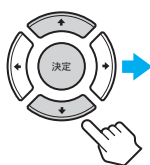
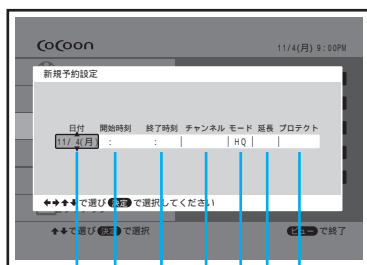
1 メニューボタンを押す。

メニュー画面が出ます。

テレビ画面

次のページにつづく

タイマーで予約する（つづき）

2 **↑/↓で「録画予約」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **↑/↓で「新規予約」を選び、決定ボタンを押す。**

新規予約設定画面が出ます。

4 **←/→で項目を選び、↑/↓で設定する。**

1 ↑/↓で日付を選び、→を押す。
毎日または毎週同じ番組を予約するときは、↓で選びます。
例）
11/4（今日）→ 毎日 → 月–土 → 月–金→ 毎（土）
→……→ 毎（日）→ 11/18（2週間先の日）
→………→ 11/4（今日）

間違えたときは
←で前の項目に戻ります。

2 ↑/↓で開始時刻を選び、→を押す。

3 ↑/↓で終了時刻を選び、→を押す。

4 ↑/↓でチャンネル番号を選び、→を押す。
↓を押すたびに次のように切り換わります。
VHF/UHFチャンネル → 入力1 → 入力2

本機の入力端子につないだ機器を予約するには
「入力1」または「入力2」を選びます。

5 ↑/↓で録画モード（HQ/EP/SP）を選び、→を押す。
↑を押すたびに次のように切り換わります。
SP → HQ → EP

6 ↑/↓で録画延長時間を選び、→を押す。
↑を押すたびに、次のように分単位で切り換わります。
–（延長なし）→ 30 → 60 → 120 → 180

7 ↑/↓でプロテクト設定を選ぶ。
↑を押すたびに、次のように切り換わります。
しない → する

5 **決定ボタンを押す。**

予約内容が出ます。

6 **←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。**

予約完了画面が表示され、自動的にメニュー画面に戻ります。

続けて予約するときは
手順**3**～**6**を繰り返します。

決定ボタンを押したあとにメッセージが表示されたときは
本機は、自動的に消去されるタイトルの量や予約の重なりを確認し、録画できない可能性があるとメッセージを表示します。画面の指示にしたがってください。詳しくは、☞81ページをご覧ください。

7 **ビューボタンを押す。**
メニュー画面が閉じます。

電源の入/切にかかわらず予約録画は始まりますが、本機で別の操作をしないときは、電源を切ってください。電源が入っているときに予約録画が始まると、録画が終っても電源は自動で切れません。録画中に電源を切っても録画に影響はありません。

- 録画中に他のタイトルを再生するには、メニューからタイトル一覧で再生したいタイトルを選んでも実行できます。
- 番組表からの予約、おまかせ•まる録からの予約などすべての予約を含めて最大100個まで録画予約を登録できます。

ご注意
- ひとつの予約に、12時間を越える録画時間を設定することはできません。

予約を途中で取り消すには

手順**6**で、戻るボタンを押します。メニュー画面に戻ります。

予約を確認・変更・取り消すには

「予約を確認する・変更する・取り消す」(☛78ページ)をご覧ください。

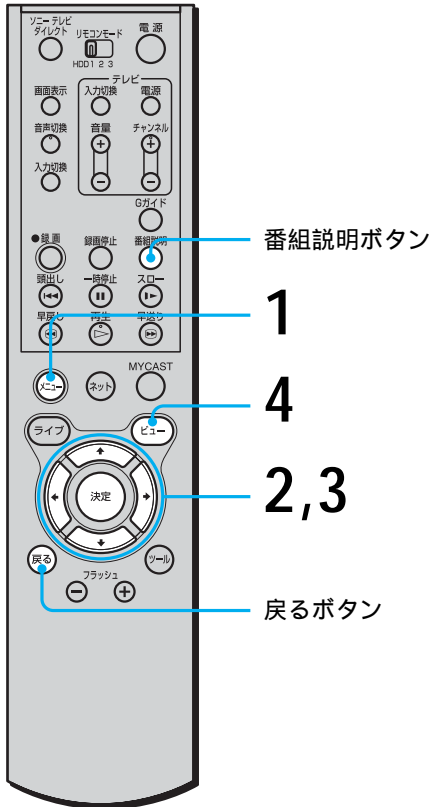
予約録画中に録画を止めるには

予約録画中は、録画停止ボタンを押しても録画停止しません。以下の手順にしたがって録画を止めてください。

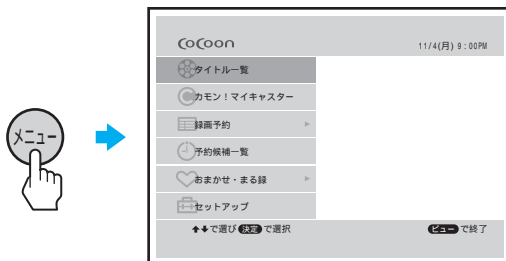
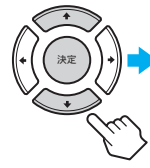
1 メニューの「予約候補一覧」から予約・確認画面を表示する(☛78ページ)。
2 ↑/↓で予約録画中の番組(●赤丸)を選び、決定ボタンを押す。
サブメニュー画面が出ます。
3 ↑/↓で「録画停止」を選び、決定ボタンを押す。
確認画面が出ます。
4 ←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

ちょっと一言
- 予約録画中でも、放送中の別の番組を見たり、リモコンの録画●ボタンを押して録画することができます。
- 次の日にまたがる番組は、開始する日付はそのままで終了時刻を合わせます。終了時刻は自動的に次の日に設定されます。
- 予約録画中に録画を止めるには、番組表から録画中の番組を選んで、サブメニューの「確認・修正」を選んでも実行できます。

予約を確認する・変更する・取り消す

予約・確認画面を使って、予約の確認、変更、取り消しができます。
予約・確認画面には、番組表からの予約、タイマー予約の予約、おまかせ•まる録からの予約、外出先からの録画予約の内容が表示されます。

1 メニューボタンを押す。

メニュー画面が出ます。

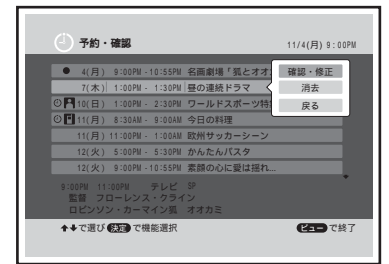
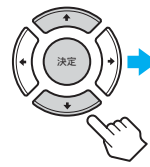
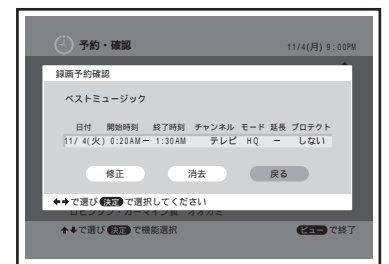
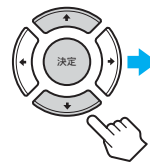
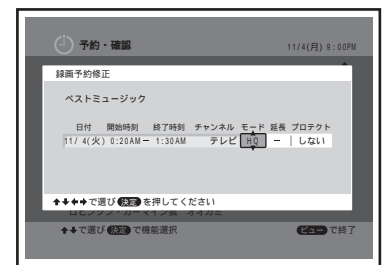
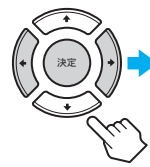
テレビ画面

2 ↑/↓で「予約候補一覧」を選び、決定ボタンを押す。

予約・確認画面が出ます。

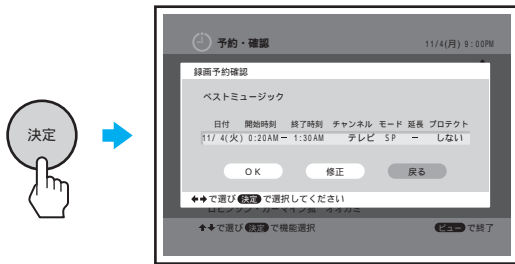
3

予約を確認するには

予約した番組が表示されています。予約内容を確認してください。

予約を変更するには

1 ↑/↓で予約を変更したい番組を選び、決定ボタンを押す。
サブメニュー画面が出ます。

2 ↑/↓で「確認・修正」を選び、決定ボタンを押す。
録画予約確認画面が出ます。

3 ←/→で「修正」を選び、決定ボタンを押す。
録画予約修正画面が出ます。

4 ←/→で修正する項目を選び、↑/↓で変更する。

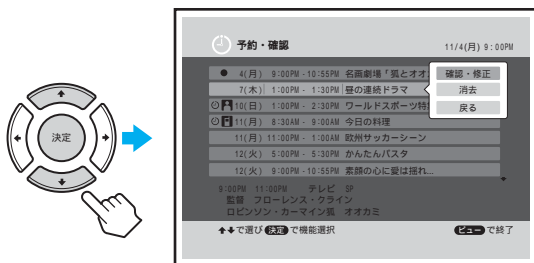
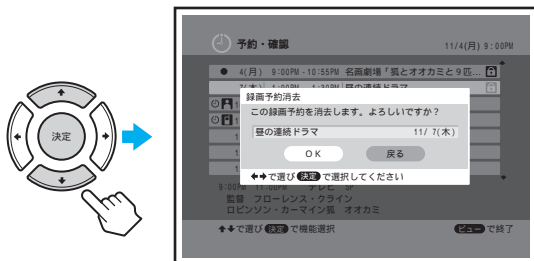
5 決定ボタンを押す。

6 ←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

決定ボタンを押したあとにメッセージが表示されたときは

本機は、自動的に消去されるタイトルの量や予約の重なりを確認し、録画できない可能性があるとメッセージを表示します。画面の指示にしたがってください。詳しくは、☞81ページをご覧ください。

予約を取り消すには

1 ↑/↓で予約を取り消す番組を選び、決定ボタンを押す。

サブメニュー画面が出ます。

2 ↑/↓で「消去」を選び、決定ボタンを押す。

3 ←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

続けて別の予約を確認、変更、取り消すときは、手順**3**を繰り返します。

4 ビューボタンを押す。

メニュー画面が閉じます。

予約の変更を途中で取り消すには

戻るボタンを押します。一つ前の画面に戻ります。

録画中の予約を録画停止するには

●(赤丸)の付いている予約を選んで決定ボタンを押します。サブメニュー画面が表示されますので、「録画停止」を選びます。

録画中の予約を延長するには

●(赤丸)の付いている予約を選んで決定ボタンを押します。サブメニュー画面が表示されますので、「修正」を選びます。↑/↓で延長する時間を選びます。

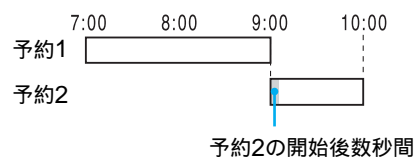
ちょっと一言

- 番組表で予約したときは、録画モード、プロテクト、延長を変更できます。その他の項目を変更するときは、予約を取り消してから、新しく予約を設定してください。
- 番組表で設定した予約を選んで番組説明ボタンを押すと、番組の情報が表示されます。

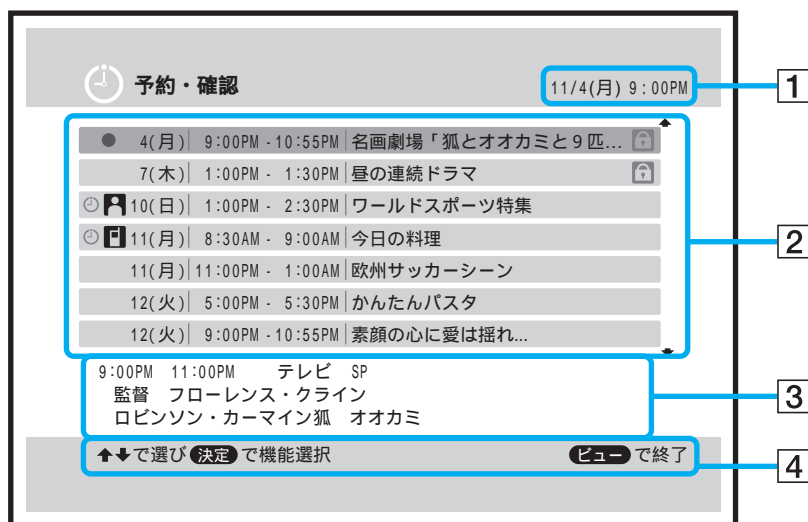
ご注意

- おまかせ•まる録からの予約は手順**3**で予約を変更できません。サブメニュー画面で予約を確定すれば(☞61ページ)、修正できるようになります。
- 一方の予約の終了時刻と、もう一方の予約の開始時刻が同じとき、後に始まる予約の最初の数秒間が録画されないことがあります。

録る・予約する

次のページにつづく

予約を確認する・変更する・取り消す（つづき）

予約・確認画面の画面説明

予約設定されている番組を一覧表示します。

1 **現在日時**

2 **録画開始日時**
予約設定した番組が表示されます。
毎週や毎日の予約のときは「毎週」、「毎日」と表示されます。
↑/↓でカーソルを移動したり、画面をスクロールしたりできます。

3 **番組説明**
カーソルで選んでいる番組の説明が表示されます。

4 **操作ガイド**
画面でできる操作のしかたが表示されます。

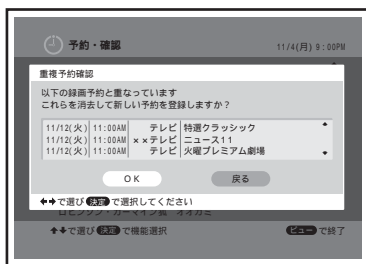
ちょっと一言

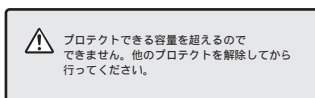
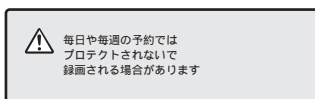
- 以下のアイコンが表示されます。
  ●(赤丸)：録画中の番組
  🔒：保護（プロテクト）されている番組
  ⏱ 📱：外出先から@録画予約した番組
  ⏱ 👤：手動で録画予約した番組、おまかせ•まる録を確定した番組
- 毎週などの録画パターンを設定した番組は、現在から一番近い日付けの回だけが予約確認画面に表示されます。
- 番組表で予約したとき（☞64ページ）は、番組名と放送局名も表示されます。
- アイコンが表示されていない予約は、おまかせ•まる録からの予約です。
- うすい字で表示されている予約は、いずれかの回が予約を取り消された毎週、毎日などの予約です。

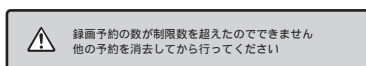
予約の重なりと警告メッセージ

本機は、予約を設定するときに、予約が重なっていないかどうか、ハードディスクに自動的に消去されるタイトルが充分にあるかどうかを確認します。録画できない可能性があるときはメッセージでお知らせします。ここでは、予約の重なりと警告メッセージについて説明します。

予約が重なったときは

予約した番組が、すでに予約した他の番組と重なっているときは、重なっている予約が表示されます。「OK」を選び、決定ボタンを押すと、表示されている予約は消去され、新しい予約が登録されます。

プロテクト（保護）されているタイトルが多いときは

タイトルが自動的に消去されないようにプロテクト（保護）することができますが（☞100ページ）、プロテクトされているタイトルが多いときは、次のような画面が表示され、予約できません。不要なプロテクトを解除してください。

また、毎日や毎週の予約にプロテクトを設定すると、次の画面が表示されます。

録画予約の数が多いときは

本機では、最大100の録画予約を設定できます。録画予約した数が多すぎるときは、次のような画面が表示され、予約できません。不要な予約を消去してください。

別売りのチューナーから録る

別売りのチューナー内蔵テレビやチューナー（BSチューナー、BSデジタルチューナー、 デジタルCSチューナー、CATVチューナーなど）をつなぐと（外部入力）、チューナーからの番組を録画できます。
接続のしかたは、「接続と準備」の「準備3：アンテナとテレビにつなぐ」（☞9ページ）と「別売りのチューナーをつなぐ」（☞29ページ）をご覧ください。

ご注意
- 録画防止機能（コピーガード）がかかっている番組は録画できません。詳しくは、チューナーに付属の取扱説明書をご覧ください。
- ひとつのタイトルの録画時間が12時間を越える録画および予約の設定はできません。

チューナー内蔵テレビのAVマウスを使って予約録画する

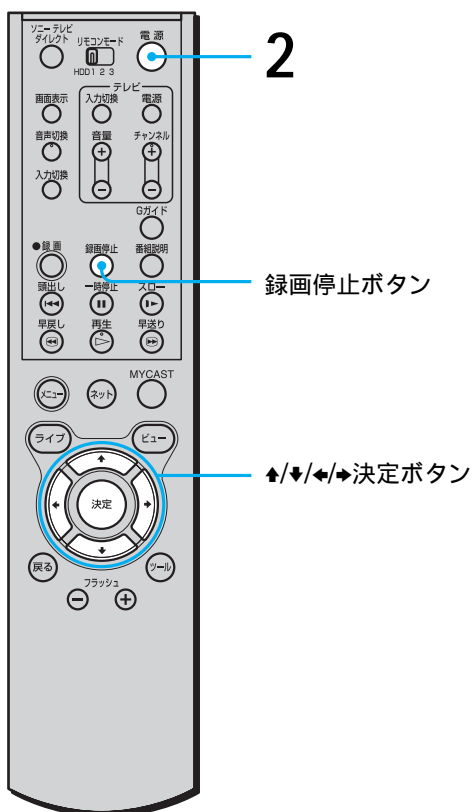
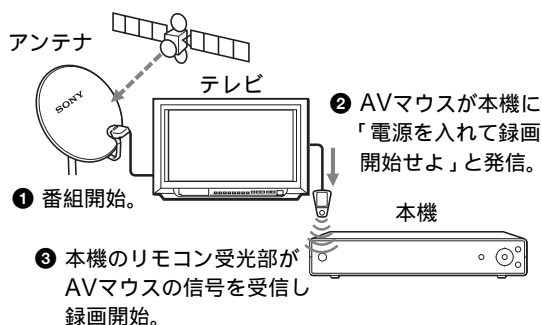
本機の入力端子に以下のソニーのBSデジタルチューナー内蔵テレビをつないでいるときは（2002年10月現在）、AVマウスを使って本機とテレビを連動させて予約録画できます。本機での予約設定はいりません。
- トリニトロンデジタルテレビ　KD-28HD900/32HD900/36HD900
- LCDプロジェクションデジタルテレビ　KDF-42HD900
- フラットパネルデジタルテレビ　KDE-P42HX1/P50HX1

録画予約の前に、本機を正しく操作できるように、AVマウスの接続と設定をしてください。AVマウスのリモコンコードは「HDD1」、「HDD2」、または「HDD3」を設定します。
詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。
接続や設定のしかたはテレビの取扱説明書に記載されているソニーのハードディスクレコーダーClip-On（SVR-515など）と同じですが、設定や機能には一部該当しないものがあります。

録る・予約する

次のページにつづく

別売りのチューナーから録る（つづき）

AVマウスによる録画連動予約では、番組開始時刻に合わせて、テレビが本機に録画開始の赤外線リモコン信号を送ります。

1 テレビで録画予約する。
録画予約の方法について詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

2 電源ボタンを押す。
本機の電源が切れます。予約した番組の開始時刻になると、自動的に電源が入り録画が始まります。終了時刻になると、自動的に電源が切れます。

リモコンから録画中のときは
リモコンの録画●ボタンを押して録画中のときは、録画停止ボタンを押してから電源を切ってください。

録画モードを設定するには

メニューの「セットアップ」で「各種設定」の「録画モード」を選んでください（☞38ページ）。

予約録画中に録画を止めるには

録画停止ボタンを押します。

録画中にテレビで地上波の裏番組を見るには

テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、テレビのチャンネルを選びます。録画に影響はありません。チューナー内蔵テレビから録画している場合、裏番組を見ることはできません。ただし、ソニーのBSデジタルチューナー内蔵テレビで、AVマウスを使ってBSデジタル放送を予約録画しているときは、テレビの地上波の映像を見ることができます。

予約を確認・変更・取り消すには

本機につないだテレビで予約を確認・変更・取消します。詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

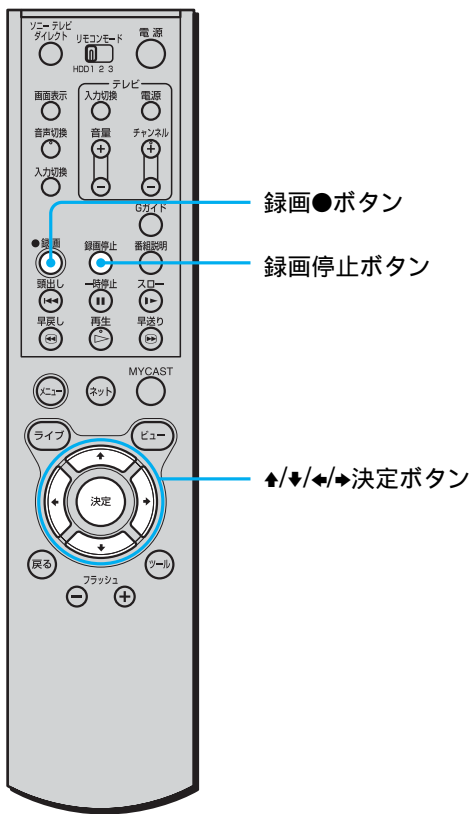
録画中に他のタイトルを再生するには

番組を録画中に、↑/↓/←/→で再生したいタイトルを選びます。
操作について詳しくは、☞85ページをご覧ください。

ちょっと一言
- 録画停止ボタンは電源が入っているときのみ働きます。
- おまかせ•まる録と時間が重なっているときは、おまかせ•まる録が取り消されることがあります。
- 予約録画できない番組などについて詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

ご注意
- 録画中は録画を一時停止できません。
- AVマウスを使って録画しているときは、LIVE放送で他の放送局に切り換えられません。切り換えようとすると、メッセージが表示されますので、録画を停止してから放送局を切り換えてください。

チューナーからの番組を予約録画する

本機の入力端子につないだチューナーやチューナー内蔵テレビがAVマウス付きでない場合や、AVマウスが本機に使えない場合でも、チューナーやチューナー内蔵テレビからの番組を予約録画できます。

1 **「タイマーで予約する」の手順1〜7（☞75ページ）にしたがって、本機の録画予約をする。**

手順4の**4**で、チューナーをつないだ入力（「入力1」または「入力2」）を選びます。

2
- **本機につないだチューナーに録画予約機能があるとき**
  チューナーで録画予約する。
  録画予約の方法について詳しくは、チューナーの取扱説明書をご覧ください。
- **本機につないだチューナーに録画予約機能がないとき**
  チューナーのチャンネルを予約したい番組に合わせて電源を入れたままにする。
  予約した番組の時間になると、本機で録画が始まります。

予約録画中に録画を止めるには

予約録画中は、録画停止ボタンを押しても録画停止しません。以下の手順にしたがって録画を止めてください。

1 メニューの「予約候補一覧」から予約・確認画面を表示する（☞78ページ）。
2 ↑/↓で予約録画中の番組（●赤丸）を選び、決定ボタンを押す。
サブメニュー画面が出ます。
3 ↑/↓で「録画停止」を選び、決定ボタンを押す。
確認画面が出ます。
4 ←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

録画中にテレビで裏番組を見るには

テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、テレビのチャンネルを選びます。録画に影響はありません。
チューナー内蔵テレビから録画している場合、裏番組を見ることはできません。ただし、ソニーのBSデジタルチューナー内蔵テレビから、BSデジタル放送を予約録画しているときは、テレビの地上波の映像を見ることができます。

予約を確認・変更・取り消すには

「予約を確認する・変更する・取り消す」（☞78ページ）をご覧ください。

録画中に他のタイトルを再生するには

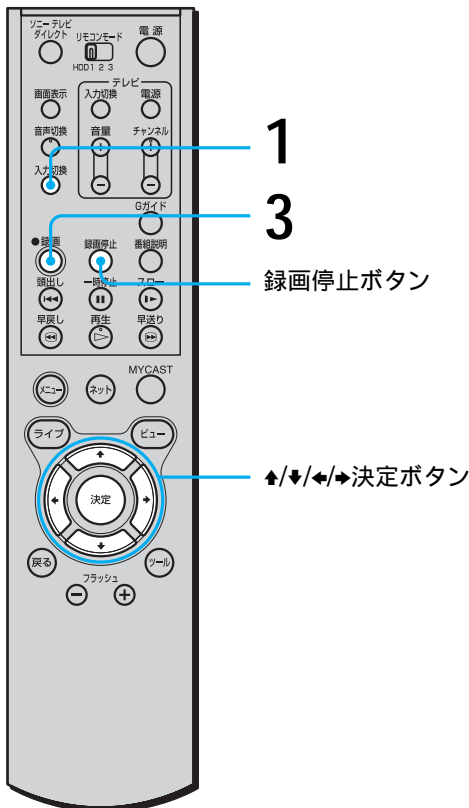
番組を録画中に、↑/↓/←/→で再生したいタイトルを選びます。
操作について詳しくは、☞85ページをご覧ください。

ちょっと一言
- 予約録画中でも、放送中の別の番組を見たり、リモコンの録画●ボタンを押して録画することができます。
- 次の日にまたがる番組は、開始する日付はそのままで終了時刻を合わせます。終了時刻は自動的に次の日に設定されます。
- 予約録画中に録画を止めるには、番組表から録画中の番組を選んで、サブメニューの「確認・修正」を選んでも実行できます。
- 録画中に他のタイトルを再生するには、メニューからタイトル一覧で再生したいタイトルを選んでも実行できます。

次のページにつづく

別売りのチューナーから録る（つづき）

チューナーからの番組を録画する

本機の入力端子につないだチューナーから、番組を録画することができます。
予約録画中でも、リモコンの録画●ボタンを押すと、放送中の別の番組を録れます。

1 **入力切換ボタンを押して、チューナーをつないだ入力（「入力1」など）を選ぶ。**

2 **本機の入力端子につないだチューナーの電源を入れて、番組を選ぶ。**

3 **録画●ボタンを押す。**
録画が始まり、本体の録画ランプが赤色に点灯します。
録画中に本機の電源を切っても、録画に影響はありません。

録画モードを設定するには

メニューの「セットアップ」で「各種設定」の「録画モード」を選んでください（☞38ページ）。

録画を止めるには

録画停止ボタンを押します。

録画中にテレビで裏番組を見るには

テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、テレビのチャンネルを選びます。録画に影響はありません。
チューナー内蔵テレビから録画している場合、裏番組を見ることはできません。ただし、ソニーのBSデジタルチューナー内蔵テレビから、BSデジタル放送を予約録画しているときは、テレビの地上波の映像を見ることができます。

録画中に他のタイトルを再生するには

番組を録画中に、↑/↓/←/→で再生したいタイトルを選びます。
操作について詳しくは、☞85ページをご覧ください。

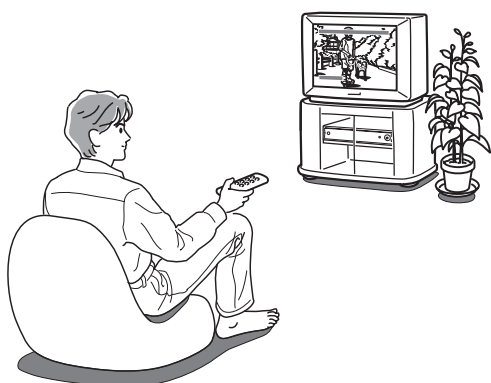
ちょっと一言

- 録画停止ボタンは電源が入っているときのみ働きます。
- おまかせ•まる録と時間が重なっているときは、おまかせ•まる録が取り消されることがあります。
- 録画したタイトルには、録画開始した場面より前の場面も含まれます。電源を入れたところ、またはチャンネルを変えたところからの映像が同じタイトルに入ります。
- 放送中の映像より前のシーンから録画を始めると、録画モード「HQ」で録画されます。
- 録画できない番組などについて詳しくは、チューナーの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

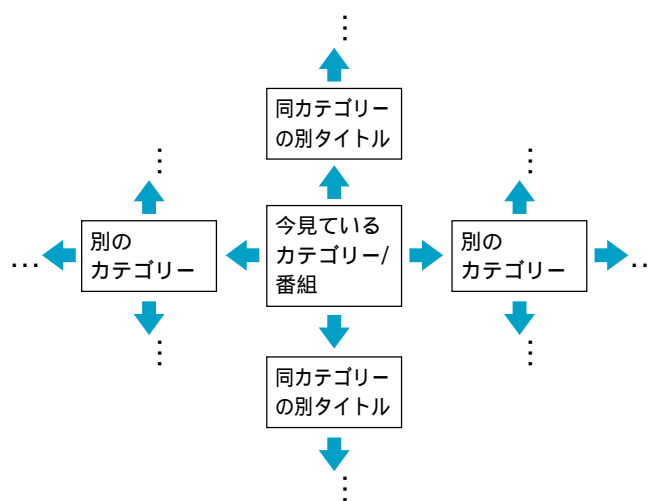
- 録画中は、録画を一時停止できません。
- リモコンで録画しているときは、LIVE放送で他の放送局に切り換えられません。切り換えようとすると、メッセージが表示されますので、録画を停止してから放送局を切り換えてください。

見る

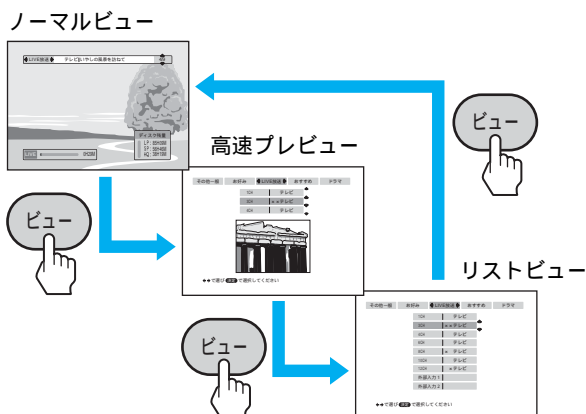
ここでは、いろいろなテレビの見かたや再生するときに使える機能について説明します。
録画した番組（タイトル）を再生するときは、カテゴリー別やタイトルの一覧表を使ってかんたんに選ぶことができます。また、放送中の番組でも見たい場面を選んで再生できます。さらに、録画中に録画済み部分を再生することもできます。
また、スロー・10倍速などの変速再生や、二か国語放送などの主音声・副音声の切り換えなどの機能もあります。

カテゴリー別に番組を見る（MYCASTビュー）

本機では最大300タイトルをハードディスクに録りためることができます。タイトルや放送中の番組は、すべてカテゴリー別に自動的にグループ化されます。MYCASTビューを使うと、カテゴリー別にかんたんに好きな番組を探せます。また、カテゴリー内にあるタイトルを順番に連続して再生します。
放送中の番組は、LIVE放送カテゴリーに表示されます。

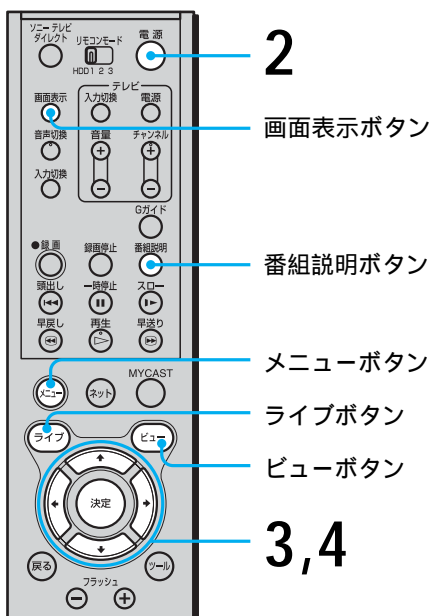
画面のしくみと使いかた

←/→を押すとカテゴリーが切り換わり、押し続けるとカテゴリーが次々にくり返し表れます。
↑/↓を押すとひとつのカテゴリーの中でタイトルや放送局が切り換わり、押し続けるとタイトルや放送局が次々にくり返し表れます。
LIVE放送カテゴリーでは、通常、↑を押すとチャンネル番号の小さい放送局に移り、↓を押すと大きいチャンネル番号の放送局に移ります。

ビューボタンを押すと、通常の再生/視聴画面のノーマルビュー、映像を高速で再生する高速プレビュー、タイトルや番組を一覧で表示するリストビューを切り換えます。どの画面でも、↑/↓/←/→ボタンを使ってカテゴリーやタイトル、放送局を切り換えることができます。

見る

次のページにつづく

ちょっと一言

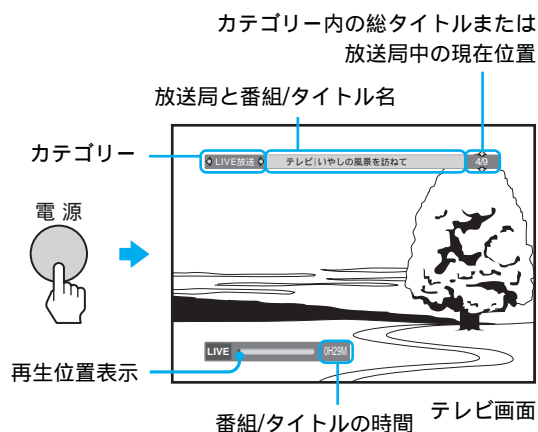
- 本機では、チャンネルの切り換えは↑/↓で行いますが、テレビなどのリモコンのチャンネル+/−とは逆方向に動きます。これは、LIVE放送カテゴリーをリストビューで確認しやすいように、メニューの「セットアップ」の「チャンネル確認・設定」（☞23ページ）で設定した順（通常はチャンネル番号の小さい順）に上から並べているためです。これにより、LIVE放送でも他のカテゴリーやビューと同じように操作ができます。
- リストビューでビューボタンを押してノーマルビューに戻ると、ノーマルビューで最後に見ていたカテゴリーが出ます。LIVE放送以外では、ノーマルビューで最後に見ていた場面に戻ります。

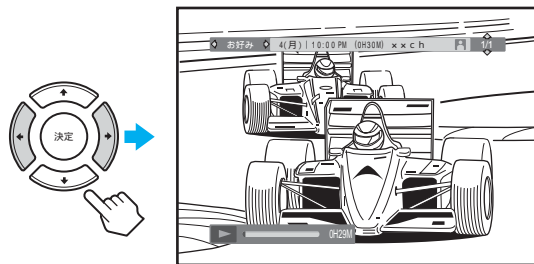
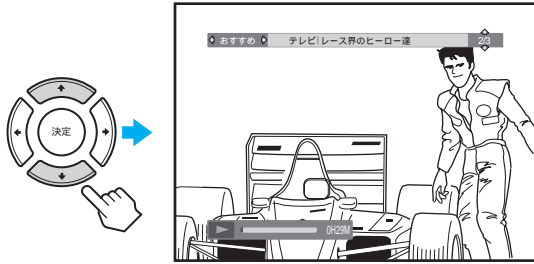
録画したタイトルや放送中の番組を見る（ノーマルビュー）

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を本機につないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。**

2 **電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。**

タイトルバーが表示されます。

録画したタイトルでは、前回電源を切ったときのリジュームポイント*（再生を止めた場所）の映像が出ます。

LIVE放送カテゴリーでは、前回電源を切ったときの放送局で現在放送中の映像が出ます。

3 **←/→でカテゴリーを選ぶ。**

タイトルバーが左右に移動し、カテゴリーが切り換わります。

4 **↑/↓でタイトルを選ぶ。**
タイトルバーが上下に移動し、タイトルや番組が切り換わります。

タイトルバーは数秒後、自動的に消えます。

* リジュームポイントとは
本機は、録画タイトルの前回再生を止めた場所を覚えています。この場所をリジュームポイントと呼びます。リジュームポイントは、電源を切っても残ります。

ちょっと一言

- 再生を止めるには、ライブボタンを押します。LIVE放送カテゴリーに切り換わります。次に同じタイトルに切り換えると、リジュームポイントから再生が始まります。
- 番組説明ボタンを押すと、その番組またはタイトルの情報が表示されます。
- カテゴリー内にタイトルがないときは、「タイトルがありません」と表示されます。↑/↓ボタンは働きません。
- タイトルバーはカテゴリーやタイトルを切り換えてから数秒後に自動的に消えますが、画面表示ボタンを押してタイトルバーを表示したり、消したりできます（☞97ページ）。
- タイトルの終わりまで再生すると、そのカテゴリー内の次のタイトル（最後のタイトルを再生していた場合は最初のタイトル）の始めから再生を続けます。
- 以下のアイコンが表示されます。
  New：1分以上再生していないタイトル
  ：手動で録画予約したタイトル
  ：外出先から@録画予約したタイトル
  ：プロテクト（保護）設定したタイトル
  (赤)：すぐに消去される可能性のあるタイトル
  (灰色)：約2日で消去される可能性のあるタイトル

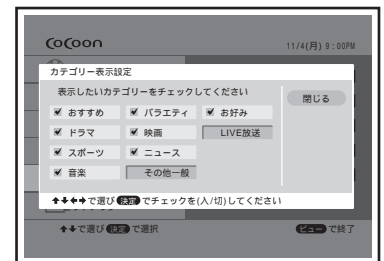
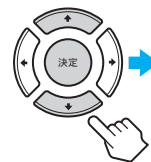
表示するカテゴリーを選ぶ

以下のカテゴリーが用意されています。不要なカテゴリーが表示されないように設定できます。

カテゴリー	内容
おすすめ	自動的に録画された、おすすめ度（☞92ページ）の高い順のトップ20タイトル
ドラマ	ドラマのタイトル
スポーツ	スポーツ番組のタイトル
音楽	音楽番組のタイトル
バラエティ	バラエティ番組のタイトル
映画	映画のタイトル
ニュース	ニュース番組のタイトル
その他一般	画面に表示されるカテゴリー**のどこにもあてはまらないタイトル
お好み	録画および予約録画したタイトル
LIVE放送	現在放送中の番組（外部入力1と2を含む）

** ドラマ、スポーツ、音楽、バラエティ、映画、ニュース

カテゴリーを選ぶには

1 メニューボタンを押す。
2 ↑/↓で「おまかせ•まる録」を選び、決定ボタンを押す。
3 ↑/↓で「表示カテゴリー」を選び、決定ボタンを押す。

4 ↑/↓/←/→でカテゴリーを選び、決定ボタンを押す。
不要なカテゴリーのチェックマークを外します。再度チェックマークをつければ、表示されるようになります。
5 ↑/↓/←/→で「閉じる」を選び、決定ボタンを押す。
6 ビューボタンを押す。

ちょっと一言

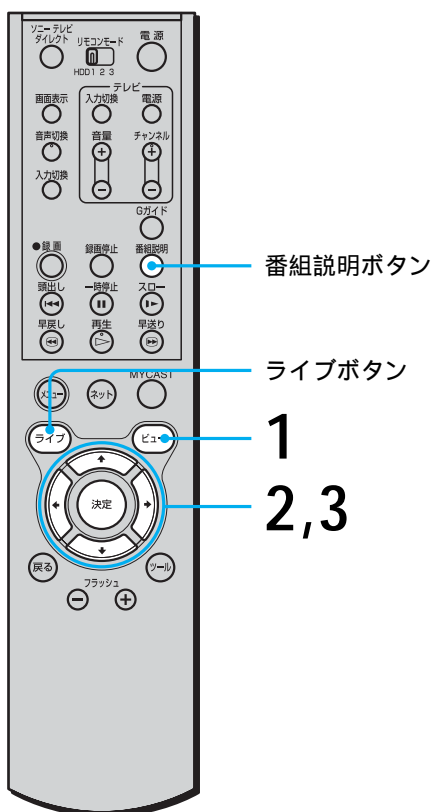
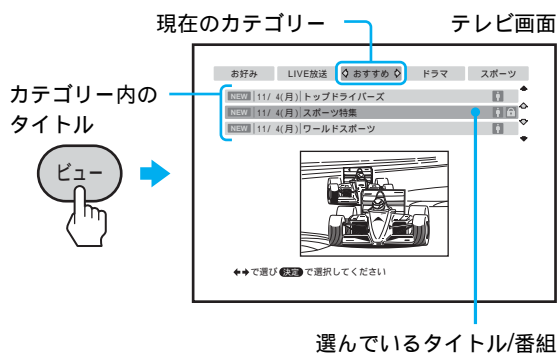
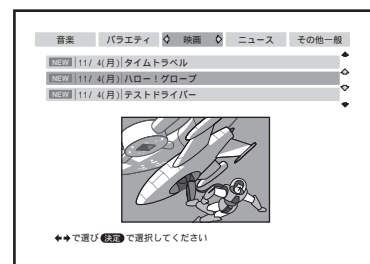
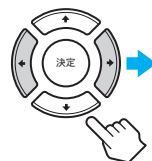
- 表示しないように設定したカテゴリー（ドラマ、スポーツ、音楽、バラエティ、映画、ニュース）のタイトルは、「その他一般」に表示されます。
- 「おすすめ」か「お好み」に表示されるタイトルは、他のカテゴリーにも表示されます。すべてのカテゴリーは、「おすすめ」または「お好み」と他のあてはまるカテゴリーの両方に分けられるためです。
- LIVE放送とおすすめ以外のカテゴリーでは、タイトルは録画日時の新しい順に並びます。

次のページにつづく

見る

カテゴリー別に番組を見る（つづき）

高速再生しながら選ぶ（高速プレビュー）

各タイトル（録画した番組）の画面を高速で再生しながらタイトルを選ぶことができます。

1 **ノーマルビューを見ているときに、ビューボタンを押す。**
高速プレビュー画面が出ます。

2 **←/→でカテゴリーを選ぶ。**
高速プレビュー画面が左右に移動し、カテゴリーが切り換わります。

3 **↑/↓で再生するタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
ノーマルビューに戻り、決定ボタンを押した場面から再生が始まります。

高速プレビュー画面を閉じるには

ビューボタンを押すとリストビュー画面が出ます。もう一度ビューボタンを押すと、ノーマルビュー画面に戻ります。

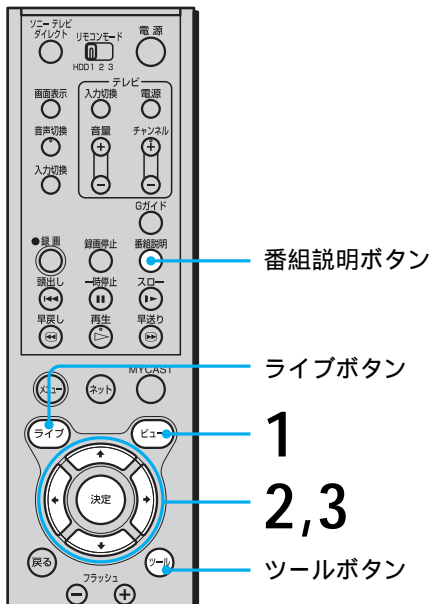
ちょっと一言

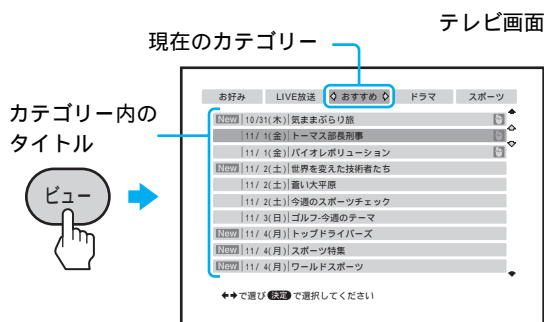
- LIVE放送カテゴリー以外は、番組説明ボタンを押すと、そのタイトルの情報（日付、開始時刻、長さ、録画モード、チャンネルまたは放送局名、タイトル名など）が表示されます。
- LIVE放送カテゴリー（現在放送中の番組）以外は、音声は聞こえません。
- LIVE放送カテゴリーは高速再生でなく、通常の速さで表示されます。
- 予約録画中のタイトルは表示されません。
- ライブボタンを押すと、ノーマルビュー画面に切り換わり、現在放送中の番組になります。
- 以下のアイコンが表示されます。
  New：1分以上再生していないタイトル
  ：手動で録画予約したタイトル
  ：外出先から@録画予約したタイトル
  ：プロテクト（保護）設定したタイトル
  (赤)：すぐに消去される可能性のあるタイトル
  (灰色)：約2日で消去される可能性のあるタイトル
  ●(赤丸)：リモコンの録画●ボタンを押して録画中の番組（LIVE放送カテゴリーのみ）

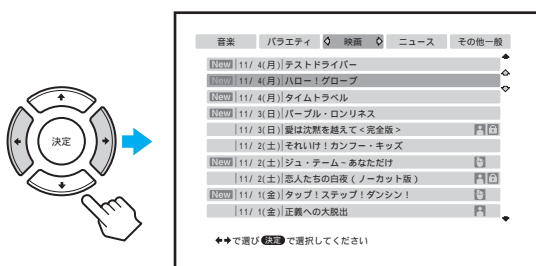
ご注意

- 高速プレビューを使ってみるときは、部屋を明るくしてください。また、長時間の視聴は気分が悪くなるおそれがありますのでおやめください。

番組の一覧から選ぶ（リストビュー）

カテゴリー別に表示されたタイトルや番組の一覧から選ぶことができます。
また、選んだタイトルを保護（プロテクト）したり、消去したりできます。

1 高速プレビューを見ているときに、ビューボタンを押す。

リストビュー画面が出ます。

2 ←/→でカテゴリーを選ぶ。

リストビュー画面が左右に移動し、カテゴリーが切り換わります。

3 ↑/↓で再生するタイトルを選び、決定ボタンを押す。

ノーマルビュー画面に戻り、そのタイトルのリジュームポイントから再生が始まります。

リストビュー画面を閉じるには

ビューボタンを押します。ノーマルビュー画面に戻ります。ノーマルビューで最後に見ていたカテゴリーが出ます。LIVE放送以外では、ノーマルビューで最後に見ていた場面に戻ります。

タイトルを保護（プロテクト）するには

1 リストビュー画面で、↑/↓でプロテクト設定したいタイトルを選び、ツールボタンを押す。
ツール画面が出ます。

2 ↑/↓で「プロテクト」を選び、決定ボタンを押す。
確認画面が出ます。

3 ←/→で「する」を選び、決定ボタンを押す。
プロテクトが設定され、🔒が表示されます。
元の画面に戻ります。

タイトルを消去するには

1 タイトルビュー画面で、↑/↓で消去したいタイトルを選び、ツールボタンを押す。
ツール画面が出ます。

2 ↑/↓で「消去」を選び、決定ボタンを押す。
確認画面が表示されます。

3 ←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。
タイトルが消去され、元の画面に戻ります。

ちょっと一言

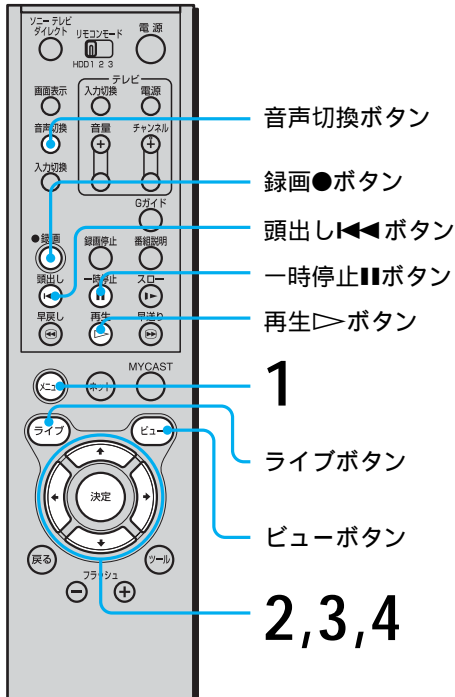
- LIVE放送カテゴリー以外は、番組説明ボタンを押すと、そのタイトルの情報（日付、開始時刻、長さ、録画モード、チャンネルまたは放送局名、タイトル名など）が表示されます。
- 以下のアイコンが表示されます。
  New：1分以上再生していないタイトル
  ：手動で録画予約したタイトル
  ：外出先から@録画予約したタイトル
  ：プロテクト（保護）設定したタイトル
  （赤）：すぐに消去される可能性のあるタイトル
  （灰色）：約2日で消去される可能性のあるタイトル
  ●（赤丸）：リモコンの録画●ボタンを押して録画中の番組（LIVE放送カテゴリーのみ）

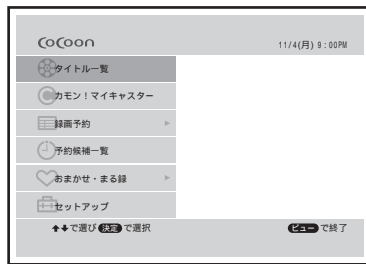
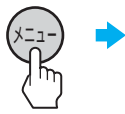
ご注意

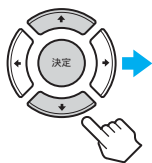
- 予約録画中のタイトルは表示されません。
- ライブボタンを押すと、ノーマルビュー画面に切り換わり、現在放送中の番組になります。

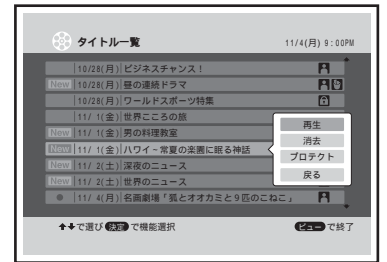
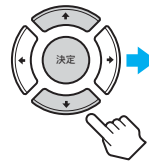
見る

タイトル一覧から見る

すべてのタイトルは、タイトル一覧画面に表示されます。タイトル一覧画面で見たいタイトルを選び、再生します。

1 メニューボタンを押す。

メニュー画面が出ます。

2 ↑/↓で「タイトル一覧」を選び、決定ボタンを押す。

タイトル一覧画面が出ます。

3 ↑/↓で見たいタイトルを選び、決定ボタンを押す。

サブメニュー画面が出ます。

4 ↑/↓で「再生」を選び、決定ボタンを押す。

選んだタイトルのリジュームポイント（前回再生を止めた場所）から再生します。

選んだタイトルを最後まで再生すると、自動的に同じカテゴリーの次のタイトルを再生します。

再生の途中で再生一時停止するには

一時停止するには、一時停止❚❚ボタンを押します。再生▷ボタンを押すと通常の再生に戻ります。

タイトルを最初から見るには

再生中に頭出しI◀◀ボタンを押すと、現在再生しているタイトルの最初から再生します。

タイトル一覧画面を閉じるには

ビューボタンを押します。元の画面に戻ります。

録画中に他のタイトルを再生するには

番組を録画中に、↑/↓/←/→で再生したいタイトルを選びます。

操作について詳しくは、☞85ページをご覧ください。

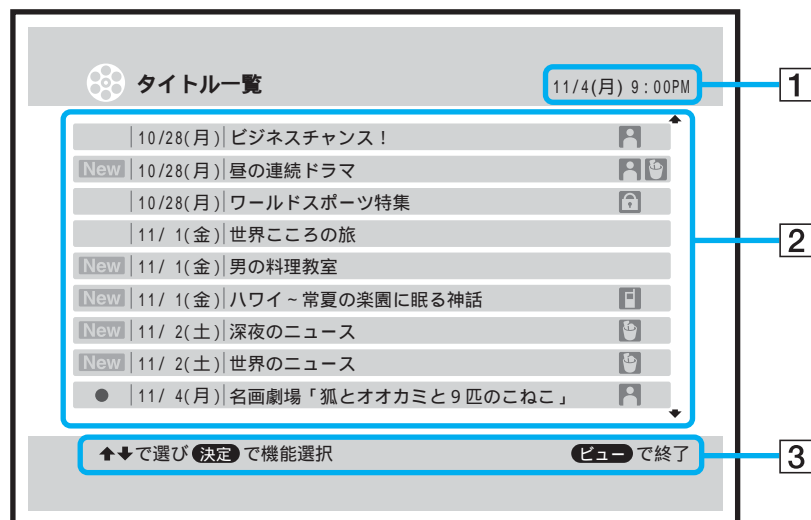
録画中の番組を再生するには

タイトル一覧から録画中の番組を選びます（追いかけ再生）（☞94ページ）。

ちょっと一言

- 二か国語放送などの音声を切り換えるには、音声切換ボタンを押します（☞96ページ）。
- 番組表のデータがないときは、タイトル名のかわりに録画開始時刻と録画時間が表示されます。
- タイマーや録画●ボタンで録画したときは、番組表のデータを受信し、番組表と同じ時間と放送局名に該当したときだけ、タイトルが表示されます。
- ライブボタンを押すと、現在放送中の番組になります。
- タイトルの終わりまで再生すると、そのカテゴリー内の次のタイトル（最後のタイトルを再生していた場合は最初のタイトル）の始めから再生を続けます。

タイトル一覧画面の説明

録画したタイトルを一覧表示します。

1 **現在日時**

2 **録画日とタイトル名**
録画したタイトルが表示されます。↑/↓でカーソルを移動したり、画面をスクロールしたりできます。

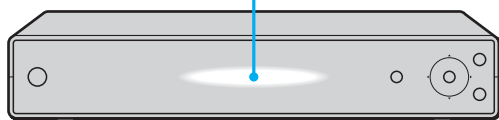
3 **操作ガイド**
画面の操作のしかたが表示されます。

ちょっと一言

- 以下のアイコンが表示されます。
  ●(赤丸)：録画中の番組
  New：1分以上再生していないタイトル
  ：プロテクト（保護）設定したタイトル
  ：外出先から@録画予約したタイトル
  ：手動で録画予約したタイトル
  (赤)：すぐに消去される可能性のあるタイトル
  (灰色)：約2日で消去される可能性のあるタイトル
- 予約設定で録画されたタイトルは、予約したときのタイトル名ではなく、実際に録画されたときのタイトル名がつきます。
- 番組表のデータがないときは、タイトル名の代わりに、録画日時と放送局が表示されます。
- タイマーや録画●ボタンで録画したときは、番組表のデータを受信し、番組表と同じ時間と放送局名に該当したときだけ、タイトルが表示されます。
- @録画予約したタイトルには、タイトル名欄に予約時に入力したメモが表示されます。

見る

おすすめコミュニケーションを使う

おすすめコミュニケーションとは、特におすすめする番組（おすすめ度の特に高い番組）が録画されたときやその番組を見ているときに、本体前面の青いMYCASTフロントランプが点灯または明滅する機能です。
MYCASTフロントランプが光ったときは、リモコンのMYCASTボタンを押します。
メニューの「セットアップ」で「各種設定」の「MYCASTフロントランプ」を「切」に設定すると、ランプが光りませんので、必ず「入」に設定してください。

以下のようにMYCASTフロントランプが光ります。

- **特におすすめの番組が録画されたとき**
  電源入のとき：録画終了後約2分間明滅する。
  電源切のとき：録画終了後約24時間明滅する。

- **特におすすめの番組を見ているとき**
  再生や視聴を始めると点灯する。

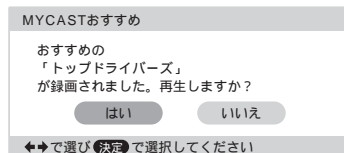
おすすめ度について

本機はお客様のいろいろな操作から学んだ情報にもとづいて、お客様の好きな番組を判断し、おすすめ度を決めています（おすすめアルゴリズム）。

録画予約、おまかせ•まる録の予約確定（☞61ページ）、タイトルの保護（☞100ページ）、キーワード登録などの操作を行うと、そのタイトルに似た番組のおすすめ度が上がります。
予約の消去を行うと、おすすめ度が下がります。
また、MYCASTフロントランプへの答え（☞93ページ）も、おすすめ度を決める情報になります。

おすすめ度を決めるために、本機がお客様のいろいろな操作から学んだ情報を消去したいときは、メニューの「セットアップ」の「その他」で「おすすめ番組情報クリア」（☞39ページ）を行います。

特におすすめの番組が録画されたとき

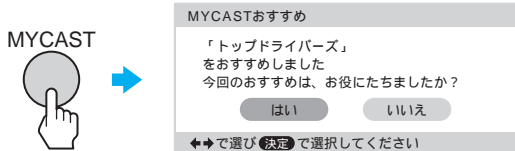
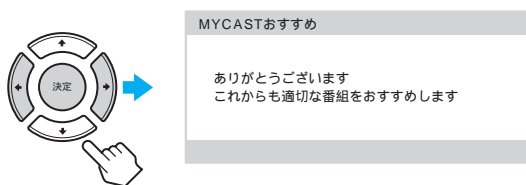
1 **MYCASTフロントランプが明滅中に、MYCASTボタンを押す。**
電源が入っていないときは、電源が入ります。
ランプが消え、おすすめの番組のタイトルが出ます。

2 **←/→で「はい」または「いいえ」を選び、決定ボタンを押す。**
「はい」を選ぶと、再生が始まります。
「いいえ」を選ぶと、元の画面に戻ります。

ご注意

- 電源切時にランプが明滅しているときは、電源ボタンを押さずに、MYCASTボタンを押してください。電源ボタンを押すと、おすすめの番組名が表示されません。

特におすすめの番組を見ているとき

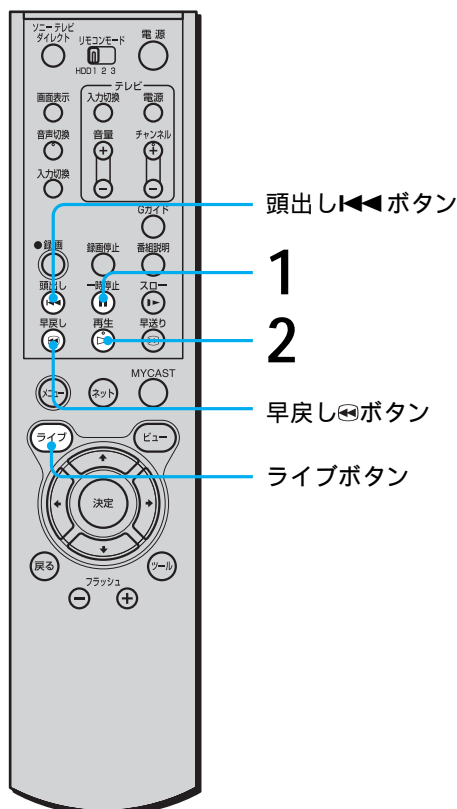
1 MYCAST**フロントランプが点灯中に、MYCASTボタンを押す。**

おすすめした番組がお好みに合っているかどうかを聞く確認画面が出ます。

2 **←/→で「はい」または「いいえ」を選び、決定ボタンを押す。**

放送中の番組で一時停止する（TVポーズ）

放送中のテレビ番組を見ているときに、場面を一時停止させることができます。
本機で受信している番組は、番組終了まで（または最長12時間）自動的に一時保存されているため、一時停止❚❚ボタンを押して画面を止めることができます。

本機でテレビを見ているときに突然電話がかかってきたら、テレビをいったん止めて電話に出て、電話が終わったら止めた場面から見ることができます。

見る

次のページにつづく

放送中の番組で一時停止する（つづき）

1 **放送中の番組を視聴中に一時停止⏸ボタンを押す。**
放送中の番組の映像が一時停止します。

2 **再生▷ボタンを押す。**
番組のつづきが始まります。

ちょっと一言

- 放送中の番組を見ているときに、頭出し⏮ボタン、早戻し⏪ボタンを押して一時保存されている番組や番組のシーンを選ぶことができます。ライブボタンを押すと、現在放送中のシーンに追いつきます。
- 以下の場合は、一時保存されている映像が消去されます。
  – チャンネルやカテゴリーを切り換えたとき
  – メニューの「セットアップ」画面を出したとき
  – 電源を切ったとき
- TVポーズ中や一時保存されているシーンを見ているときは、見ている番組の放送時間が過ぎても、次の番組の一時保存は始まりません。

ご注意

- 録画防止機能（コピーガード）のかかっている映像は一時保存できません。画面にメッセージが表示されたときは、ライブボタンを押してください。現在放送されている映像に戻ります。

録画中に録画済みの部分を見る（追いかけ再生）

録画中の番組でも、録画終了を待たずに録画済みの部分を見ることができます。

普通のビデオでは、午後9:00から映画を予約録画しているとき、午後9:30に帰宅した場合は、映画を初めから見るには録画が終わるのを待ってからでなければ見ることができません。本機では、午後9:30に帰宅しても、録画を続けながら、映画を初めから再生して見ることができます。

追いかけ再生の例：

1 **タイトル一覧を表示する。**

タイトル一覧の表示のしかたについては、
☛90ページをご覧ください。

テレビ画面

2 **録画中のタイトルを選び、決定ボタンを押す。**

サブメニュー画面が出ます。

3 **↑/↓で「再生」を選び、決定ボタンを押す。**

選んだタイトルのリジュームポイント（前回再生を止めた場所）から再生します。選んだタイトルを最後まで再生すると、LIVE放送に切り換わります。

再生が録画に追いついたときは

追いかけ再生中に早送り再生をして、録画中の番組に追いつくと、自動的に録画中の番組の画面に切り換わるので、続きを見ることができます。

ちょっと一言

- 予約録画中のタイトルの追いかけ再生中には、録画中を示す●（赤色）が表示されません。

ご注意

- カテゴリー別のインターフェイスで番組を見ると、予約録画中のタイトルが表示されないため、追いかけ再生はできません。リモコンの録画●ボタンを押して録画を始めたときは、LIVE放送カテゴリーで録画中の場面を見ることができます。

速さを変えて見る
（スロー、早送り、早戻し、頭出し、フラッシュ）

いろいろな速さで映像を見ることができます。また、番組の頭出しをしたり、少し場面をとばしたり戻したりすることもできます。

以下のボタンを押します。

画像の速さ	操作
スロー	スロー❚▶ボタンを押す。
早送り再生	• **連続早送り再生** 10倍速：⏩（早送り再生）ボタンを押す。 30倍速：⏩（早送り再生）ボタンを2回押す。 120倍速：⏩（早送り再生）ボタンを3回押す。 • **押している間だけ早送り再生** ⏩（早送り再生）ボタンを1秒以上押し続けると、押している間早送り再生する。

見る

次のページにつづく

速さを変えて見る（つづき）

画像の速さ	操作
早戻し再生	• **連続早戻し再生** 10倍速：　⏪（早戻し再生）ボタンを押す。 30倍速：　⏪（早戻し再生）ボタンを2回押す。 120倍速：⏪（早戻し再生）ボタンを3回押す。 • **押している間だけ早戻し再生** ⏪（早戻し再生）ボタンを1秒以上押し続けると、押している間早戻し再生する。
頭出し	頭出し⏮ボタンを押すと現在再生しているタイトルの最初から再生します。
フラッシュ	フラッシュ＋/－ボタンを押す。 見ている画面が一時停止され、1回押すたびに約15秒後/前の画面へとんだあと、その画面から始まります。 フラッシュ＋/－ボタンを最大8回まで続けて押すこともできます。

ふつうの画面に戻すには

再生▷ボタンを押します。

ちょっと一言

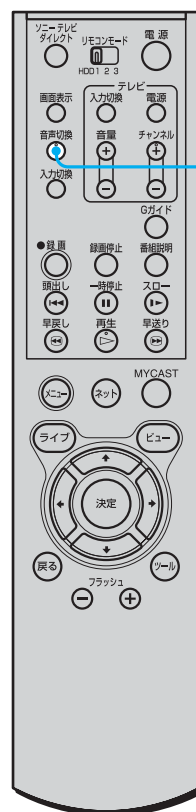
- スローや早送り再生をしてタイトルの終わりまで再生すると、そのタイトルが入っているカテゴリー内の次のタイトル（最後のタイトルを再生していた場合は最初のタイトル）の始めからスロー再生や早送り再生を続けます。
- 早戻し再生をしてタイトルの始めまで再生すると、そのタイトルが入っているカテゴリー内の前のタイトル（最初のタイトルを再生していた場合は最後のタイトル）の終わりから早戻し再生を続けます。

ご注意

- 現在放送中または再生中のシーンに追いつくと、早送りやフラッシュが止まります。

二か国語放送などの音声を切り換える

二か国語放送などを見るとき、主音声や副音声など聞きたい音声に切り換えることができます。ステレオ放送を録画したタイトルは、自動的にステレオで聞こえます。

音声切換ボタン

音声切換ボタンを押す。

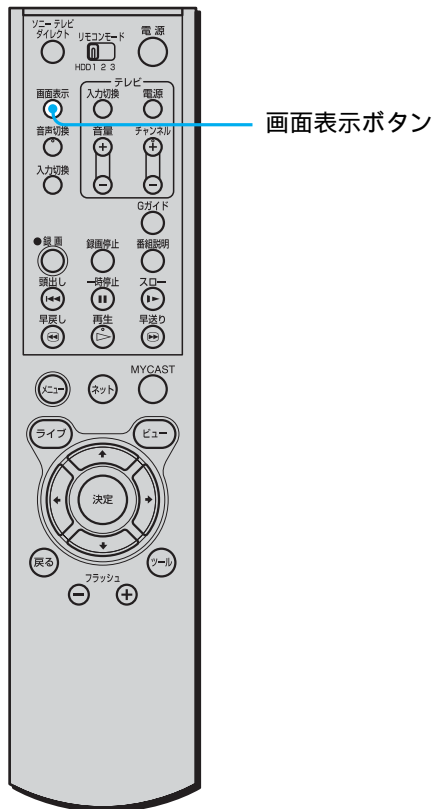
ボタンを押すたびに、画面に出る表示と聞こえる音声が次のように切り換わります。

画面に出る表示	聞こえる音声	
	二か国語放送	ステレオ放送
主/副、ステレオ	主音声と副音声の混合	ステレオ
主、主/左	主音声	左チャンネル
副、副/右	副音声	右チャンネル

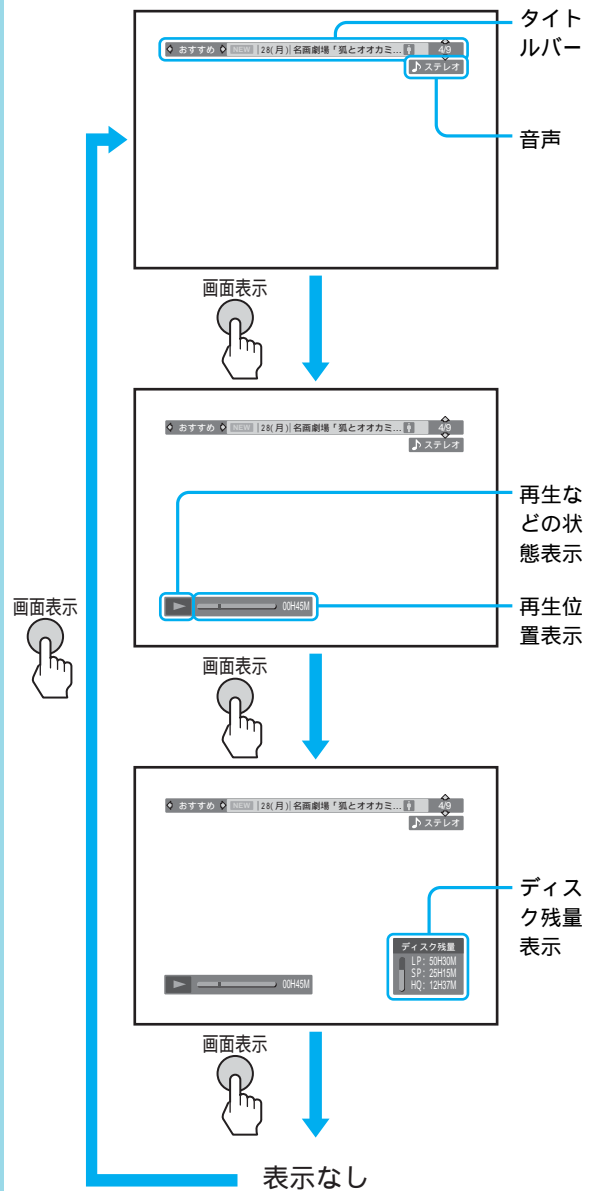
ちょっと一言

- 本機で受信している二か国語放送の音声も、音声切換ボタンで切り換えることができます。
- モノラル放送のときは、左右のチャンネルから同じ音声が出ます。

画面表示やディスクの残量を見る

放送局や再生の状態、ディスク残量などをテレビ画面で見ることができます。残量の表示はハードディスクの残りを知る目安としてお使いください。

画面表示ボタンを押す。

タイトルバー（カテゴリー、放送局、番組名など）（☞86ページ）や再生の状態が出ます。

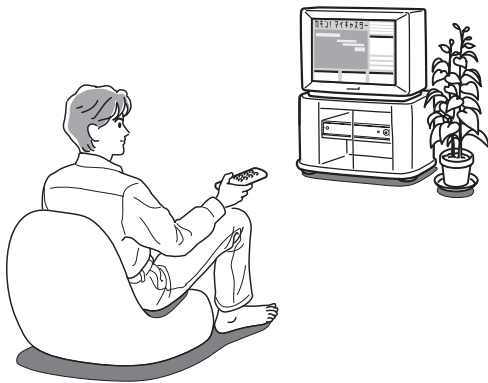
ボタンを押すたびに、以下のように切り換わります。

ちょっと一言

• 放送局名表示や音声モード表示、チャンネル番号表示、再生などの操作時に自動的に出てくる表示は、数秒後に消えます。操作時の表示を消したいときは、メニューの「セットアップ」の「各種設定」で「自動画面表示」を「切」にしてください（☞38ページ）。

ご注意

• 番組名と放送局は、番組表のデータを受信できたときだけ表示されます。

「カモン！マイキャスター」を見る

本機で「カモン！マイキャスター」を見ることができます。
リモコンで操作して、カモン！マイキャスターサービスの登録や、いろいろなコンテンツを楽しめます。たとえば、チャンネルサーバーに関する最新情報やアップデート情報から、テレビ番組に関する情報、最新のニュースや天気予報なども見られます。
外出先から録画予約（@録画予約）をするには、携帯電話またはパソコンに「カモン！マイキャスター」のURL、http://www.jp.sonystyle.com/mycaster/を入力して、アクセスします。@録画予約について詳しくは、☞41ページをご覧ください。

「カモン！マイキャスター」を開く

テレビ画面で、「カモン！マイキャスター」を見ます。

ネットボタンを押す。
「カモン！マイキャスター」のトップページが出ます。

テレビ画面

実際の画面とは異なります。

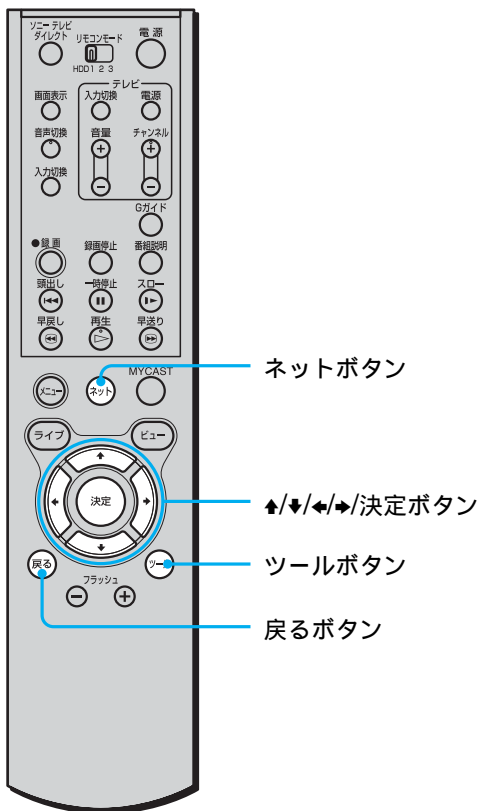
「カモン！マイキャスター」を閉じるには

もう一度ネットボタンを押します。

ちょっと一言

- 本機では「カモン！マイキャスター」と関連するページのみにアクセスできます。
- メニューから「カモン！マイキャスター」を選んでも、「カモン！マイキャスター」を見ることができます。

「カモン！マイキャスター」を操作する

「カモン！マイキャスター」を見ているときは、ツール画面やリモコンを使って画面を操作します。
リモコンの●（黄色い丸）の付いているボタン、および黄色い文字で書かれているボタンは、「カモン！マイキャスター」を操作するときに使うボタンです。

↑/↓/←/→：カーソルの移動

別ページへのリンクやテキストの入力枠をカーソルが移動します。

決定ボタン：別ページへ移動、テキストの入力

別ページのリンクにカーソルがあるときは、そのリンクが示すページに移動します。
テキストの入力枠にカーソルがあるときは、キーボードが出ます。キーボードの使いかたについて詳しくは、☞53ページをご覧ください。

ツールボタン：ツール画面の表示

以下のボタンが表示されます。

← ：前ページへ移動する。
→ ：次ページへ移動する。
× ：ページの読み込みを中止する。
⟳ ：ページを更新する。
閉じる ：ツール画面が閉じる。

実際の画面とは異なります。

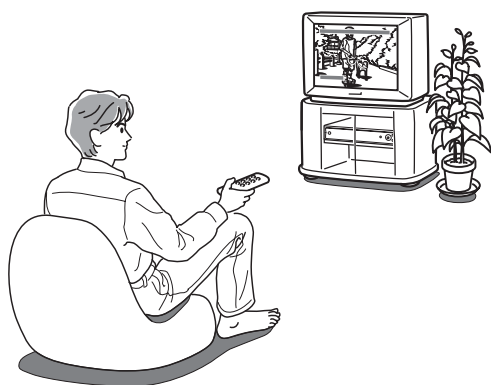
戻るボタン：前のページへ移動

前のページに移動します。最初のページで戻るボタンを押した場合は移動しません。

ネットボタン：「カモン！マイキャスター」の終了

「カモン！マイキャスター」が開いているときにもう一度ネットボタンを押すと終了します。確認メッセージが出ますので、「OK」を選びます。

保護する・消去する

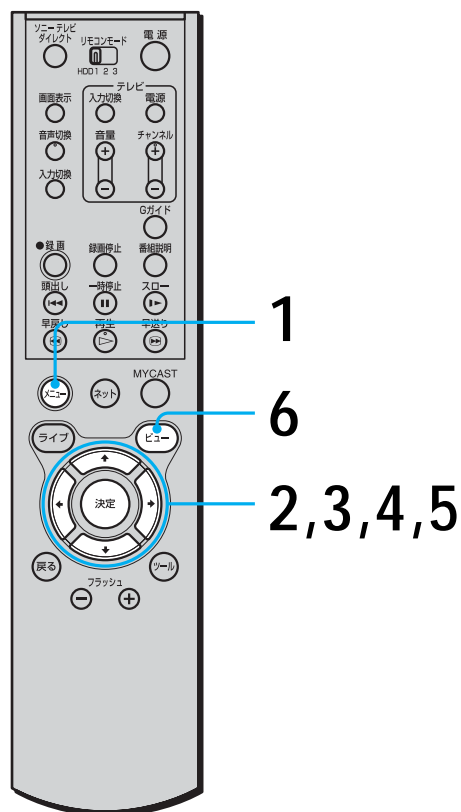
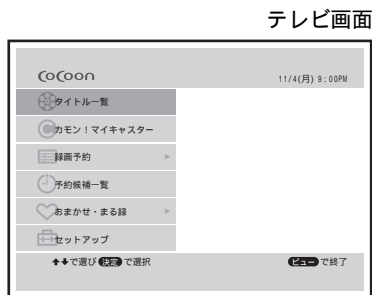
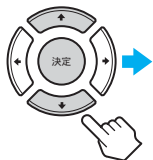
ここでは、大切なタイトルが誤って消去されないように保護する方法について説明します。
また、ハードディスク上のタイトルの消去のしかたについて説明します。

タイトルを保護する（プロテクト設定）

大切なタイトルを間違って消去したり、自動的に消去されたりしないように、タイトルを保護（プロテクト設定）します。
録画したタイトルは、ハードディスクの残量がなくなるか、タイトル数が300個を越えると自動的に消去されます。消去される順番は、タイトルのカテゴリーや予約、録画の方法などによって決まります。消去される順番が近くなるとタイトル一覧画面で が表示されます。

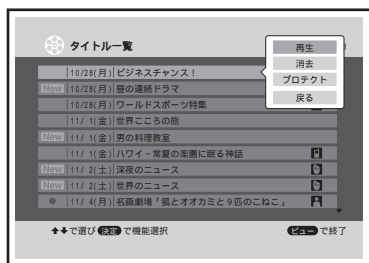
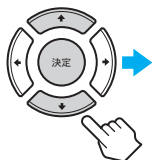
プロテクト設定できるタイトルの量には制限があります。プロテクトされたタイトルは自動的に消去されないため、プロテクトされたタイトルが多くなると新しい番組を録画できないことがあります。毎日確実に新しい番組を録画するため、プロテクト設定したタイトルの量がハードディスク全体の容量の約半分になると、プロテクト設定できなくなります。
不要になったタイトルのプロテクトは解除してください。

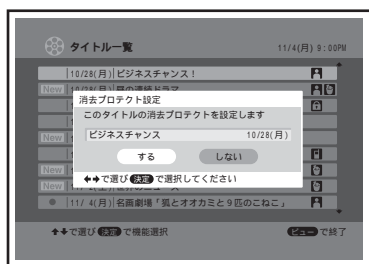
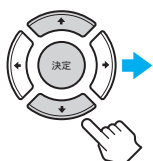
1 メニューボタンを押す。

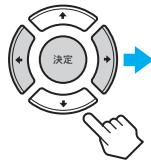
メニュー画面が出ます。

テレビ画面

2 ↑/↓で「タイトル一覧」を選び、決定ボタンを押す。

タイトル一覧画面が出ます。

3 ↑/↓で保護したいタイトルを選び、決定ボタンを押す。

サブメニュー画面が出ます。

4 ↑/↓で「プロテクト」を選び、決定ボタンを押す。

消去プロテクト設定画面が出ます。

5 ←/→で「する」を選び、決定ボタンを押す。

タイトル一覧画面が出ます。プロテクトされたタイトルには、タイトル名の一覧に🔒マークが付きます。

プロテクト設定マーク

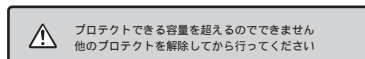
6 ビューボタンを押す。

タイトル一覧画面が閉じます。

保護（プロテクト設定）を取り消すには

手順**5**で、「しない」を選び、決定ボタンを押します。

プロテクト（保護）されているタイトルが多いときは

プロテクトされているタイトルが多いときは、次のような画面が表示され、プロテクトを設定できません。不要なプロテクトを解除してください。

ちょっと一言

- プロテクト設定しているタイトルは、すべてのタイトルを消去する（☞103ページ）ときでも、消去されません。
- メニューの「タイトル一覧」ですぐに消去される可能性のあるタイトルには🗑（赤）が、約2日で自動消去される可能性のあるタイトルには🗑（灰色）が表示されます。消去したくないときは、タイトルを保護します。
- 録画予約時にも、プロテクトを設定することができます（☞72ページ）。
- MYCASTビューのリストビューでも、プロテクト設定できます（☞89ページ）。

ご注意

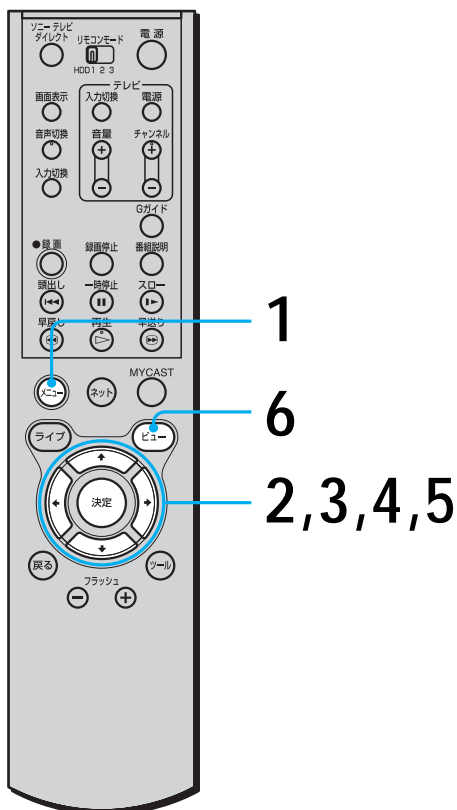
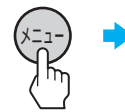
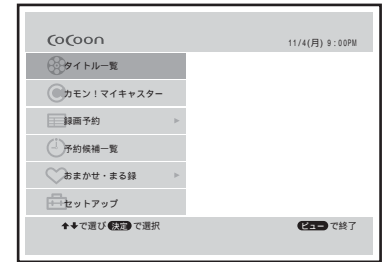
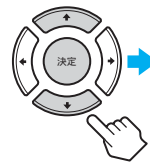
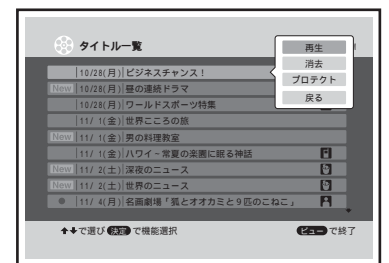
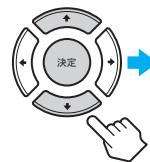
- タイトルをプロテクト設定をしていても、「セットアップ」の「フォーマット」を行うとタイトルが消去されます。

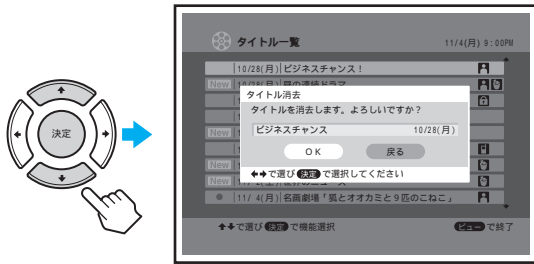
不要なタイトルを消去する

不要なタイトルがあるときは消去します。
ハードディスクの残量がなくなったり、タイトル数が300個を越えると、録画されたタイトルが自動的に消去されていきますので、通常は手動で消去する必要はありません。
不要なタイトルを選んで消去するには、次の2つの方法があります。

- **タイトルを選んで消去する（☞下）**
- **すべてのタイトルを消去する（☞103ページ）**

タイトルを選んで消去する

一覧表示画面で、不要なタイトルを1つずつ消去できます。

1 **メニューボタンを押す。**
メニュー画面が出ます。

テレビ画面

2 **↑/↓で「タイトル一覧」を選び、決定ボタンを押す。**
タイトル一覧画面が出ます。

3 **↑/↓で消去したいタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
サブメニュー画面が出ます。

4 ↑/↓で「消去」を選び、決定ボタンを押す。

タイトル消去画面が出ます。

5 ←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

選んだタイトルが消去され、タイトル一覧画面に戻ります。

6 ビューボタンを押す。

タイトル一覧画面が閉じます。

ちょっと一言

• MYCASTビューのリストビューでも、タイトルを消去できます（☞89ページ）。

ご注意

• 消去したタイトルを元に戻すことはできません。
• 録画中の番組は消去できません。
• プロテクト設定されているタイトルは消去できません。プロテクトを解除してから消去してください。

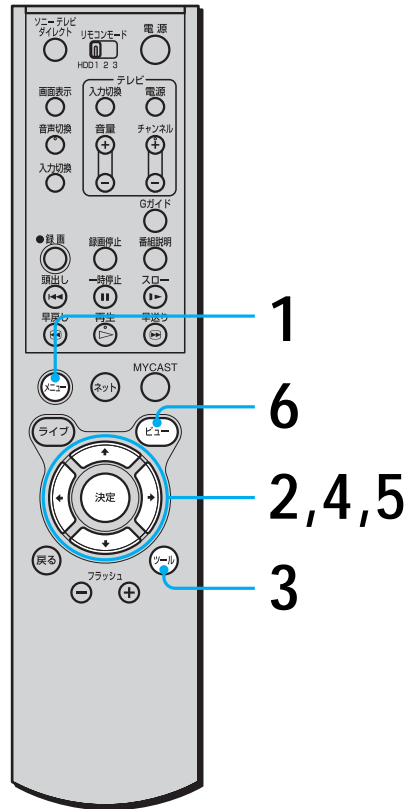
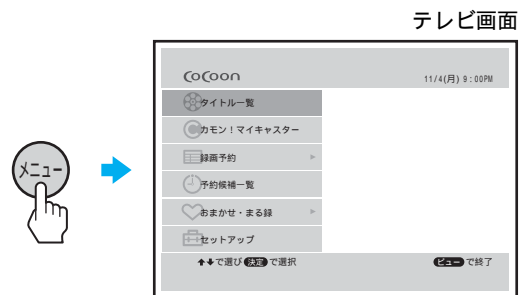
すべてのタイトルを消去する

録画されているすべてのタイトルを消去します。ただし、録画中の番組や保護（プロテクト設定）されているタイトルは消去されません。

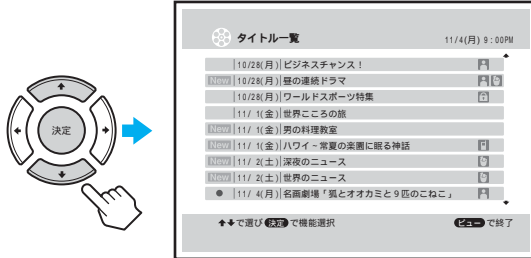
1 メニューボタンを押す。

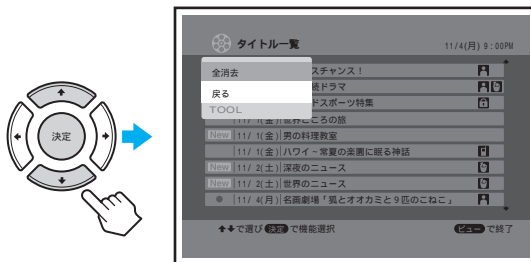
メニュー画面が出ます。

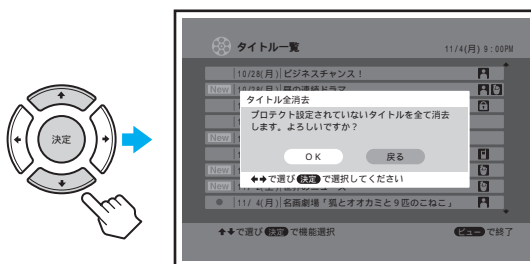
テレビ画面

次のページにつづく

不要なタイトルを消去する（つづき）

2 **↑/↓で「タイトル一覧」を選び、決定ボタンを押す。**

タイトル一覧画面が出ます。

3 **ツールボタンを押す。**

ツール画面が出ます。

4 **↑/↓で「全消去」を選び、決定ボタンを押す。**

確認画面が出ます。

5 **←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。**

メニュー画面に戻ります。すべてのタイトルが消去されます。

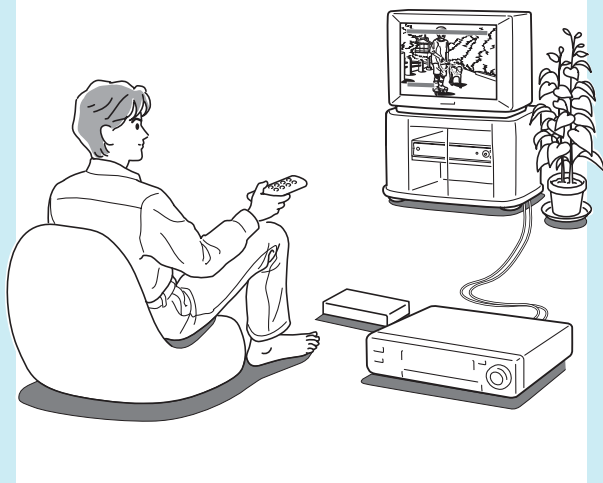
6 **ビューボタンを押す。**

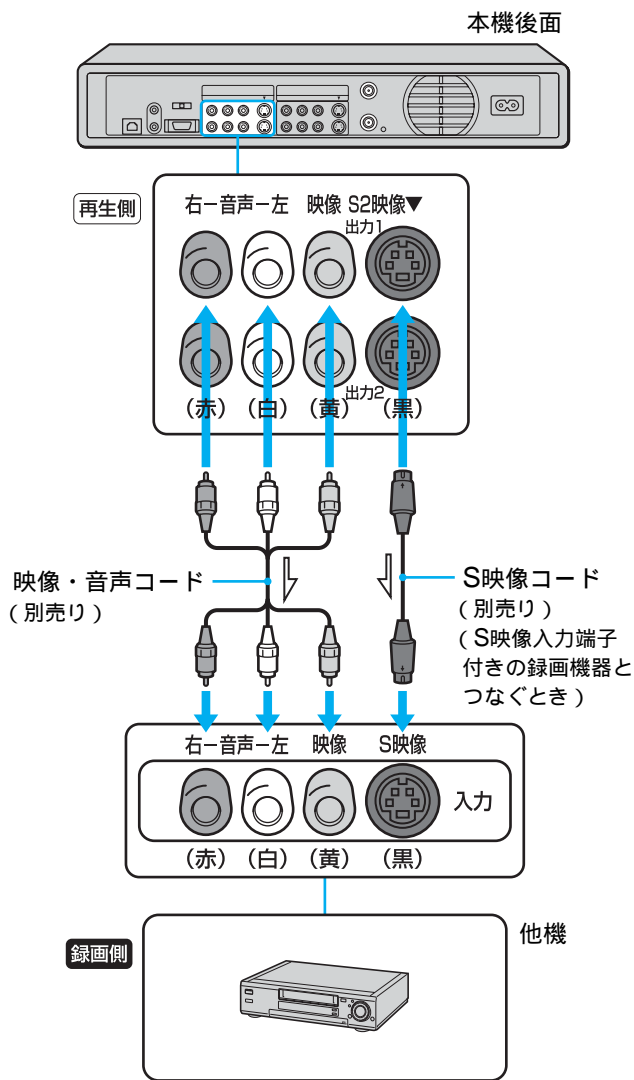
メニュー画面が閉じます。

ご注意

- 消去したタイトルを元に戻すことはできません。
- 録画中のタイトルは消去できません。
- プロテクト設定しているタイトルは消去できません。消去したいときは、タイトルごとにプロテクト設定を解除してから、消去してください（☞101ページ）。
- 消去が終わるまでに数分間かかることがあります。

他機をつないでダビングする

ここでは、本機に録画機器をつないで行うダビングについて説明します。
本機で録画したタイトルは、テープなどにダビングできます。
ハードディスクがいっぱいになりそうなときにダビングしておき、後から録画機器で再生できます。

録画機器をつなぐ

本機で録画したタイトルをテープなどに録画するときは、次のように接続します。つないだ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
本機の出力1または2端子に録画機器をつないでください。

：映像・音声信号の流れ

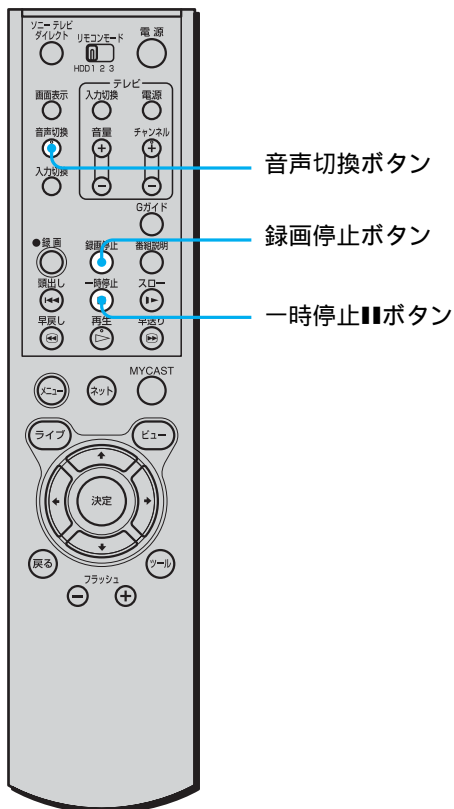
ご注意

- 本機の出力1または2端子を他機の入力端子へつないだまま、その機器の出力端子を本機の入力端子へつながないでください。ブーンという音が出ることがあります。

ダビングする

本機に録画されたタイトルをそのままダビングしたり、好きな場面だけを選んでダビングしたりできます。

ダビングを始める前に…

- テレビおよび本機と他機の電源を入れます。
- 二か国語放送などのタイトルをダビングするときは、あらかじめ再生し、音声切換ボタンを押して音声を選んでおきます。
- 画面表示をダビングしたくないときは、メニューの「セットアップ」の「各種設定」で「自動画面表示」を「切」にして（☞38ページ）画面表示を消しておきます。

1 **テレビの入力を他機をつないだ入力に切り換える。**

2 **つないだ他機がビデオデッキのときはカセットを入れる。**

3 **他機の入力を本機につないでいる入力（「入力1」、「入力2」など）に切り換える。**

4 **他機の録画モードを選ぶ。**

5 **他機を録画一時停止にして、本機を再生一時停止にする。**

6 **両方の一時停止を解除する。**
録画が始まります。

7 **録画が終わったら、他機の停止ボタンを押す。**

好きな場面だけ編集するには

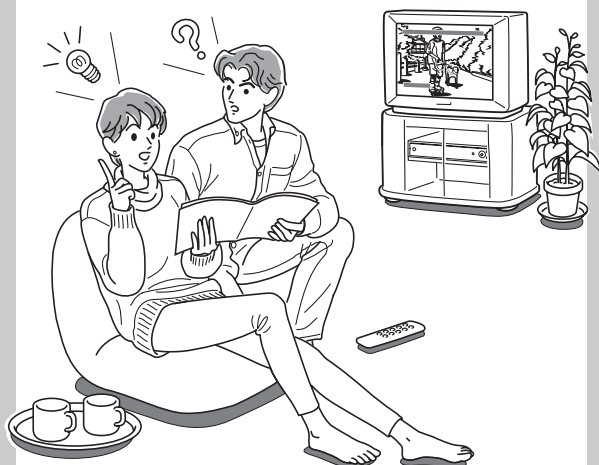
1. 手順**6**の後で、映像を見ながら不要な場面で他機を録画一時停止にします。
2. 録画を再開したい場面の直前で他機の一時停止ボタンを押します。

これらの手順を繰り返して好きな場面だけ編集し、録画が終わったら他機の停止ボタンを押します。

ご注意

- 再生中にメニューボタンやGガイドボタン、ライブボタンなどを押すと、画面が切り換わります。
- コピー制御信号の含まれている映像は録画できなかったり、映像が乱れることがあります。
- 画面に出る映像がそのままダビングされるため、ダビング中にメニュー画面や番組表を表示しないでください。

その他

ここでは、本機をご使用になる上でのご注意や、本機が正常に動かないときに解決する方法などについて説明します。
また、各部のなまえや索引を使って、知りたい情報を探すこともできます。

デモンストレーションモードについて

本機には約5分のデモンストレーション映像が入っています。デモンストレーションモードに入ると映像が始まり、本機の操作を始めたり、デモンストレーションモードを終了するまでくり返し再生されます。

デモンストレーションモードに入るには、メニュー画面を出してから以下の順番でリモコンまたは本体のボタンを2秒以内に押します。本体前面のMYCASTフロントランプが点滅します。

←ボタン → ←ボタン → 決定ボタン

デモンストレーションモードを止めるには、メニュー画面を出してからもう一度同じようにボタンを押します。
デモンストレーションモード中に電源の入切を行うと、映像の最初から再生が始まります。

番組表について

本機では、番組表*の表示機能にGガイドシステムを採用しています。Gガイドシステムを利用した番組表は、特定の放送局（ホスト局）の地上波テレビ放送とともに送信されています。本機は、そのデータを1日数回自動的に受信して、テレビ画面に番組表を表示したり、おまかせ•まる録に利用しています。
ホスト局からの放送を受信できる地域にお住まいの場合は、かんたん設定を行うだけで、この番組情報サービスを無料にてご利用いただけます。ただし、電波状況によっては、ご利用できない場合もあります。
* ソニーでは、Gガイドシステムを利用した番組表のサービス内容には関与していません。

Gガイドシステムについて

Gガイドシステムは、（株）インタラクティブ・プログラム・ガイドがサービス主体となり、特定の放送局の放送波を利用して番組表データを送信するサービスです。番組表のデータ送信は（株）インタラクティブ・プログラム・ガイドと、データ送信を行う放送局側で行われているため、都合によりデータが送信されない場合もあります。

Gガイドのサービス地域について

Gガイドシステムを利用した番組表データは、次の放送局より送信されています（2002年10月現在）。

- 北海道地域ー北海道放送（HBC）
- 東北地域ー青森テレビ（ATV）、秋田テレビ（AKT）、IBC岩手放送（IBC）、テレビユー山形（TUY）、東北放送（TBC）、 テレビユー福島（TUF）
- 関東地域ー東京放送（TBS）
- 中部地域ー新潟放送（BSN）、信越放送（SBC）、静岡放送（SBS）、中部日本放送（CBC）、テレビ山梨（UTY）、チューリップテレビ（TUT）、北陸放送（MRO）、福井テレビ（FTB）
- 近畿地域ー毎日放送（MBS）、朝日放送（ABC）
- 中国・四国地域ー山陽放送（RSK）、中国放送（RCC）、テレビ山口（TYS）、山陰放送（BSS）、伊予テレビ（ITV）、テレビ高知（KUTV）
- 九州・沖縄地域ーRKB毎日放送（RKB）、長崎放送（NBC）、大分放送（OBS）、熊本放送（RKK）、宮崎放送（MRT）、 南日本放送（MBC）、琉球放送（RBC）

使用上のご注意

結露について

結露とは、空気中の水分が金属の板などに付着し、水滴となる現象です。本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。
結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因となります。

ハードディスクについて

ハードディスクは記録密度が高いので、長時間録画やすばやい頭出し再生を楽しむことができます。その一方、ハードディスクはほこりや衝撃、振動に弱く、磁気を帯びた物に近い場所での使用は避ける必要があります。
ハードディスクには衝撃や振動、ほこりからデータを守るための安全機構が組み込まれていますが、記録したデータを失ってしまうことのないよう、次の点に特にご注意ください。

- 衝撃を与えないでください。
- 振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。
- コンセントをさしたまま本機を動かさないでください。
- 録画や再生中は、コンセントを抜かないでください。
- 急激な温度変化（毎時10℃以上の変化）のある場所では使用しないでください。
- お客様ご自身で、ハードディスクの交換や増設はできません。故障の原因となります。

何らかの原因でハードディスクが故障した場合は、データの修復はできません。

残像現象（画像の焼きつき）について

メニュー画面や番組表などの静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。また、再生や録画を一時停止したまま長時間放置しないでください。画面に残像現象（画像の焼きつき）を起こす場合があります。特にプロジェクションテレビとプラズマテレビでは残像現象が起こりやすいのでご注意ください。

電源コンセントを抜くときのご注意

本機は、電源ランプが赤色に点灯していても、おまかせ•まる録や番組表データの受信などを行っています。電源コンセントを抜く前には、大切なデータを保護するため、必ず以下の操作を行い録画などを止めてください。

1 電源ランプが赤色に点灯中は、電源ボタンを押して電源を入れる。
2 本体の電源ボタンを約5秒以上押す。
3 RECランプとNETWORKランプが点滅するのを確認する。
4 点滅が終わり、電源ランプ（赤色）以外のランプがすべて消えたことを確認し、電源コンセントを抜く。

故障かな？と思ったら

修理に出す前に、もう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にお問い合わせください。
保証期間中の接続、操作、サービス、故障に関するお問い合わせは、テクニカルインフォメーションセンター（☞裏表紙）にご相談ください。

電源

電源が入らない。	→ 電源コードが本体と電源コンセントにしっかり差し込まれているか確認する。 → 電源プラグをコンセントからはずす。約1分後、もう一度コンセントに電源プラグを差し込み、電源を入れる。
電源ボタンを押すと「データを修復中です…」と表示され、しばらく再生画像が映らない。	→ 本機が動作中に電源コンセントを抜いたり、停電があったなど、正常に電源を切らなかったため（☞109ページ）。壊れたデータを修復している。
電源ボタンを押してから、再生画像が映るまでいつもより時間がかかる。	→ メニューの「セットアップ」の「スタンバイモード」が「低消費電力」に設定されており、本機が動作中でないときは電源を入れてから使用できるようになるまで約30秒かかる。「スタンバイモード」を「通電」に設定する（☞39ページ）。
電源を入れるとデモンストレーション映像が映る。	→ デモンストレーションモードに入っているため（☞107ページ）。いずれかのボタンを押すと通常画面に戻るので、その後、メニュー画面を表示させ、←、←、決定ボタンの順に押すとデモンストレーションが終了する。

次のページにつづく

画像

症状	対処
本機の再生画像が映らない。	→ 本機の出力端子とテレビの入力端子を映像・音声コードで正しくつなぐ（☛13ページ）。 → テレビを本機につないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。 → メニュー画面が出ている。ビューボタンを押して消す。 → 番組表が出ている。ビューボタンを押して消す。 → ハードディスクに何も記録されていない。
再生画像が乱れる。	→ 本機が衝撃や振動に反応したため。不安定な場所で使用しない。 → ハードディスクの特性上、ごくまれに画像が乱れることがある。故障ではありません。
本機で受信しているテレビ放送が映らない。	→ アンテナ線でアンテナやテレビを正しくつなぐ（☛9ページ）。 → 本機の出力端子とテレビの入力端子を映像・音声コードで正しくつなぐ（☛13ページ）。 → ライブボタンを押して、LIVE放送カテゴリーに切り換える（☛54ページ）。 → 視聴している放送局の番組放送時間が終了している。 → メニューの「セットアップ」で「かんたん設定」を選び、かんたん設定をやりなおす（☛16ページ「準備**6**：かんたん設定をする」の手順**7**）。 → 本機の入力が外部入力になっている（テレビ画面に「入力1」または「入力2」が表示されている）。↑/↓ボタンを押して、テレビのチャンネルを表示させる。
本機で受信しているテレビ放送の画像が汚い。	→ アンテナの向きを調節する。 → 本機とテレビを離して設置する。 → 本機から離してアンテナ線をたばねる。 → 電波が弱い。別売りアンテナブースターで電波を増幅する。
テレビのチャンネルを変えられない。	→ テレビを「テレビ」の入力に切り換える。 → アンテナ線を正しく接続する（☛9ページ）。接続が終わったら、かんたん設定をする（☛16ページ）。
本機の入力端子につないだ機器の画像が映らない。	→ ↑/↓ボタンを押して、入力1端子につないでいるときは「入力1」を、入力2端子につないでいるときは「入力2」をテレビ画面に出す。 → S映像端子を使って本機の入力1または2端子につないだ場合、メニューの「セットアップ」で「各種設定」の「映像入力1」または「映像入力2」を「S映像」にする（☛39ページ）。 → ゲーム機などをつないだときで、映像信号がない場合は、画像が映らないことがある。
本機につないだ他機で再生・受信している画像が乱れる。	→ DVDプレーヤーやビデオデッキなどで再生しているソフトや、別売りのチューナーなどで受信している信号に、コピー制御信号が含まれている。プレーヤーやチューナーなどの機器を本機からはずして、テレビに直接つなぐ。

音声

症状	対処
2つの音が混ざって聞こえる。	→ 音声切換ボタンを押す。
ステレオ放送または二か国語放送を録画したタイトルの音声が切り換えられない。	→ 映像・音声コードを正しくつなぐ。 → 録画するときにセットアップメニューの「各種設定」の「自動ステレオ受信」を「入」にしておく（☛38ページ）。 → 電波が弱いためモノラルまたは主音声だけで録画されていた。アンテナの向きを調節するか、別売りのアンテナブースターで電波を増幅する。
ステレオ放送の番組を視聴中に雑音が聞こえる。	→ メニューの「セットアップ」の「各種設定」で「自動ステレオ受信」を「切」にする（☛38ページ）。

録画・予約

症状	原因と対処
裏番組録画中、テレビでチャンネルを変えられない。	→ テレビを「テレビ」の入力に切り換える。
予約したのに録画されていない。	→ 日付や時刻が正しく設定されていない（☞33ページ）。 → 予約待機中に停電があった。 → 録画は行われたが、他のタイトルを録画してハードディスクの容量が足りなくなり、タイトルが消去された。不要なプロテクトを解除する（☞101ページ）。 → 本機が衝撃や振動に反応したため。不安定な場所で使用しない。 → おまかせ•まる録の予約だったため。他の録画と重なると取り消されることがある。 → 同じ時間帯に外出先からの予約（@録画予約）が入ったため。外出先からの予約が常に優先される。
録画したタイトルが消去されている。	→ 保護（プロテクト）されていないタイトルの場合、ハードディスクの容量が足りなくなると消去される（☞61ページ）。自動消去されたくないときは、タイトルを保護する（☞100ページ）。
録画や予約した内容が途中で切れている。途中が抜けている。	→ 日付や時刻が正しく設定されていない（☞33ページ）。 → 録画中に停電があった。 → プロ野球中継などで前の番組が延長されたため。 → 録画中にハードディスクの容量が足りなくなったため。不要なプロテクトを解除する（☞101ページ） → 本機が衝撃や振動に反応したため。不安定な場所で使用しない。 → 電波が弱いため。アンテナの向きを調節するか、別売りのアンテナブースターで電波を増幅する。
本機の入力端子につないだ他機からの映像が録画されていない。	→ コピー制御信号の含まれている映像を録画しようとしたため。 → 録画時間に他機の電源が切れていた。チューナーなどで録画予約機能のある場合は、録画予約の設定をする。録画予約機能がない場合は、電源を入れたままにする（☞83ページ）。
おまかせ•まる録からの予約が予約・確認画面に表示されない。	→ メニューの「おまかせ•まる録」の「おまかせ画面」が「しない」に設定されている。「する」または「たくさんする」に設定する（☞63ページ）。 → 番組表データが受信されていない。次の「番組表（EPG）」の「番組表が表示されない。」の内容を確認する。

番組表（EPG）

症状	原因と対処
番組表が表示されない。	→ 接続と設定が終了しても、番組表のデータを受信するまでは表示されない。受信が終わるまでしばらく待つ。受信までに、1日程度かかることもある。 → 日付や時刻が正しく設定されていない（☞33ページ）。 → 番組表のデータを送信している放送局（☞19ページ）の受信状態が悪いため、番組表を表示できない。 → 間違った地域番号が設定されている。メニューの「セットアップ」で「かんたん設定」を選び、正しい地域番号でかんたん設定をやりなおす（☞16ページ「準備**6**：かんたん設定をする」の手順**7**）。 → Gガイドの番組情報送信放送局または送信時刻が変わったため。正しい放送局や時刻を設定する（☞35ページ）。 → Gガイドの番組情報送信放送局または送信時刻を手動で変更したため。メニューの「セットアップ」で「かんたん設定」を選び、もう一度設定をやりなおす（☞16ページ「準備**6**：かんたん設定をする」）。 → 地域によっては受信チャンネルが選んだ地域番号の欄と異なることがある。それぞれの受信チャンネルに映る放送局を確認し、メニューの「セットアップ」の「チャンネル合わせ」、「チャンネル確認・設定」画面（☞25ページ）で、地域番号表・放送局表（☞19ページ）を見ながら、映る放送局に合わせてガイドチャンネルを手動で入力する。 → 録画中のときは、番組表が取得されないことがある。 → 番組表データの受信時刻に、予約録画とLIVE放送の視聴または録画を両方行った。

次のページにつづく

故障かな？と思ったら（つづき）

表示されない放送局がある。	→ メニューの「セットアップ」の「チャンネル合わせ」で「CHとばし」が「する」に設定されている（☞26ページ）。 → 間違った地域番号が設定されている。メニューの「セットアップ」で「かんたん設定」を選び、正しい地域番号でかんたん設定をやりなおす（☞16ページ「準備**6**：かんたん設定をする」の手順**7**）。 → 番組表のデータに含まれない放送局は表示されない。
番組表が更新されない。	→ 更新時の受信状態が悪く、最新の番組表を受信できなかった。 → Gガイドの番組情報送信放送局または送信時刻が変わったため。正しい放送局や時刻を設定する（☞35ページ）。 → Gガイドの番組情報送信放送局または送信時刻を手動で変更したため。メニューの「セットアップ」で「かんたん設定」を選び、もう一度設定をやりなおす（☞16ページ「準備**6**：かんたん設定をする」）。 → 番組表データの受信時刻に、予約録画とLIVE放送の視聴または録画を両方行った。
番組表に表示されない番組がある。	→ 受信状態が悪いため、すべての番組表データを受信できなかった。 → 時刻別番組表には、短い番組（5分間の番組など）は表示されない。チャンネル別番組表を使う（☞67ページ）。

表示

メニューが画面に出ない。	→ テレビを「ビデオ」の入力に切り換える。
間違った放送局名が表示される。	→ 間違った地域番号が設定されている。メニューの「セットアップ」で「かんたん設定」を選び、正しい地域番号でかんたん設定をやりなおす（☞16ページ、「準備**6**：かんたん設定をする」の手順**7**）。 → 引越しして番組表を受信できない場合などに、前に受信していた放送局名が表示されることがある。残しておきたいタイトルをVHSテープなどにダビングし、本機で工場出荷設定（☞39ページ）を行うと、消すことができる。
ソニーテレビダイレクトボタンを押しても何も表示されない。	→ 本機をテレビのコンポーネント入力2端子以外の入力につないでいる。コンポーネント入力2端子につなぎなおす（☞33ページ）。

リモコン

リモコンが働かない。	→ 乾電池が消耗している（☞8ページ）。 → 乾電池が入っていない（☞7ページ）。 → 乾電池を交換すると、リモコンのテレビメーカー設定はお買い上げ時の設定に戻る。テレビメーカー番号を合わせなおす（☞32ページ）。 → リモコンを本体に向けて操作する（☞8ページ）。 → 本体とリモコンのリモコンモードが合っていない（☞8ページ）。

カモン！マイキャスターサービス

ネットボタンを押しても「カモン！マイキャスター」が表示されない。	→ 本機をネットワーク回線につないでいない。正しく接続されているか確認する（☞43ページ）。 → ネットワーク回線の設定をしていない。メニューの「ネットワーク設定」の「設定表示」で「接続診断」を行って、正しく設定されているか確認する（☞48ページ）。 → サーバーメンテナンスなどのサービス上の理由でアクセスできない。しばらくたってからもう一度アクセスしなおす。
@録画予約ができない。	→ 日付や時刻が正しく設定されていない（☞33ページ）。 → 本機をネットワーク回線につないでいない。正しく接続されているか確認する（☞43ページ）。 → ネットワーク回線の設定をしていない。メニューの「ネットワーク設定」の「設定表示」で「接続診断」を行って、正しく設定されているか確認する（☞48ページ）。 → メニューの「セットアップ」の「その他」で「スタンバイモード」が「低消費電力」に設定されている。「通電」に設定しなおす（☞39ページ）。 →「カモン！マイキャスター」で、@録画予約の自動センター接続が「OFF」に設定されている。 → パソコンでサービス登録したあとに、画面の指示どおりに本機で「カモン！マイキャスター」を表示して、手動接続していない。

その他

電源を入れると「温度異常が検出されたためxx月xx日xx時xx分にシステムを停止しました」と表示され、正常に動作しない。	→ 本機の周囲に充分なすき間が空いているかどうか（☞6ページ）を確認し、熱がこもらないようにする。
電源を入れると「システムに異常が検出されたためxx月xx日xx時xx分にシステムを停止しました［エラー番号：xxxx］」と表示され、正常に動作しない。	→ メッセージ番号（エラー番号）をメモし、テクニカルインフォメーションセンター（☞裏表紙）に連絡する。
タイトルを再生中に「エラーが発生したので再生を継続できません」と表示され、続いて「システムに異常が検出されました　再起動または停止します［エラー番号：XXXX］」と出て、再起動した。	→ 再起動した後、メニューから「タイトル一覧」を選び、再生に失敗したタイトルを消去する（☞102ページ）。
タイトルを再生しようとすると「このタイトルは再生できません」と表示され再生されない。	→ 録画中に電源コードが抜けたなどの理由によりタイトルが再生できない。メニューから「タイトル一覧」を選び、再生できなかったタイトルを消去する（☞102ページ）。
本機が動作しない。	→ 画面に警告メッセージが出ているときは、メッセージにしたがう。 → 画面に警告メッセージが出ていないときは、本体の電源スイッチを数秒間（RECランプとNETWORKランプが点滅するまで）押す。それでも反応がないときは、電源プラグをコンセントと本体から抜き、本体後面のリセットボタンをボールペンの先などで位置を確認しながら押す。

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
「故障かな？と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかを点検してください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではチャンネルサーバーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

部品の交換について
この商品は修理の際、交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品はご同意をいただいた上で回収させていただきますので、ご協力ください。

修理について（ハードディスク）
修理・点検の際、不具合症状の発生・改善等の確認のために必要最小限の範囲でハードディスク上のデータファイルを確認したり、プログラムを起動することがあります。ただし、それらのファイル、プログラムをソニー側で複製・保存することはありません。

ハードディスクの初期化または交換が必要となる場合は、弊社の判断で初期化を行わせていただきますのでご了承ください（著作権法上の著作物に該当するデータが発見された場合も含みます）。

なお初期化により、ハードディスク内のプログラムおよびデータが全て消去されますので、あらかじめお客様にてビデオテープやディスクに記録するなど、保存につき必要な対応をされるようお願いいたします。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。
●型名：CSV-E77
●故障の状態：できるだけ詳しく
●購入年月日：

テクニカルインフォメーションセンターのご案内

お買い上げいただいたチャンネルサーバーは、テクニカルインフォメーションセンターでも保証サービスを行っております。
製品の品質には万全を期しておりますが、万一、故障などの不具合が生じた場合や、接続や操作の方法がわからない場合は、まず、裏表紙の電話番号にお問い合わせください。
また、製品に対するご意見なども、お気軽にお寄せください。よりよい製品作りに生かしていきたいと考えております。

あらかじめ以下のことをお調べいただくと、対応が円滑に進むこともあります。
お手数をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

●型名： CSV-E77
●接続しているアンテナ： VHF/UHF、VHF/UHF/BS混合、CATV
●つないでいるテレビのメーカーと型名

今後とも、ソニー製品をご愛用くださいますようお願い申し上げます。

主な仕様

システム

録画方式	MPEG2
録音方式	MPEG1（LAYER2）
映像信号	NTSCカラー、EIA標準方式
最大録画時間	HQ： 35時間 SP： 50時間 EP： 100時間
映像受信方式	周波数　シンセサイザー方式
音声受信方式	インターキャリア方式
受信チャンネル	VHF：1〜12チャンネル UHF：13〜62チャンネル CATV：C13〜C38チャンネル

入・出力端子

アンテナ入出力	VHF/UHF1軸、 75Ω F型コネクター
映像入力	入力1/入力2の2系統、 ピンジャック、 1Vp-p（75Ω不平衡）
映像出力	出力1/出力2の2系統、 ピンジャック、 1Vp-p（75Ω不平衡）
S2映像入力	入力1/入力2の2系統、4ピンミニDIN 輝度信号：1Vp-p（75Ω不平衡） 色信号：0.286Vp-p（75Ω不平衡）
S2映像出力	出力1/出力2の2系統、4ピンミニDIN 輝度信号：1Vp-p（75Ω不平衡） 色信号：0.286Vp-p（75Ω不平衡）
音声入力	入力1/入力2の2系統、 ピンジャック（左、右） 入力レベル：327mVrms （入力インピーダンス：47kΩ以上）
音声出力	出力1/出力2の2系統、 ピンジャック（左、右） 出力レベル：327mVrms （出力インピーダンス：10kΩ以下）
コントロールS入出力	ミニジャック
D1映像出力	Y:1Vp-p（0.286V負同期付き） C_B/C_R:±350mVp-p 出力インピーダンス 75Ω
ネットワーク	10BASE-Tコネクター

電源部・その他

電源部	AC100V、50/60Hz
消費電力	39W
待機消費電力	約3W（低消費電力モード）
時計方式	クォーツクロック
停電補償時間	約30分
許容動作温度	5℃〜 40℃
許容保存温度	−20℃ 〜 60℃
最大外形寸法	幅 430×高さ 79×奥行き 360mm （最大突起含まず）
本体質量	約 6.5kg
付属リモコン	RMT-V318 電源：DC 3V 単3形（R6）マンガン乾電池2個付属
ハードディスク容量	160Gバイト
付属品	7ページ参照

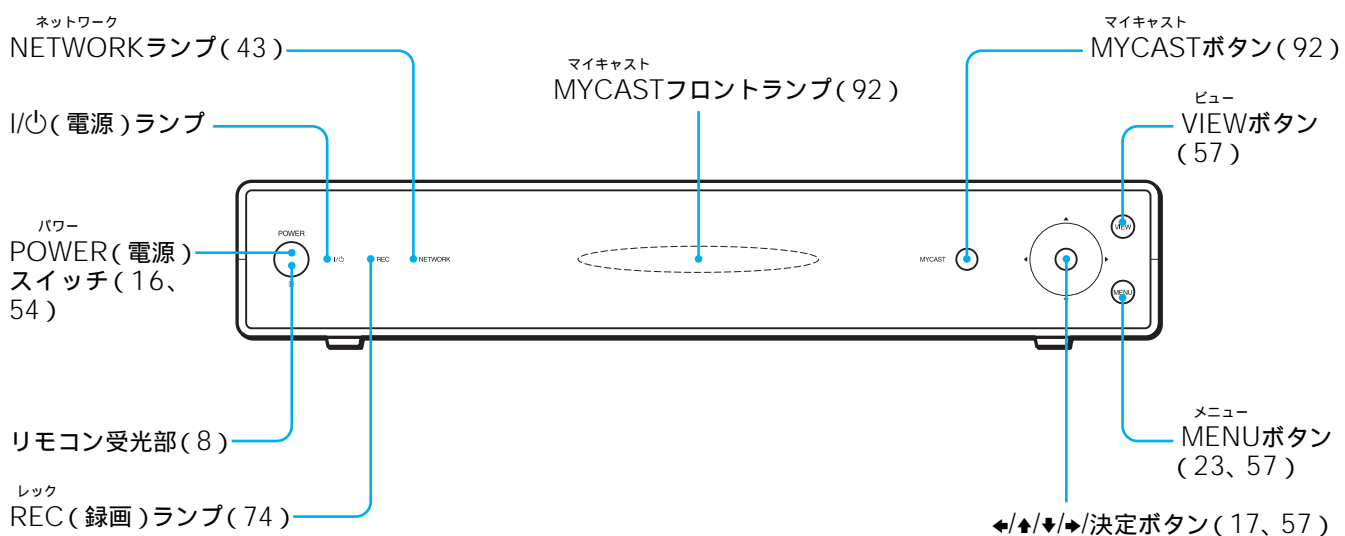
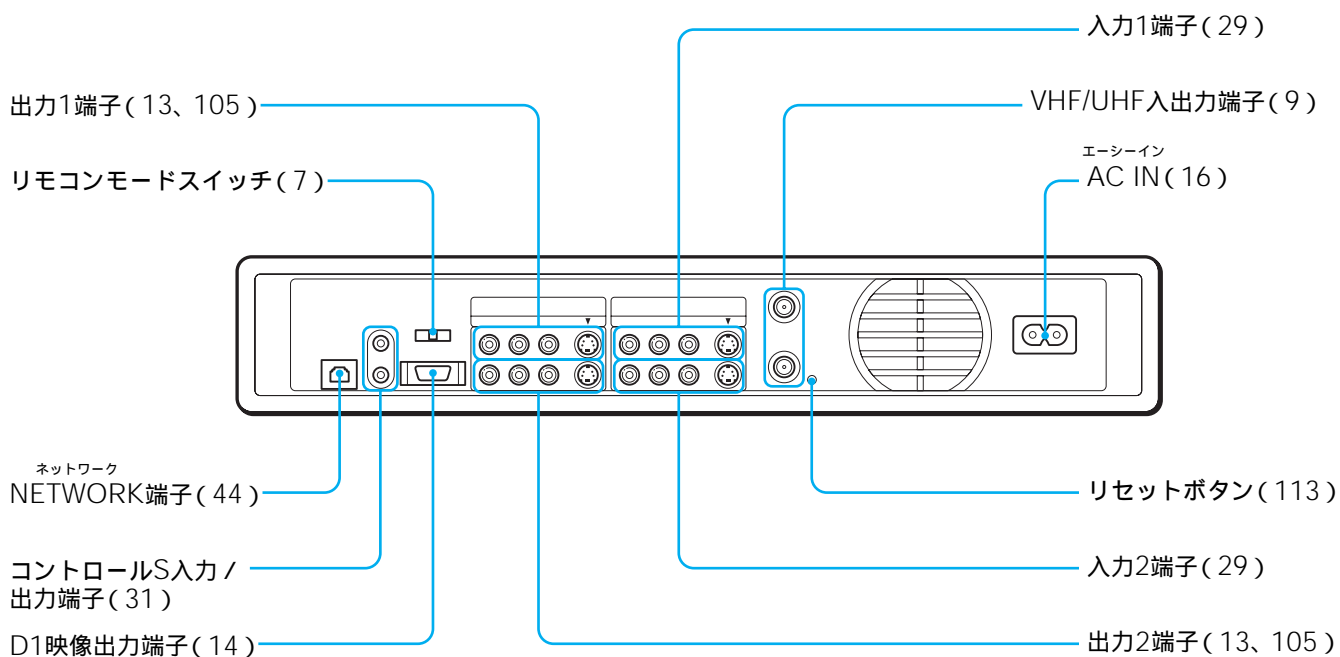
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

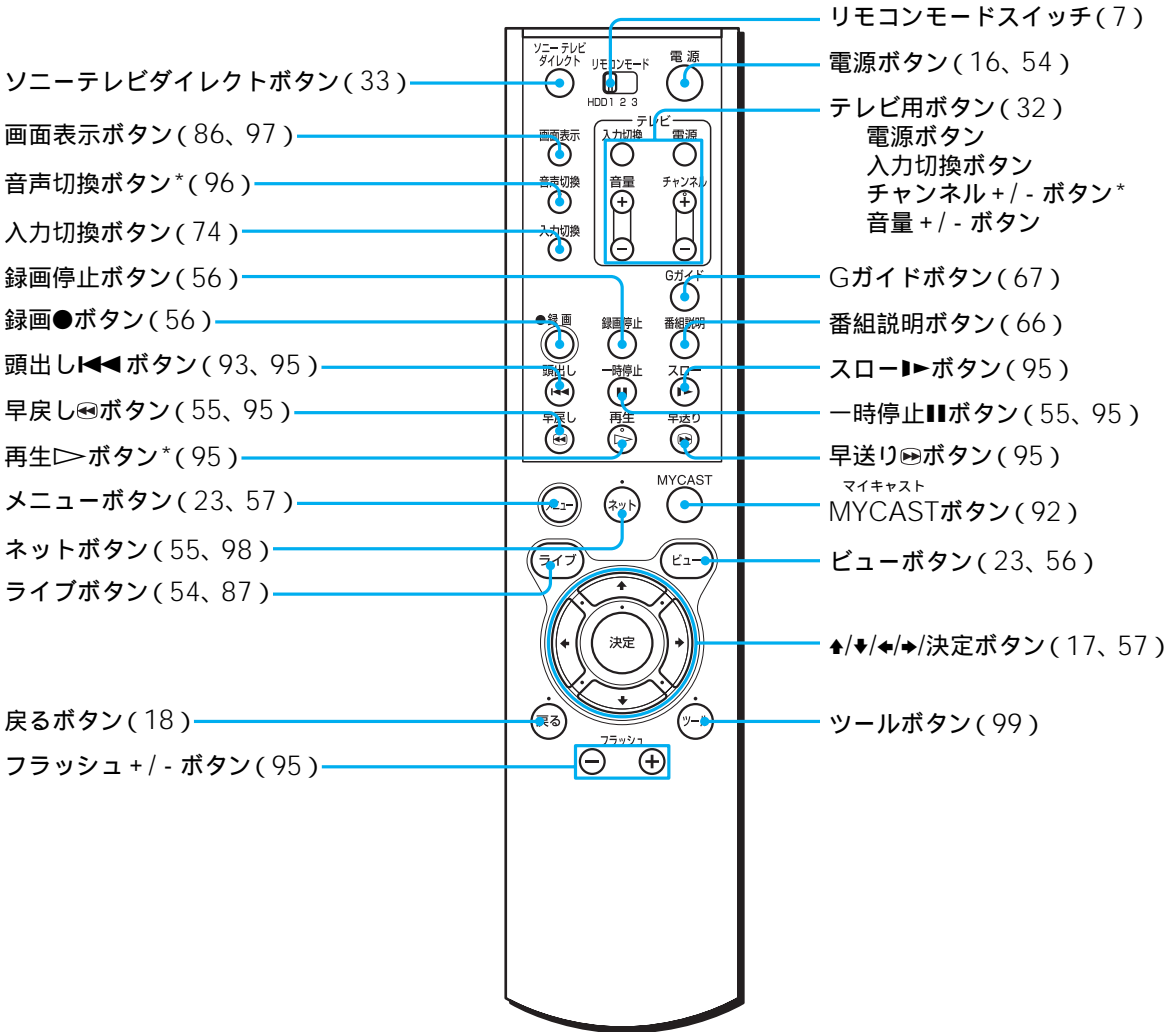
各部の名前

各部の説明は（　）内のページをご覧ください。

本体

本体のボタンは同じ名前のリモコンのボタンと同じ働きをします。

前面

後面

リモコン

リモコンのボタンは同じ名前の本体のボタンと同じ働きをします。
＊のボタンには凸（突起）が付いています（チャンネル＋/－ボタンは「＋」のみ）。操作の目印としてお使いください。
•の付いているボタンは、「カモン！マイキャスター」を操作するときに使うボタンです（☞98ページ）。

用語解説

五十音順

ア行

イーサネット
米国のゼロックス社が開発したローカルエリアネットワーク（LAN）のモデルのひとつです。現在、ローカルエリアネットワークを構成するために広く普及しています。

インターネット
コンピューターなどの機器を世界規模でつないでいる通信網です。インターネットをとおして情報が行き来し、電子メールやホームページの閲覧などを利用できます。インターネットを使うには、インターネット接続サービスを提供する会社（プロバイダー）との契約が必要となります。

カ行

ガイドチャンネル
ジェムスター社が各放送局に割り当てている識別番号です。

結露（露つき）
暖房を入れて室温が急に上がったときなどに、本機内部に水滴が付くことです。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。

サ行

受信チャンネル
本機が放送局を受信したときのチャンネルです。通常は新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されている各放送局の番号と同じです。本機では、チャンネルの設定を自動で行ったときに設定されます。

常時接続
インターネットに常につながっている状態のことです。接続時間を気にすることなく、情報のやりとりが行えます。

スプリッター
電話線に混在している音声通話とADSLの情報を二つに分けるために使用します。音声通話よりもADSLが使用する周波数帯のほうが高いため、ADSLの情報を分離できます。

タ行

タイトル
録画済みの番組のことを呼びます。本機で、放送中のテレビ番組と、録画した番組を区別するために使用している用語です。

デジタルCS放送
通信衛星を使ったCS放送の一種です。従来のアナログCS放送とは違い、映像や音声をデジタル化することにより、大量の情報を扱うことができます。これにより、多チャンネルの放送を高画質・高音声で楽しむことができます。デジタルCS放送を受信するには、専用のチューナーとアンテナが必要です。
CSはCommunication Satellite（コミュニケーション・サテライト）の略です。

ハ行

ハードディスク
パソコンなどに使われている大容量データ記憶装置の1つです。表面に磁性体を塗った平らな円盤（ディスク）を回転させ、それに磁気ヘッドを近づけてデータを記憶します。磁気ディスクと駆動機構が一体になっているため、非常に高速で読み書きすることができ、データの検索性にすぐれています。

表示チャンネル
本機で放送局を選ぶとき表示されるチャンネルです。通常は受信チャンネルと同じですが、変更することができます。

ブロードバンド
広域の周波数帯域を使用して、大容量の映像・音声データを高速で送受信できる回線の総称です。現在、ブロードバンドといわれるものには、ADSL、CATV、FTTHなどがあります。

ブロードバンドルーター
ネットワーク間を中継し、相互のネットワークのプロトコルやアドレスの変換を行う装置を総称してルーターと呼びます。ADSLやケーブルテレビでインターネットに接続する場合に使用するルーターがブロードバンドルーターです。

プロバイダー
インターネットへの接続サービスなどを提供する事業者のことです。「インターネットサービスプロバイダー（ISP）」とも言います。

アルファベット順

ADSL
　非対称デジタル加入者回線（Asymmetric Digital Subscriber Line）の略です。ブロードバンド回線のひとつで、従来の銅線のアナログ回線を使用しますが、音声信号とは別の高周波数帯域を利用するため、大容量のデータ伝送が可能です。上り方向（ユーザーから送信する方向）の通信速度は16～640kbpsと遅いのですが、下り方向（電話局からユーザーへ送信する方向）は1.5～12Mbpsと高速のため、「非対称」の名前がついています。通信速度は契約しているサービスにより、異なります。

BSデジタル放送
　放送衛星BS-4後発機を利用したデジタル衛星放送です。従来のテレビ放送（VHF/UHF）やBSアナログ放送と違い、映像や音声をデジタル化して大容量の情報を扱えるため、高画質な映像や多チャンネルの番組を楽しめます。幅広いジャンルの番組内容で、デジタルハイビジョン放送を中心に、ラジオ放送、データ放送（双方向サービス）が楽しめます。
　BSはBroadcast Satellite（ブロードキャスト・サテライト）の略です。

CATV
　契約者と放送局をケーブルで直接結んで番組を提供する有線放送のことです。通常のテレビ番組やBS放送に加え、スポーツや映画の専門チャンネル、地域情報番組や文字放送などを見ることができます。
　CATVはCable Television（ケーブル・テレビジョン）の略です。

D端子
　デジタルCS放送やDVDプレーヤーなどに対応したコンポーネント映像端子です。デジタルCSチューナーやDVDプレーヤーなどと、1本のケーブルで簡単に映像信号を接続できます。コンポーネント映像で接続するため、より高画質な画像を楽しめます。
　D端子には対応する信号フォーマットによって、次の種類があります。
　本機にはD1出力端子がついています。
- D1端子：525i（480i）の信号に対応
- D2端子：525i（480i）と525p（480p）の信号に対応
- D3端子：525i（480i）と525p（480p）、1125i（1080i）の信号に対応
- D4端子：525i（480i）と525p（480p）、1125i（1080i）、750p（720p）の信号に対応
  本機では750pの画像方式を1125iの画像方式に変換して表示します。

　iはインターレース、pはプログレッシブの略です。
　（ ）内は有効走査線数で数えたときの別称です。

DHCP
　動的ホスト構成プロトコル（Dynamic Host Configuration Protocol）の略です。インターネットの接続に必要な設定値を端末に自動的に割り当てるための仕組みです。

EPG
　電子番組表と呼ばれ、一般にテレビ画面上に表示されるテレビ番組表のことを呼びます。EPGはElectronic Program Guide（エレクトロニック・プログラム・ガイド）の略です。本機では、地上波放送の電波といっしょに送信されている情報を受信して表示します。また、そのデータをおまかせ•まる録にも利用しています。電波状況によって、EPGを受信できない場合があります。

Gガイド
　特定の放送局から番組表データを送信するサービスです。テレビ画面に番組表を表示して見ることができます。

GB（**ギガバイト**）
　ハードディスク等の記憶装置の容量を表す単位で、数値が大きいほど大容量です。

iモード、J-スカイ、EZweb
　iモードはNTTドコモ、J-スカイはJ-Phone、EZwebはauが提供するオンライン情報提供サービスです。対応の携帯電話の画面を利用して、サイト（番組）接続サービス、電子メールサービス、インターネット接続などのサービスを使えます。サービスの内容は各社により異なります。

ID-1**方式（ビデオ**ID-1**システム）**
　ビデオ信号の一部にデジタルのID信号を加算することにより、画面の横縦比（16:9、4:3またはレターボックス）の情報を記録するシステムの名前です。本機はID-1方式に対応しています。
　ID-1方式対応のビデオカメラやビデオデッキなどを、本機のビデオ1～4入力端子につなぐと、ID-1方式の画像となります。ただし、あらかじめビデオカメラなどで「ワイドTV」モードを「入」にして録画した画像に限ります。

LAN
　ローカルエリアネットワーク（Local Area Network）の略です。オフィスや学校、ビルの中などの限定された地域に置かれたコンピューターやプリンター、ファクシミリ、その他イーサネット端子を持った機器などを相互接続して通信できるように構成されたネットワークの総称です。

MPEG2**（エムペグツー）**
　映像デジタル圧縮技術の世界標準規格のひとつです。高能率な符号化方式として、DVDやデジタル放送などで用いられています。本機では、アナログ信号をMPEG2方式に圧縮することで、ハードディスクに記録しています。

SSL
　Secure Socket Layer（セキュア・ソケット・レイヤー）の略です。インターネット上で情報を安全にやりとりするための規格です。クレジットカードなどの情報をやりとりするようなホームページでよく利用されます。SSLには、ホームページ作成者の身元を確認する機能と、安全に情報をやりとりするために情報を暗号化する機能があります。SSL対応のブラウザーを使えば、特別な設定なしで必要に応じて自動的にSSLが使われ、インターネット上での情報のやりとりが安全に行われます。

索引

五十音順

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

アルファベット順

記号・数字順

接続・操作・故障・サービスに関するお問い合わせは
テクニカルインフォメーションセンターへ

電話番号　0438-30-7373
受け付け時間　午前10時～午後6時（年末、年始、祝日、日曜日を除く毎日）

カモン！マイキャスター
チャンネルサーバーを楽しく使っていただくためのホームページです。
http://www.jp.sonystyle.com/mycaster/

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

http://www.sony.co.jp/

この説明書は100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

Printed in Japan